

地上・BS4K・110度CS 4Kチューナー

取扱説明書

お買い上げありがとうございます。



電気製品は安全のための注意事項を守らないと火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。
お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

目次

安全のために

各部のなまえ

接続と準備

テレビを見る

お好みの設定にする

USBハードディスクを使う

お知らせ

その他

故障かな？と思ったら

索引

目次

安全の ために

	ページ
安全のために必ずお守りください	4
ご使用上のお願い	11

各部の なまえ

本体前面/後面	13
リモコン	14
本機のリモコンでお使いのテレビを 操作する	15

接続と準備

テレビを見るまでの準備	16
準備1 付属品を確認する	17
準備2 リモコンの準備をする	17
準備3 接続する	18
準備4 他の機器と接続する	22
準備5 LAN端子に接続する	24
準備6 電源を入れる	25
準備7 初期セットアップをする	26
準備8 ブラビアリンクを準備する	28

テレビを 見る

放送を見る	29
データ放送を見る	31
番組表を見る	32
番組の詳しい情報（番組説明）を見る	34
見たい番組を探す（ジャンル検索）	35

お好みの設定にする

機能設定をする	36
初期設定をする（再設定/設定変更）	39
設定を初期化する	45

USBハードディスク を使う

	ページ
USBハードディスクに録画する	46
USBハードディスクを接続してできる録画	47
USBハードディスクを登録する	48
USBハードディスクに予約録画をする	49
USBハードディスクに録画した番組を見る（再生する）	52
録画した番組を消去する	54
USBハードディスクを初期化する/ 登録を削除する	55
USBハードディスクを取り外す	56

お知らせ

お知らせ・情報	57
---------	----

その他

主な仕様	58
著作権等について	59

故障かな？と思ったら

困ったときは	71
メッセージ表示一覧	76
お手入れのしかた	77

索引

索引	78
----	----

保証書とアフターサービス	裏表紙
--------------	-----

安全のために必ずお守りください

■誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。



誤った取扱いをしたとき、火災・感電・破裂などにより死亡や大けがなどの人身事故が生じます。



誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの。



誤った取扱いをしたときに、軽傷または家屋・家財などの損害に結びつくもの。

■図記号の意味は次のとおりです。

	絶対に行わない		絶対に分解・修理はしない		絶対に触れない
	絶対に風呂・シャワー室では使用しない		絶対に水にぬらさない		絶対にぬれた手で触れない
	必ず指示に従い行う		必ず電源プラグをコンセントから抜く		

■定期的に点検をする

本機の通風孔にほこりが付着するときがありますが、付着がひどい場合、故障の原因となることがあります。掃除機などで1ヶ月に1度、ほこりを吸い取ることをおすすめします。

■故障したら使わない

動作がおかしくなったり、本体や電源コードなどでの破損に気づいたら、すぐにお買い上げ店、またはソニーご相談窓口へ修理をご依頼ください。



本機を医療機関に設置しない

医療機器の誤動作の原因となることがあります。



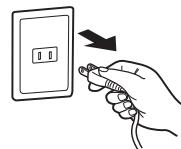
設置禁止

警告

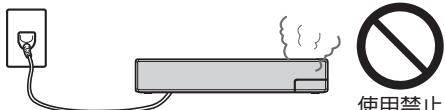
電源プラグは容易に手が届く場所の電源コンセントに差込んでください。
完全に通電を遮断するには電源プラグを抜いてください。

万一異常が発生したときは、電源プラグをすぐ抜く!!

異常のまま使用すると、火災・感電の原因になります。
すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、
販売店または修理相談窓口に修理をご依頼ください。



故障(画面が映らない、音が出ないなど)や
煙、変な音・においがするときは使わない



火災・感電の原因になります。
煙が出なくなるのを確認して、販売店に修理をご依頼ください。

不安定な場所に置かない



設置禁止

ぐらついたり変形した台の上や
傾いた所など。
落ちたり、倒れたりしてけがの原
因になります。

本機を落としたり、本機を破損したときは
使わない



使用禁止

火災・感電の原因になります。
万一落としたり破損した場合は、すぐに
電源を切り、電源プラグをコンセントか
ら抜いて、販売店にご相談ください。

リモコンの取扱について

落としたり、踏みつけたり、中に液体をこぼしたりしな
いように、ていねいに扱ってください。
直射日光が当たるところ、暖房器具のそばや湿度が高い
ところには置かないでください。

水や異物を入れない



水ぬれ禁止

水や異物が入ると火災や感電の原因となります。
本機の上に花瓶など水の入ったものを置かないで
ください。また、本機を水滴のかかる場所に置か
ないでください。

万一、水や異物が入ったときは、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げ店または修理相談窓口にご相談ください。

乾電池は幼児の手の届くところに置かない



禁止

飲み込むと窒息死する原因になります。

万一飲み込んだ場合は医師に相談してください。

接続線で遊ばせない。けがの原因になります。

野外や窓際で使用しない



設置禁止

雨水などにさらされ、火災や感電の原
因となることがあります。

安全のために必ずお守りください(つづき)

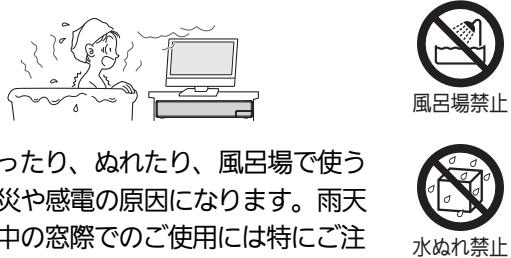
⚠ 警告

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない



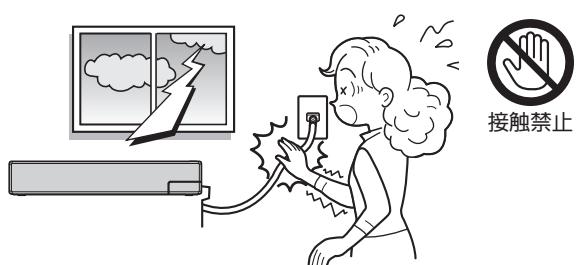
感電の原因になります。

水のある場所に置かない



水が入ったり、ぬれたり、風呂場で使うと、火災や感電の原因になります。雨天や降雪中の窓際でのご使用には特にご注意ください。銭湯や温泉の脱衣所などに設置すると、温泉に含まれる硫黄などにより本機が故障したりします。

雷が鳴りだしたら、アンテナ線に触れない



火災・感電の原因になります。

通風孔をふさがない



通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。

- ホットカーペットの上に置かない。
- 布をかけない。
- 本機の上に物や他機器を置かない。
- 壁や家具に密着して置かない。また毛足の長い絨毯や布団などの上に置かない。

電源コードを傷つけない



重いものをのせたり、熱器具に近づけたり、無理に引っ張らない。コードが破損して火災・感電の原因になります。

分解や改造をしない



内部には電圧の高い部分があり、さわると感電の原因になります。また、けが・火災の原因になります。内部の点検・調整・修理は販売店にご相談ください。

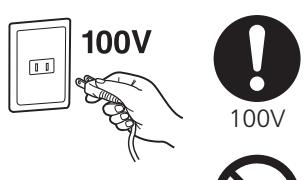
電源プラグのほこりなどは定期的にとる



電源プラグにほこりがついたりコンセントの差込みが不完全な場合は、火災の原因になります。

傷んだ電源コードや差込みのゆるいコンセントは使わないでください。1年に一度は電源プラグとコンセントの定期的な清掃と接続を点検してください。

電源は、交流100Vを使う



コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流100V(50/60Hz)以外では使用しない。たとえば配線などで、定格を超えると発熱により、火災の原因となります。

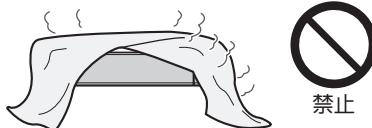
海外などで、異なる電源電圧で使用すると、火災や感電の原因となります。

⚠ 注意

設置のときは次のことをお守りください

風通しが悪かったり、置き場所によっては、内部に熱がこもり、火災や感電の原因になります。

空気穴(通風孔)をふさがない

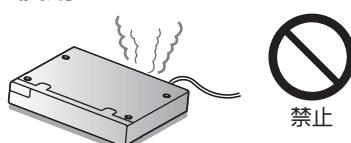


禁止

人が通行する場所に置かない コード類は正しく配置する

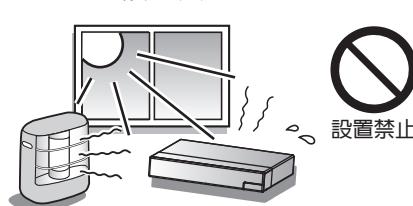
電源コードや信号ケーブルは、足に引っかけると製品の落下や転倒などにより怪我の原因となることがあります。人が踏んだり、引っかけたりするような恐れのある場所を避け、充分注意して接続・配置してください。

たて置きや裏返しで使用しない



禁止

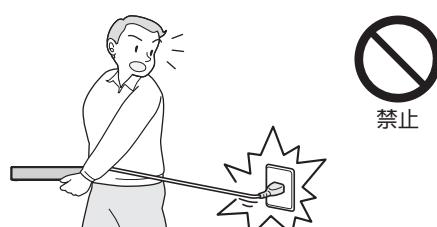
直射日光の当るところや熱器具のそばに置かない



設置禁止

本機が変色、変形などの劣化を起こす原因になることもあります。

接続線をつけたまま移動しない



禁止

火災・感電の原因や、つまずいてけがの原因になります。

電源プラグやアンテナ線、機器間の接続線をはずしたことを確認のうえ、移動してください。

電源プラグを持って抜く



プラグを持つ

コードを引っ張ると傷がつき、感電・火災の原因になります。

コンセントは製品の設置場所に一番近く、抜き差しがしやすい場所を選んでください。

押入れ、本箱などに入れない



設置禁止

湿気やほこり、油煙、湯気の多い場所や、虫の入りやすい場所、直射日光があたる場所、熱器具の近くに置かない

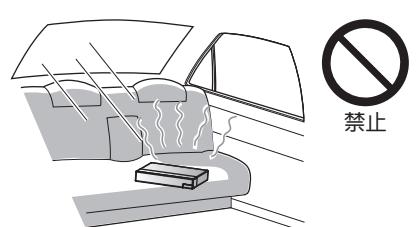


設置禁止

湿気、ほこりの多いところ、油煙や湿気が当たるようなところ(調理台や加湿器のそば)におかないでください。

火災・感電・変形などの原因となることがあります。

乗物の中や船舶の中などで使用しない



禁止

移動中の振動により、本機が落下して、けがの原因となることがあります。

塩水をかぶると、発火や故障の原因となることがあります。

安全のために必ずお守りください(つづき)

⚠ 注意

本機の上に乗らない

壊れてけがの原因となりことがあります。
特に、小さなお子様にはご注意ください。



禁止

ゆるいコンセントに接続しない

電源プラグは、根本までしっかりと差し込んでください。
根本まで差し込んでもゆるみがあるコンセントにはつながないでください。
発熱して火災の原因となることがあります。電気工事店にコンセントの交換をご依頼ください。



根元まで
差込む



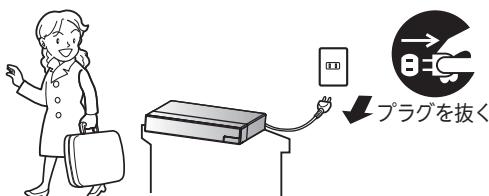
禁止

お手入れのときは、電源プラグを抜く



感電の原因になります。

旅行などで長期間、ご使用にならないときは、電源プラグを抜く



本機を長時間使用しない時は、安全のため、必ず電源プラグを抜いてください。

本機は電源ボタンを切っただけでは、完全に電源から切り離されておらず、常に微弱な電流がながれています。

完全に電源から切り離すためには電源プラグをコンセントから抜く必要があります。

コンセントは製品の設置場所に一番近く、抜き差しがしやすい場所を選んでください。

LAN端子に接続する機器について

電気通信事業法に基づく認定品に接続してください。

本機の上に重い物を載せない

故障の原因となります。



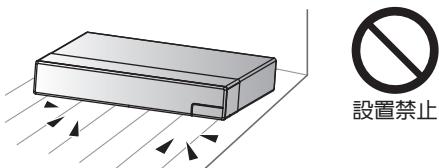
禁止

本機の上や近くにものを置かない ローソクのような裸火を本体の上や 近くに置かない



金属類や液体が内部に入ると、火災・感電の原因になります。

ワックスのかかった床に直接置かない



設置禁止

床上のワックス、洗剤、溶剤により、
床材と本体底面のすべり止め用ゴムの密着性が上がり、
床材のはがれ、着色の原因になります。

屋外や窓際で使用しない



禁止

雨水などにさらされ、火災や感電の原因となることがあります。また、直射日光を受けると、本機が熱を持ち、故障することがあります。

海辺や砂地、あるいは砂ぼこりが起こる場所などでは、砂がかからないようにしてください。故障の原因になるばかりか、修理できなくなることがあります。

⚠ 注意

電源プラグは、他機器との接続が終わってから

コンセントに差したまま他機器と接続したりすると、感電の原因になることがあります。

他機器との接続が終わった後に、電源プラグをコンセントに差してください。



禁止

乾電池についての安全上のご注意

漏液、発熱、発火、破裂などを避けるため、下記のことを必ずお守りください。

⚠ 警告

- 火の中に入れない。ショートさせたり、分解、加熱しない。
- 充電しない。
- +とーの向きを正しく入れる。
- 電池を使い切ったとき、長時間使用しないときは取り出してください。
- 新しい電池と使用した電池、種類の違う電池を混せて使わない。



正しく入れる

⚠ 注意

- 指定された種類の電池を使用する。
- 廃棄の際は、地方自治体の条例または規則に従ってください。

もし電池の液が漏れたときは、リモコンの電池入れの液をよくふきとつから、新しい電池を入れてください。

万一、液が身体に付いたときは、水でよく洗い流してください。

正しい方法で運搬・移動する

誤った方法で運搬したり移動したりすると、本機が落下し、打撲や骨折をしたり、大けがをすることがあります。

運ぶときには、衝撃を与えないようにしてください。落下や破損などにより、大けがの原因となります。本機を運ぶときは、本機に接続されている電源プラグやケーブル等をすべてはずしてください。電源プラグを差し込んだまま移動させると、電源コードが傷つき火災や感電の原因となることがあります。

修理や引っ越しなどで本機を運ぶ場合は、お買い上げ時に本機が入っていた箱とクッション材を使ってください。

日本国外で使用しない



禁止

日本以外では、電源電圧、電源環境が異なるため使用しないでください。

火災、感電の原因になります。

放送方式が異なるため使用できません。

また、アフターサービスもできません。

This product designed set is designed for use in Japan only and can not be used in any other countries. No servicing is available outside of Japan.

音量について

周囲の人の迷惑とならないように適度の音量でお楽しみください。特に、夜間での音量は小さい音でも通りやすいので、窓を閉めたりヘッドホンを使用したりして、近隣所への配慮を充分にし、生活環境を守りましょう。

ヘッドホンをご使用のときは、耳を刺激しないように、適度な音量でお楽しみください。耳を刺激するような大きな音で長時間つづけて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。耳鳴りがするような場合は、音量を下げるか、使用を中止してください。またヘッドホンをつけたまま眠ってしまうと危険です。呼びかけられて返事が出来るくらいの音量で聞きましょう。

本機の温度について

長時間使用したときなどに、本機の上部が熱くなり、手で触れると熱く感じことがあります。

また、変形しやすいもの(オーディオテープやビデオテープなど)を本機の上に置かないでください。

安全のために必ずお守りください(つづき)

⚠ 注意

外装のお手入れについて

お手入れをする前に、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

本機に直接水や洗剤をかけないでください。吹きかけた水や洗剤が外装部にたれて本機が故障する場合があります。

外装の汚れをふきとるときは、メガネ拭きなどの乾いた柔らかい布でそっとふきとってください。

万が一、油性マジックなどが付着してしまった場合は、水で薄めた中性洗剤などに布を湿して固く絞ってふきとり、最後に乾いた布で軽くふいてください。クレンザーのような研磨剤が入った洗剤は使わないでください。

印刷面は乾いた柔らかい布で丁寧に拭いてください。爪などでひっかくと、印刷面が傷つくことがあります。

殺虫剤のような揮発性のものをかけたり、シンナーやベンジンなどは使ったりしないでください。変質したり、塗装がはげたりすることがあります。

ゴムやビニール製品に長時間接触させると、変質したり、塗装がはげたりすることがあります。

市販の科学ぞうきんやクリーニングクロスなどをつかうときは、その販売会社に確認ください。

アンテナ工事には、技術と経験が必要です



販売店に相談する

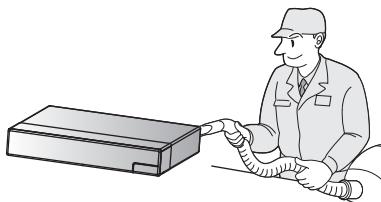
販売店にご相談ください。

送配電線から離れた場所に設置してください。

アンテナが倒れると感電の原因になります。

BS、CS放送受信用アンテナは強風の影響を受けやすいので確実に取り付けてください。

内部掃除は、販売店に依頼する



内部掃除

内部にほこりがたまつたまま使うと、火災や故障の原因になります。

ケーブル類を接続したりはずしたりする前に、必ず電源プラグを抜いてください。

ご使用上のお願い

■電波障害について

本機は規格を満たしていますが若干のノイズが出ています。「ラジオ」や「パソコン」などの機器に本機を近付けると互いに妨害を受けることがあります。このときは機器を影響のないところまで本機から離してください。

■搬送について

- 引越しや修理などで本機を運搬する場合は、本機用の梱包箱と緩衝材および包装シート・袋をご用意ください。

■動作時の本体温度について

本体や上面の一部は温度が高くなりますので、ご注意ください。品質・性能には問題ありません。

- お客様または第三者が本機の誤使用、使用中に生じた故障、その他の不具合または本機の使用によって受けられた損害については、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切の責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
- データ放送の双方向サービスなどで本機に記憶されたお客様の登録情報やポイント情報などの一部、またはすべての情報が変化・消失した場合の損害や不利益について、アフターサービス時も含め、当社は一切の責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
- 本機でお客様が設定されるデータには、個人情報を含むものがあります。本機を譲渡または廃棄される場合には、「全情報の初期化」により個人情報を消去されることをおすすめします。
- 火災、地震、風水害、落雷その他の天災地変、塩害、公害、ガス害(硫化ガスなど)や異常電圧による故障および損傷は有料修理になります。

● 留意点

ご使用の前に下記の内容を必ずお読みください。

- 受信異常により、本機の操作ができなくなった場合は本体の電源ボタンで電源をいったん切ったあと、しばらくして再度本体の電源ボタンで電源を入れ直してください。
- 国外でこの製品を使用して有料放送サービスを享受することは、有料サービス契約上禁止されています。
- 万一、本機の不具合により、録画できなかった場合の補償についてはご容赦ください。
- あなたが録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上権利者に無断で使用できません。

●本機の受信周波数帯域に相当する周波数を用いた機器とは離してご使用ください

本機の受信周波数帯域(UHF:470~770MHz, BS:1032MHz~2681MHz, CS:1595MHz~3224MHz)に相当する周波数を用いた携帯電話、無線LAN、電子レンジなどの機器を、本機やアンテナケーブルの途中に接続している機器に近づけると、その影響で映像・音声などに不具合が生じる場合があります。それらの機器とは離してご使用ください。

●天候不良によっては、画質、音質が悪くなる場合があります

衛星放送の場合、雨の影響により衛星からの電波が弱くなっているときは、引き続き放送を受信できる降雨対応放送に切り替えます。(降雨対応放送が行われている場合)降雨対応放送に切り換わったときは、画面にメッセージが表示されます。降雨対応放送では、画質や音質が少し悪くなります。また、番組情報も表示できない場合があります。

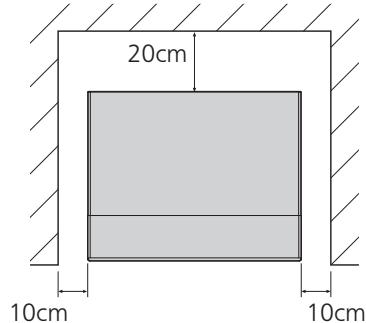
ご使用上のお願い (つづき)

● 本機の設置についてのお願い

- 傾斜面や、水平でない面、カーペットなどの軟らかい面への設置をさけてください。
- 本機の下へ物をはさまないでください。
- 熱のこもりやすいところ、熱に弱いところに置かないでください。
(本機は放熱のため底面が熱くなります、故障ではありません。)
- 振動の多いところに置かないでください。
- 直射日光が当たるところ、湿度や温度が高いところに置かないでください。
- 極端に寒いところに置かないでください。

- 本機を高いところに置かないでください。
- 電源コンセントに容易に手が届く場所に設置してください。
- 視聴環境について、目が疲れるので適度に明るい環境で視聴してください。また連続して長時間視聴することも目が疲れる原因となります。

- 最低限、下図のスペースを取ってください。



本図は上から見た設置図です。

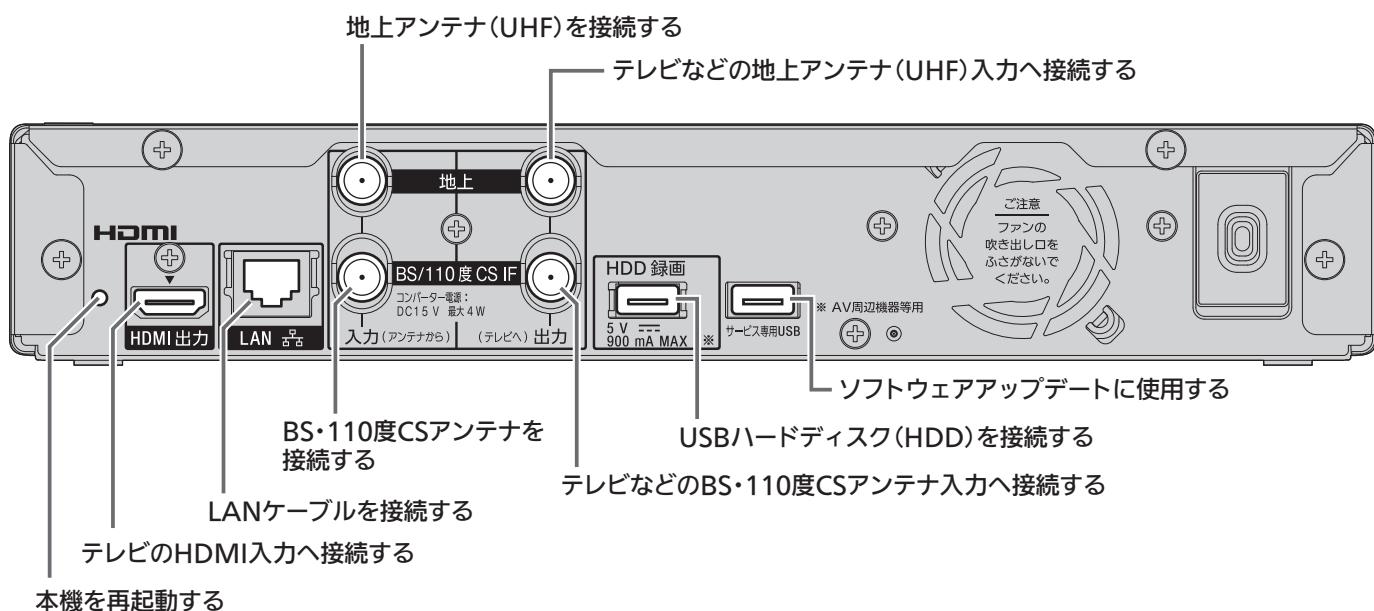
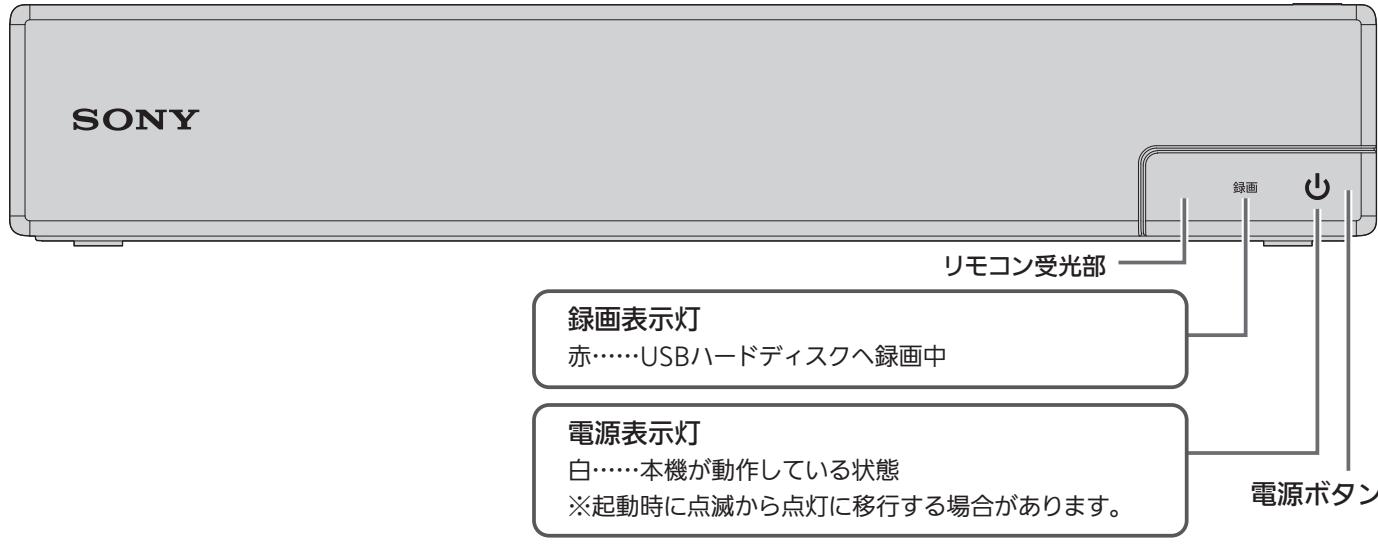
- 不安定な場所に置かないでください。

台の上に設置するときは、平坦すべりにくい、本機の外形より大きい、変形しない台の上に置いてください。

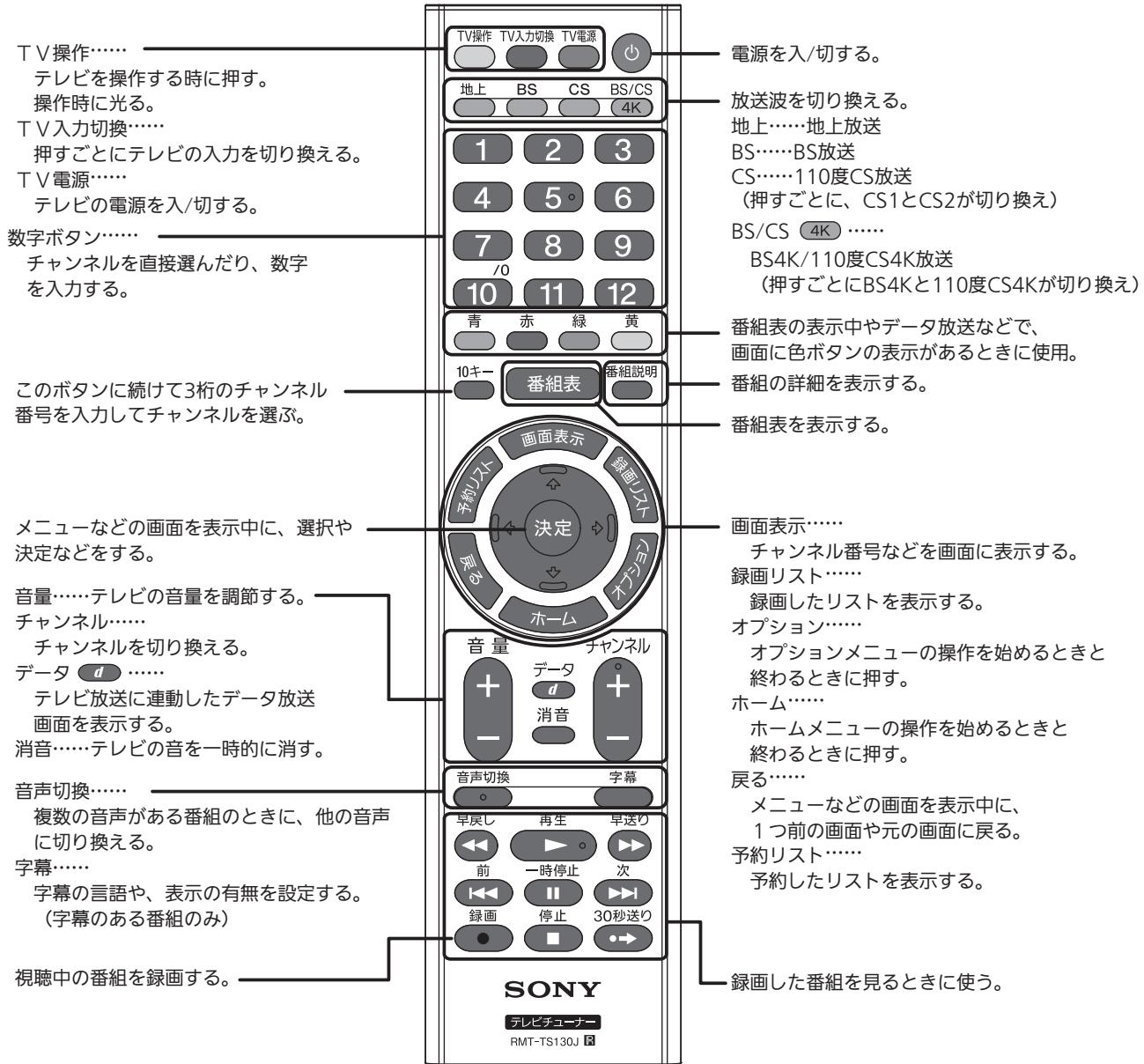


禁止

本体前面/後面



リモコン



再生 (再生) ボタン、音声切換ボタン、数字ボタンの **5.**、チャンネル **+** ボタ
ンには凸点 (突起) が付いています。操作の目印としてお使いください。

お願い! リモコンの取扱い

落としたり、物を当てたり、
衝撃を与えるたりしない。



リモコンの上に重いものを乗せ
たり、踏みつけたりしない。



水をかけたり、ぬれたものの
上に置かない。



ベンジン、シンナーなど
揮発性の液体でふかない。



外傷に至らない場合でも、内部の基板が割れるなどの故障の原因となりますので、取り扱いには十分ご注意ください。

- ボタンは、表示の真ん中あたりを真上から押してください。
- ボタンを押すときは、力を入れすぎないようにしてください。
- 丁寧に扱ってください。

本機のリモコンでお使いのテレビを操作する

テレビ操作に利用できる主なボタン

登録したテレビのリモコンにないボタンは利用できません。機種によっては同じボタンがあっても操作できないことがあります。

ボタン	ソニー製ブラビア	他社製テレビ
• TV電源 • 色ボタン • TV入力切換 • 番組表 • $\uparrow\downarrow\leftarrow\rightarrow$ 、決定 • 戻る • ホーム • 音量+/- • チャンネル+/- • 消音 • d データ • 音声切換 • 字幕 • 放送切換 (地上/BS/CS) • 数字ボタン • 録画リスト • 10キー • オプション • 前/次 • 早戻し/早送り • 再生 • 録画 • 一時停止 • 停止 • 画面表示 • 番組説明	○	○
	○	×

他社製テレビを操作する

本機のリモコンにお使いのテレビのメーカーを設定すると、TV操作ボタンでテレビを操作することができます。お買い上げ時は、ソニーに設定されています。

1 操作したいテレビのメーカー番号を下の表で確認する。

2 TV操作ボタンを押しながら、メーカー番号の数字ボタンを1秒以上押す

TV操作指を離してTV操作ボタンが2回点滅すると、設定が完了します。

メーカー	メーカー番号
ソニー	1
パナソニック	2
シャープ	3
東芝	4 5
日立	6
三菱	7
フナイ	8
LG	10

メーカー番号が複数あるときは、順に試して操作できる番号をお選びください。メーカーの記載がない場合は使えません。

本機のリモコンでテレビを操作する

1 TV操作ボタンを押す

TV操作ボタンが点灯している間は、テレビの操作ができます。最後の操作から、約60秒でボタンは消灯します。

テレビを見るまでの準備

準備1

付属品を確認する

P.17

準備2

リモコンの準備をする

P.17

準備3

接続する

P.18

必ず行う

必要により

準備4

他の機器と接続する

P.22

- USBハードディスクと接続する
- ホームシアター機器と接続する

準備5

LAN端子に接続する

P.24

準備6

電源を入れる

P.25

準備7

初期セットアップをする

P.26

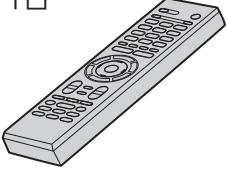
必要により

準備8

ブリッジリンクを準備する

P.28

準備1 付属品を確認する

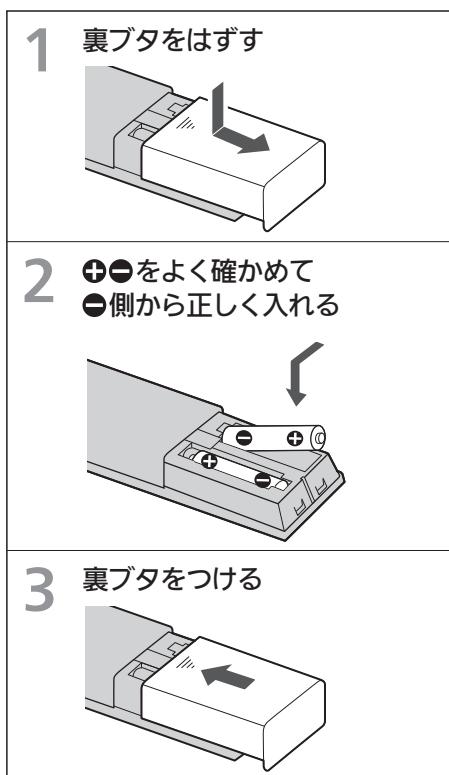
リモコン…1台	単4形乾電池…2個
	

HDMIケーブル（長さ2m）	取扱説明書（本書）
----------------	-----------

準備2 リモコンの準備をする

乾電池を入れる

単4形乾電池を2個使用



！警告

電池および電池の入ったリモコンは、直射日光の当たるところや熱器具、直火のそばなど温度が上がるところに置かない。

！注意

乾電池は-側から入れる。
正しい向きに入れる。
電池の破裂、液漏れにより、
火災・けがや周囲を汚す原因
になります。

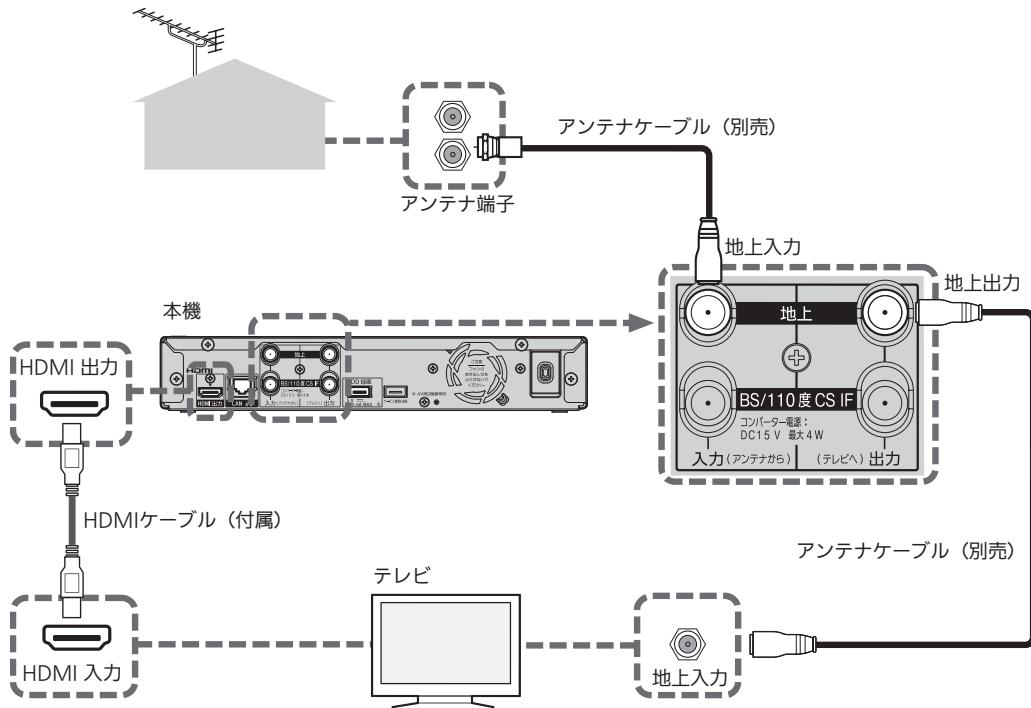
- リモコンが動作しなくなったり、操作できる距離が短くなったときは、2個とも新しい乾電池と交換してください。
- 電池を廃棄する場合は、「各自治体の指示」に従って廃棄ください。
プラス+・マイナス-端子に絶縁性テープを貼るなどして絶縁状態にしてから廃棄してください。

準備3 接続する

- 4K放送を4K映像で視聴するには、接続するテレビが4K/60pとHDCP2.2入力に対応している必要があります。
- 本機は、ハイビジョンテレビ（720p/1080i/1080p）と接続してもBS4K・110度CS4K放送をハイビジョン映像で視聴することができます。

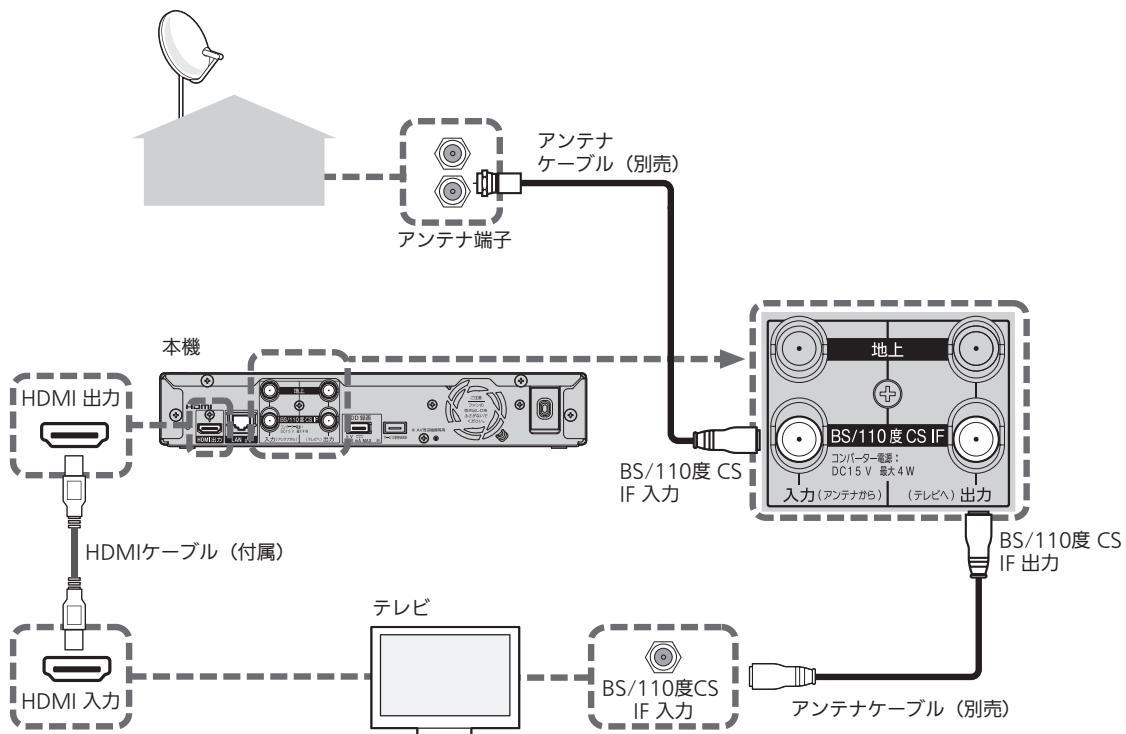
地上放送を視聴する場合

- アンテナ端子が1つしかない場合には、市販のアンテナ分波器を使ってアンテナケーブルを衛星放送と地上放送の2つに分けてから本機に接続してください。



NHKと民放キー局系のBS4K放送とBS・110度CS放送を視聴する場合

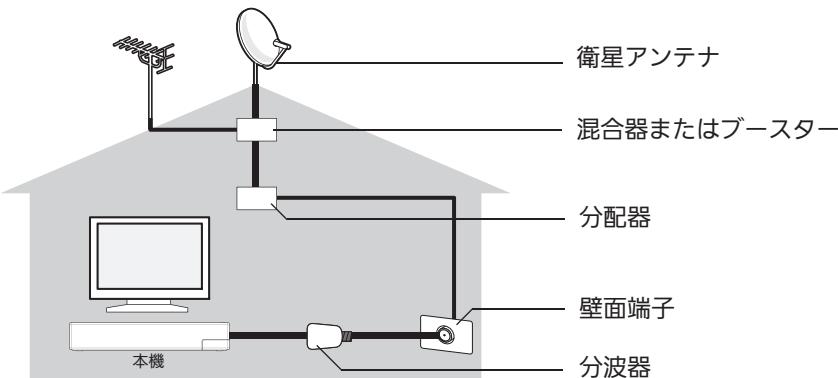
- 現在BS放送のすべてのチャンネルが受信できている場合、従来の衛星アンテナと受信システム機器のままで、NHKと民放キー局系のBS4K放送（右旋放送）を視聴することができます。



- 4K HDR対応テレビと接続する場合は、P.20もご覧ください。

● すべてのBS4K放送や110度CS4K放送を視聴する場合

- 有料放送を含むすべてのBS4K放送と110度CS4K放送を視聴するためには、4K8K放送に対応した衛星アンテナ（右左旋対応）と分配器やブースターなどの受信システム機器（3224MHz対応）が必要です。
- 詳しくは、衛星アンテナ販売店もしくはテレビ販売店にご相談ください。



- 4K HDR対応テレビと接続する場合は、P.20もご覧ください。

マンションにお住いの場合

BSハイビジョン放送がすべて受信できている場合、本機でNHKと民放キー局系のBS4K放送（右旋放送）を視聴することができます。すべてのBS4K放送とCS110度4K放送（右旋・左旋放送）を視聴するには、共同受信設備を改修する必要があります。詳しくは共同受信設備を管理しているマンション管理組合や管理会社にお問い合わせください。

- ご注意：4K放送非対応のブルーレイ/DVDレコーダーを壁面端子と本機のBS/110度CS IF入力端子との間に接続しないでください。BS4K・110度CS4K放送（左旋放送）が視聴できない場合があります。

● CATV(ケーブルテレビ)経由で視聴している場合

CATVでBS放送・110度CS放送を受信している場合、ケーブルテレビ放送会社の再送信方式によっては本機で衛星放送を受信できない場合があります。詳しくはケーブルテレビ放送会社にご確認ください。

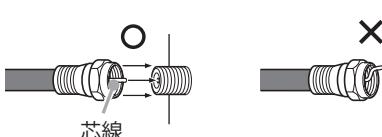
ケーブルテレビ放送会社の連絡先がわからないときは、下記までお問い合わせください。

(社)日本ケーブルテレビ連盟 電話：03-6228-6639

提供地域（エリア）については、下記ホームページでご確認ください。

<https://www.catv-jcta.jp/>

- ご注意：ケーブルの芯線が曲がると、金属部分に触れ、ショートの原因となります。



● 4K HDR対応テレビと接続する場合

- 4K HDR放送を4K HDR映像で視聴するには、テレビがHDR (HLG方式) 入力に対応している必要があります。
- 本機をテレビの高精彩4K/60p HDR信号入力に対応したHDMI入力端子に接続してください。
- 付属のHDMIケーブルまたは市販のプレミアムハイスピードHDMIケーブルで接続してください。
- テレビの「HDMI信号フォーマット」などのHDMI対応信号モード設定が、「拡張フォーマット」などの高精彩4K/60p HDR信号入力に対応したモードになっていることを確認してください。
- 接続するテレビが、4K/60p、HDCP2.2やHDR (HLG方式) 信号に対応しているかどうか、どのHDMI入力端子がそれらの信号に対応しているか、またHDMI対応信号モード設定の名称や設定方法は、メーカーと機種により異なります。詳しくは、テレビのメーカーにお問い合わせください。

● ソニー製4Kテレビと接続する場合

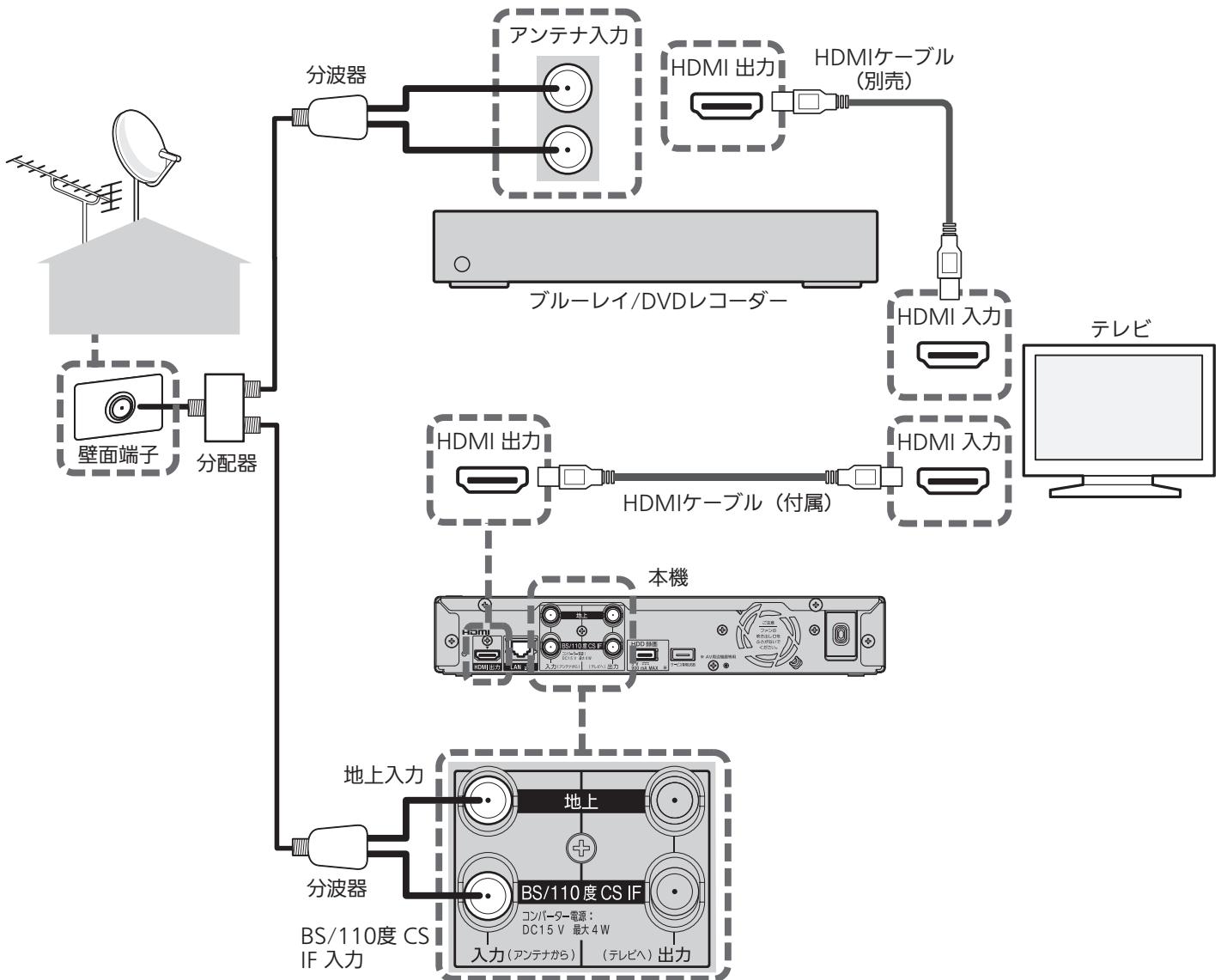
- お使いのモデルシリーズにより異なります。以下をご覧ください。

	4K/60p	HDCP2.2	HDR (HLG方式)	広色域 (BT.2020)	
Z9F A9F					<ul style="list-style-type: none"> ・本機をテレビのいずれかのHDMI入力端子に接続してください。 ・本機に付属のHDMIケーブルまたはプレミアムハイスピードHDMIケーブルで接続してください。 ・テレビのホームボタンを押して、【設定】 - 【外部入力設定】 - 【HDMI信号フォーマット】を【拡張フォーマット】に設定してください。
A8F X9000F X8500F X7500F					<ul style="list-style-type: none"> ・HDR映像の視聴には、本機をテレビのHDMI 2またはHDMI 3端子に接続してください。 ・本機に付属のHDMIケーブルまたはプレミアムハイスピードHDMIケーブルで接続してください。 ・テレビのホームボタンを押して、【設定】 - 【外部入力設定】 - 【HDMI信号フォーマット】を【拡張フォーマット】に設定してください。
A1 X9500E X9000E X8500E X8000E			○	○	<ul style="list-style-type: none"> ・HDR映像の視聴には、テレビのソフトウェアアップデートが必要です。 ・HDR映像の視聴には、本機をテレビのHDMI 2またはHDMI 3端子に接続してください。 ・本機に付属のHDMIケーブルまたはプレミアムハイスピードHDMIケーブルで接続してください。 ・テレビのホームボタンを押して、【設定】 - 【外部入力設定】 - 【HDMI信号フォーマット】を【拡張フォーマット】に設定してください。
Z9D X8300D X7000D	○	○			<ul style="list-style-type: none"> ・HDR映像の視聴には、テレビのソフトウェアアップデートが必要です。 ・HDR映像の視聴には、本機をテレビのHDMI 2またはHDMI 3端子に接続してください。 ・本機に付属のHDMIケーブルまたはプレミアムハイスピードHDMIケーブルで接続してください。 ・テレビのホームボタンを押して、【設定】 - 【外部入力設定】 - 【HDMI信号フォーマット】を【拡張フォーマット】に設定してください。
X9350D X9300D X8500D					<ul style="list-style-type: none"> ・HDR映像の視聴には、テレビのソフトウェアアップデートが必要です。 ・本機をテレビのいずれかのHDMI入力端子に接続してください。 ・本機に付属のHDMIケーブルまたはプレミアムハイスピードHDMIケーブルで接続してください。
X9400C X9300C X9000C X8500C					<ul style="list-style-type: none"> ・本機をテレビのいずれかのHDMI入力端子に接続してください。
X8000C					<ul style="list-style-type: none"> ・4K映像の視聴には、本機をテレビのHDMI 1またはHDMI 2端子に接続してください。
X9500B X9200B X8500B			-	-	<ul style="list-style-type: none"> ・4K映像の視聴には、テレビのソフトウェアアップデートが必要です。 ・4K映像の視聴には、本機をテレビのHDMI 4端子に接続してください。 ・X9200Aシリーズでの4K映像の視聴には、テレビの基板交換が必要な場合があります。
X9200A X8500A					<ul style="list-style-type: none"> ・X9000シリーズでの4K映像の視聴には、テレビの基板交換が必要です。 ・4K映像の視聴には、テレビのHDMI 2端子に接続してください。
X9000					

2018年9月現在

● ブルーレイ/DVDレコーダーを通して接続するとき（左旋放送を視聴する場合）

- ご注意：BS4K・110度CS4K放送（左旋放送）を視聴するには、4K放送非対応のブルーレイ/DVDレコーダーを壁面端子と本機のBS/110度CS IF入力端子との間に接続しないでください。その場合は、下記のように並列して接続してください。



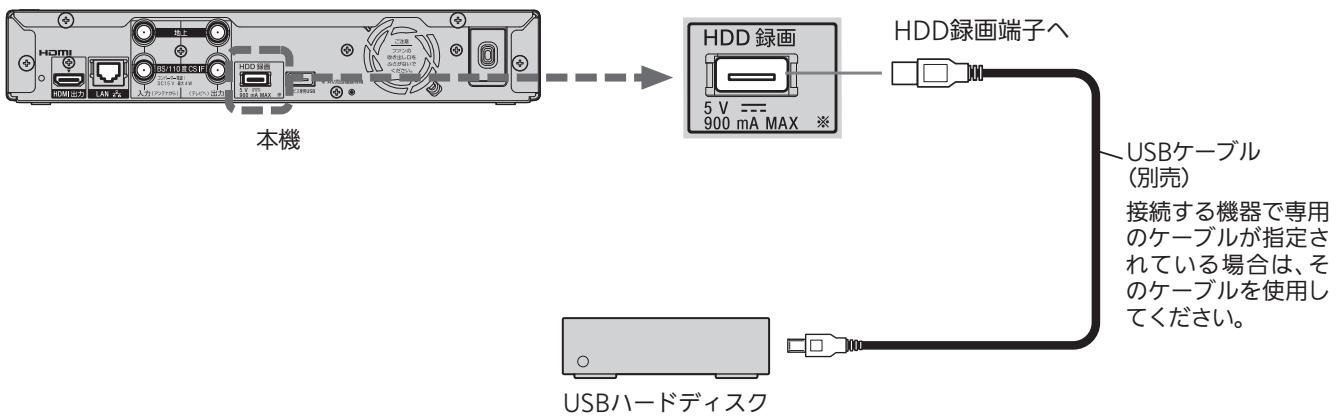
準備4 他の機器と接続する

USBハードディスクと接続する

本機に市販のUSBハードディスクを接続することで、テレビ番組を録画できます。 **P.46**
本機で使用できるUSBハードディスクについて詳しくは、サポートページをご覧ください。
<https://www.sony.jp/support/>

お知らせ

- 本機に接続できるUSBハードディスクは、USB3.0または2.0コネクタを持ち、USBマストレージクラスで、容量160GBから6TBまでです。160GBと表示があつても実質容量が160GBを切るものは使用できません。接続するUSBハードディスクの取扱説明書などでもご確認ください。
- BS4K・110度CS4K放送の録画には、USB3.0準拠のUSBハードディスクをお使いください。BS4K・110度CS4K放送は、USB3.0準拠でないUSBハードディスクには録画できません。
- 本機に接続できるUSBハードディスクは1台だけですが、8台まで登録して取り替えることができます。
- USBハブ(ひとつのUSB端子を複数のUSB端子に変換する機器)は使用できません。
- 録画再生中やUSBハードディスクが動作中は、USBハードディスクを外さないでください。



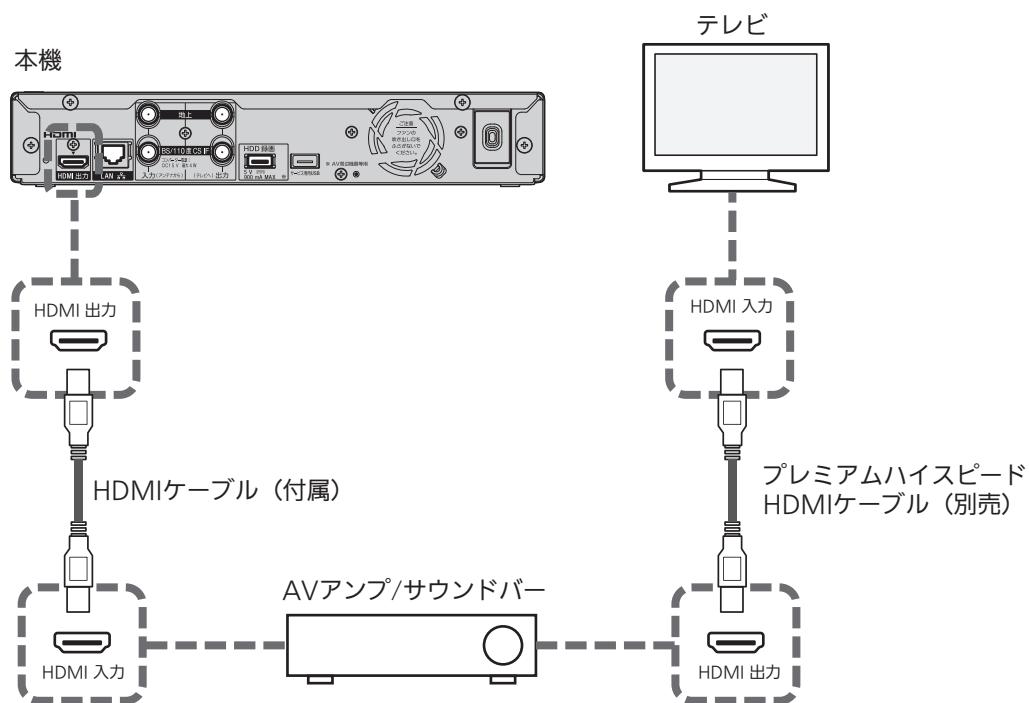
お願い!

- テレビ放送録画用のUSBハードディスクを接続してください。

ホームシアター機器と接続する

4KやHDR対応のホームシアター機器と接続する場合

- ホームシアター機器を経由してテレビに接続する場合には、ホームシアター機器も4K信号(4K/60p、HDCP2.2) やHDR信号 (HLG方式) の伝送 (パススルー) 機能に対応している必要があります。
- ホームシアター機器が4K/60p HDR(HLG方式)信号の伝送機能に対応している場合には、市販のプレミアムハイスピードHDMIケーブルで接続してください。
- 本機をテレビの4K/60pとHDCP2.2信号入力に対応したHDMI入力端子に接続してください。
- さらに、その機器の「HDMI信号フォーマット」などのHDMI対応信号モード設定が「拡張フォーマット」などの高精彩4K/60p HDR信号伝送に対応したモードになっていることを確認してください。



※接続するホームシアター機器が、4K/60p、HDCP2.2やHDR(HLG方式)信号に対応しているかどうか、どのHDMI入力端子がそれらの信号に対応しているか、またHDMI対応信号モード設定の名称や設定方法は、メーカーと機種により異なります。詳しくは、機器のメーカーにお問い合わせください。

4KとHDRに非対応のホームシアター機器またはHDMI入力端子のないホームシアター機器と接続する場合

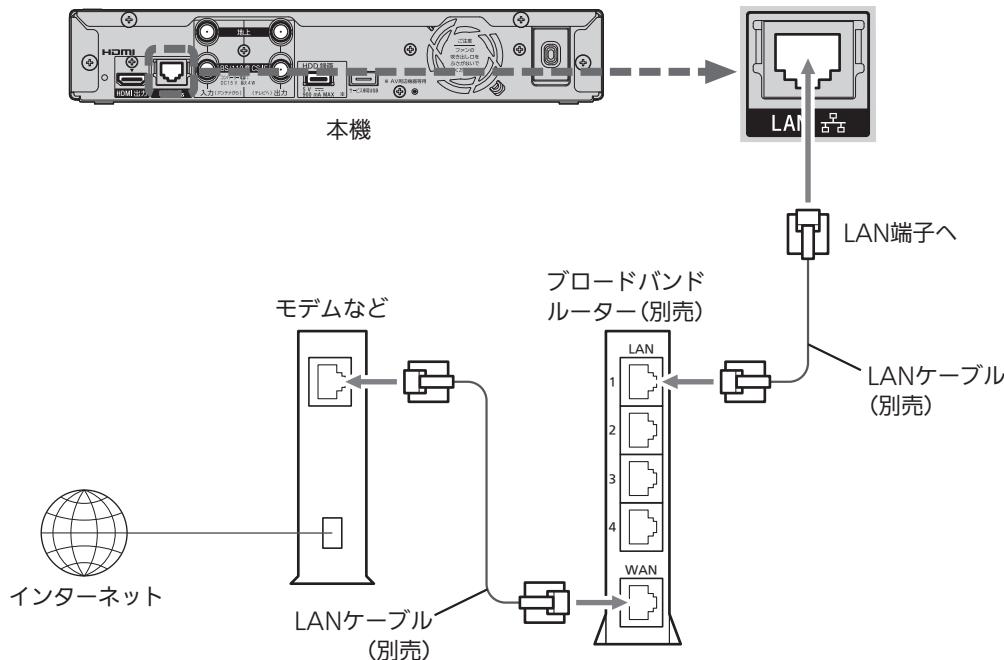
- ホームシアター機器が4K信号 (4K/60p、HDCP2.2) やHDR信号 (HLG方式) の伝送機能に対応していない場合や、一部のサウンドバーなどHDMI入力端子がない場合は、本機をテレビに直接接続して、同時にホームシアター機器をテレビのHDMI (ARC) 入力端子や光デジタル音声出力端子に接続してください。

おすすめ より高音質で楽しむには、初期セットアップ後に、本機のホームボタンを押して、【設定】 - 【機能設定】 - 【映像・音声出力設定】 - 【音声出力】を【自動】に設定してください。ただし、緊急警報放送時の内蔵チャイム音はミックス出力されません。

準備5 LAN端子に接続する

データ放送を行っている放送局との双方向通信は、ブロードバンド環境をお持ちの場合、本機のLAN端子を使用することにより一層充実したデータ放送サービスなどを楽しむことができます。サービスの詳細は各放送局にお尋ねください。本機は無線LAN（Wi-Fi）には対応しておりません。

お使いのインターネット環境によっては、通信設定が必要なことがあります。



● 通信設定について

[ホーム] を押して、[設定] → [初期設定] → [通信設定] で設定状況の確認および変更ができます。

- DHCP
- IPアドレス
- ゲートウェイ
- DNS
- プロキシサーバー
- MACアドレス

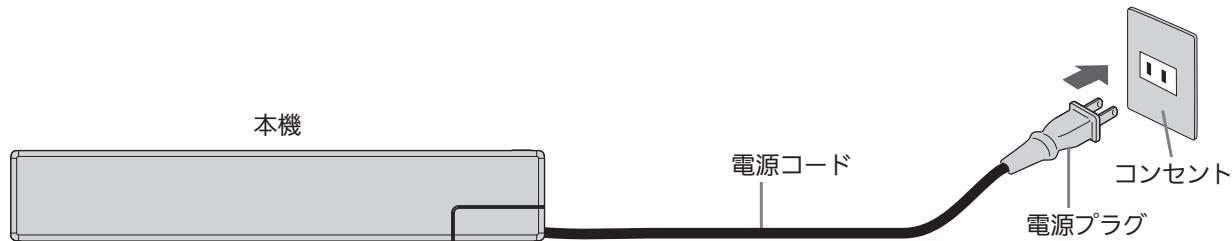
設定については、プロバイダまたは回線事業者にお問い合わせください。

準備6 電源を入れる

1

電源プラグをつなぐ

電源プラグは容易に手が届く場所のコンセントに差し込んでください。

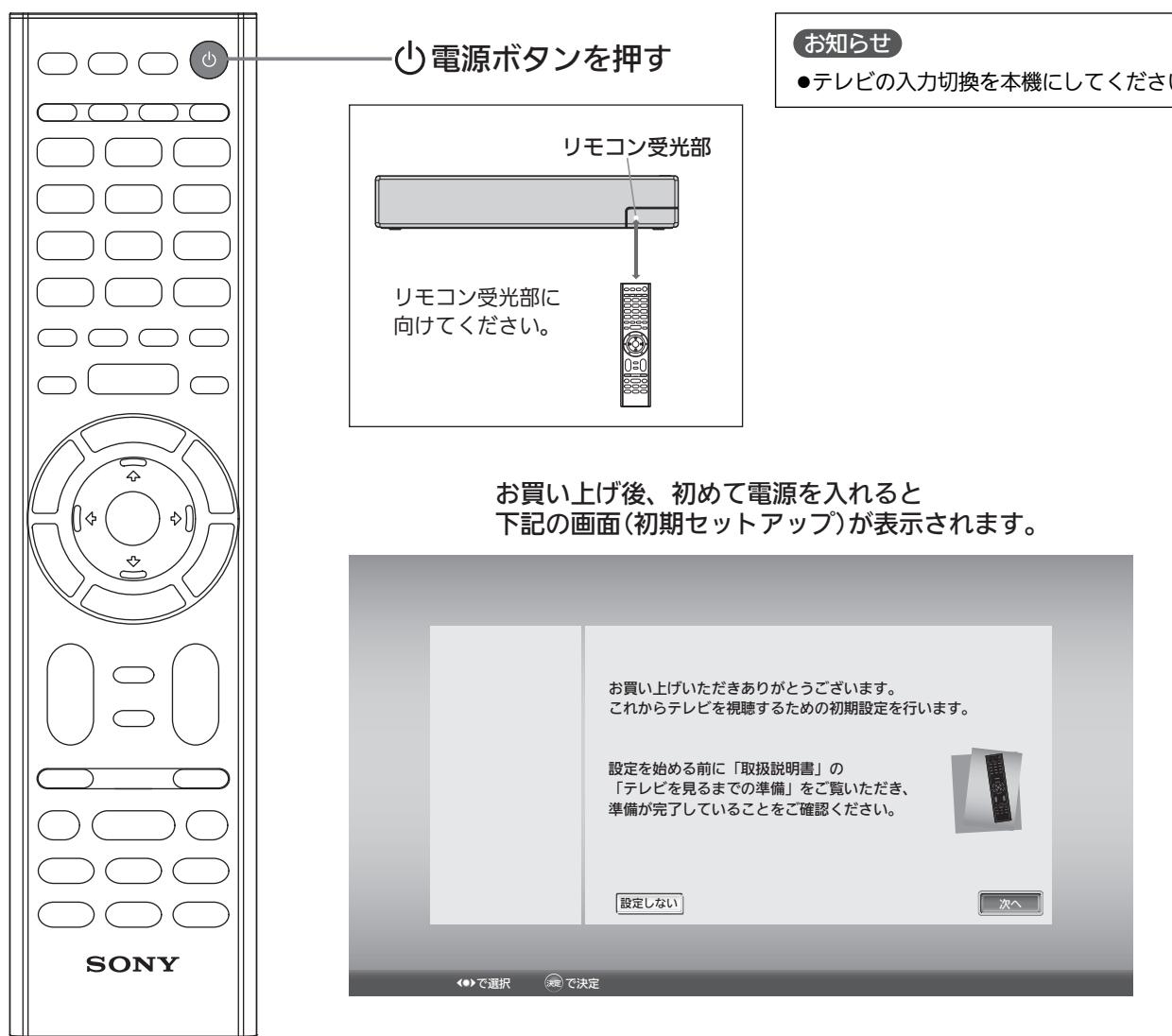


2

テレビの電源を入れる

3

リモコンで本機の電源を入れる



準備7 初期セットアップをする

テレビを見るために必要な設定が簡単にできます。

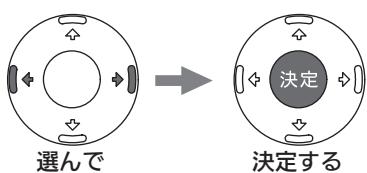
設定開始

1 決定ボタンを押して、設定を始める



衛星視聴の確認

2 「視聴する」または「しない」を選ぶ



「視聴する」を選んだ場合は、手順③へ進みます。
「しない」を選んだ場合は、手順④へ進みます。

3 「次へ」が選ばれている状態で、 決定ボタンを押す

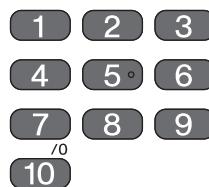


お知らせ

「△放送が受信できません」などが表示されたときは、
アンテナ接続を確認してください。
正しく接続し直したあとは、決定ボタンを押してスキャンし直して
ください。

地上放送の設定

4 7桁の郵便番号を入力する

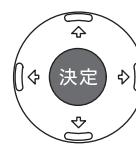


●間違えたときは \circlearrowleft で戻り、入力し直してください。

● \circlearrowleft でも入力できます。

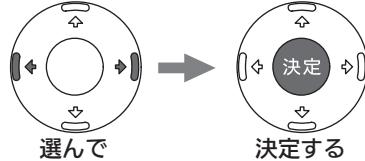
この場合、7桁目を入力したあとで \circlearrowright を押して「次へ」を選んでください。

5 「次へ」が選ばれている状態で、 決定ボタンを押す



地上放送視聴の確認

6 「視聴する」または「しない」を選ぶ



「視聴する」を選んだ場合は、手順⑦へ進みます。
「しない」を選んだ場合は、手順⑧へ進みます。

スキャン

7 「次へ」が選ばれている状態で、 決定ボタンを押す



お知らせ

「△放送が受信できません」などが表示されたときは、アンテナ接続を確認してください。
正しく接続し直したあとは、決定ボタンを押してスキャンし直してください。

設定完了

8 「完了」が選ばれていることを確認し、 決定ボタンを押す



初期セットアップを完了すると、放送画面に切り換わります。

■ USBハードディスクを接続されている場合は

引き続きUSBハードディスクを本機で使うための登録を行います。他のテレビやパソコンで使用されていたUSBハードディスクを登録すると、USBハードディスク内のデータは全て消去されます。

準備8 ブラビアリンクを準備する

本機とソニー製4Kテレビ「ブラビア」を接続し「ブラビアリンク」機能を用いることで、ブラビアのリモコンひとつで本機の主な操作が可能になります。

ブラビアのリモコンで本機を操作するには



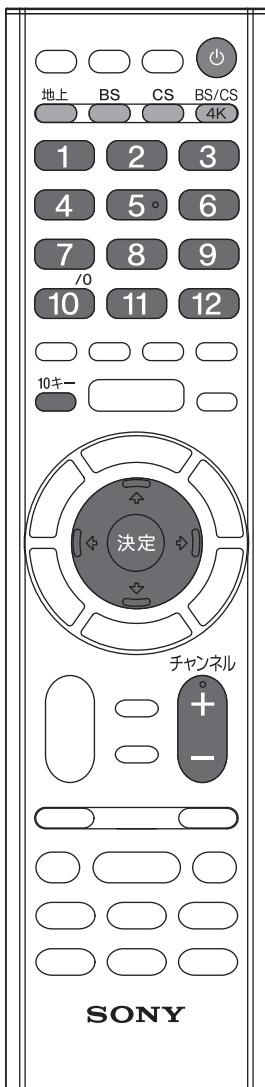
設定と操作方法は、お使いのモデルシリーズにより異なります。以下をご覧ください。

	ブラビアリンクの設定方法	ブラビアリンクの操作方法
Z9F A9F A8F X9000F X8500F X7500F	<p>① 本機とテレビを付属のHDMIケーブルで接続し、それぞれの機器のブラビアリンクまたはHDMI機器が「入」になっていることを確認してください。 (工場出荷時の設定は「入」になっています)</p> <ul style="list-style-type: none">本機の確認：本機のリモコンの「ホーム」ボタンを押して、[設定] - [機能設定] - [HDMI機器制御設定] - [機器制御] - [入]テレビの確認：テレビのリモコンの「ホーム」ボタンを押して、[設定] - [外部入力設定] - [ブラビアリンク設定] - [ブラビアリンク機器制御] - [する] または [入] <p>② テレビの設定を行ってください。</p> <ul style="list-style-type: none">テレビのリモコンの「ホーム」ボタンを押して、[設定] - [外部入力設定] - [ブラビアリンク設定] - [リモコン操作ボタン設定] - [チャンネルボタン追加] を選ぶ。テレビのリモコンの「ホーム」ボタンを押して、[設定] - [外部入力設定] - [ブラビアリンク設定] - [録画機器選択] 一本機に相当する [レコーダー*] を選ぶ。 * [ブラビアリンク設定] - [ブラビアリンク機器一覧] で確認できます。	<ul style="list-style-type: none">テレビのリモコンの「レコーダーホーム」ボタンを押す。本機のホームメニューが表示され、テレビのリモコンで本機のチャンネルの切換え操作などができます。「視聴中メニュー」ボタンを押し、[メニュー] の [ホーム (メニュー)] や [オプション] を選ぶと、本機のオプションメニューの操作ができます。 <p>または</p> <ul style="list-style-type: none">テレビのリモコンの「視聴中メニュー」ボタンを押し、[リンクメニュー] - [つないだ機器を選ぶ] - [DST-SHV1] を選ぶと、本機の電源が入り、テレビの入力が切り換わります。テレビのリモコンで本機のチャンネルの切換え操作などができます。「視聴中メニュー」ボタンを押し、[メニュー] の [ホーム (メニュー)] や [オプション] を選ぶと、本機のホームメニュー や オプションメニューの操作ができます。
A1 X9500E X9000E X8500E X8000E Z9D X9350D X9300D X8500D X8300D X7000D X9400C X9300C X9000C X8500C X8000C	<p>① 本機とテレビを付属のHDMIケーブルで接続し、それぞれの機器のブラビアリンクまたはHDMI機器が「入」になっていることを確認してください。 (工場出荷時の設定は「入」になっています)</p> <ul style="list-style-type: none">本機の確認：本機のリモコンの「ホーム」ボタンを押して、[設定] - [機能設定] - [HDMI機器制御設定] - [機器制御] - [入]テレビの確認：テレビのリモコンの「ホーム」ボタンを押して、[設定] - [外部入力設定] - [ブラビアリンク設定] - [ブラビアリンク機器制御] - [する] または [入] <p>② テレビの設定を行ってください。</p> <ul style="list-style-type: none">テレビのリモコンの「ホーム」ボタンを押して、[設定] - [外部入力設定] - [ブラビアリンク設定] - [リモコン操作ボタン設定] - [チャンネルボタン追加] を選ぶ。	<ul style="list-style-type: none">テレビのリモコンの「視聴中メニュー」ボタンを押し、[リンクメニュー] - [つないだ機器を選ぶ] - [DST-SHV1] を選ぶと、本機の電源が入り、テレビの入力が切り換わります。テレビのリモコンで本機のチャンネルの切換え操作などができます。「視聴中メニュー」ボタンを押し、[メニュー] の [ホーム (メニュー)] や [オプション] を選ぶと、本機のホームメニュー や オプションメニューの操作ができます。
X9500B X9200B X8500B X9200A X8500A	<p>① 本機とテレビを付属のHDMIケーブルで接続し、それぞれの機器のブラビアリンクまたはHDMI機器が「入」になっていることを確認してください。 (工場出荷時の設定は「入」になっています)</p> <ul style="list-style-type: none">本機の確認：本機のリモコンの「ホーム」ボタンを押して、[設定] - [機能設定] - [HDMI機器制御設定] - [機器制御] - [入]テレビの確認：テレビのリモコンの「ホーム」ボタンを押して、[設定] - [外部入力設定] - [ブラビアリンク設定] - [ブラビアリンク機器制御] - [する] <p>② テレビの設定を行ってください。</p> <ul style="list-style-type: none">テレビのリモコンの「ホーム」ボタンを押して、[設定] - [外部入力設定] - [ブラビアリンク設定] - [リモコン操作ボタン設定] - [チャンネル・ホームボタン追加] を選ぶ。	<ul style="list-style-type: none">テレビのリモコンの「リンクメニュー」ボタンを押し、[つないだ機器を選ぶ] - [DST-SHV1] を選ぶと、本機の電源が入り、テレビの入力が切り換わります。「リンクメニュー」の「見ている機器を操作する」を選ぶと、本機のチャンネルの切換えやメニュー操作などができます。
X9000	<p>① 本機とテレビを付属のHDMIケーブルで接続し、それぞれの機器のブラビアリンクまたはHDMI機器が「入」になっていることを確認してください。 (工場出荷時の設定は「入」になっています)</p> <ul style="list-style-type: none">本機の確認：本機のリモコンの「ホーム」ボタンを押して、[設定] - [機能設定] - [HDMI機器制御設定] - [機器制御] - [入]テレビの確認：テレビのリモコンの「ホーム」ボタンを押して、[設定] - [外部入力設定] - [HDMI機器制御設定] - [HDMI機器制御] - [する] <p>② テレビの設定を行ってください。</p> <ul style="list-style-type: none">テレビのリモコンの「ホーム」ボタンを押して、[設定] - [外部入力設定] - [HDMI機器制御設定] - [リモコン操作ボタン設定] - [チャンネル・ホームボタン追加] を選ぶ。	<ul style="list-style-type: none">テレビのリモコンの「リンクメニュー」ボタンを押し、[つないだ機器を選ぶ] - [DST-SHV1] を選ぶと、本機の電源が入り、テレビの入力が切り換わります。「リンクメニュー」の「見ている機器を操作する」を選ぶと、本機のチャンネルの切換えやメニュー操作などができます。

詳しくは、ブラビアの取扱説明書かヘルプガイド（電子取扱説明書）、もしくは下記ホームページをご覧ください。
<https://www.sony.jp/support/bravia/link/>

2018年9月現在

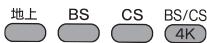
放送を見る



1 電源を入れる

- 電源表示灯が白く点灯します。

2 放送の種類を選ぶ



- CSは押すごとにCS1とCS2が切り換わります。
- BS/CS 4Kは押すごとにBS4KとCS4Kが切り換わります。

3 チャンネルを選ぶ

リモコンのボタンに設定されているチャンネルを選ぶ

数字ボタンを押す

4

3桁のチャンネル番号を入力して選ぶ

10キー ボタンを押した後、数字ボタンで3桁入力する
5秒以内に次の番号を押してください。

例：103チャンネルを選ぶとき

10キー ▶ 1 ▶ 10 ▶ 3

「0」を入力するときは 10^{/0} を押します。

チャンネルを順送り/逆送りで選ぶ

チャンネル + - ボタンを押す



放送を見る (つづき)

工場出荷時に設定されているチャンネル (2018年10月現在)

BS放送			BS4K放送		
1	101	NHK BS1	1	101	NHK BS4K
2	102	NHK BS1(サブ)	2	102	NHK BS8K(本機では視聴できません)
3	103	NHK BSプレミアム	3	---	
4	141	BS日テレ	4	141	BS日テレ 4K(2019年12月1日開始予定)
5	151	BS朝日	5	151	BS朝日 4K
6	161	BS-TBS	6	161	BS-TBS 4K
7	171	BSテレ東	7	171	BSテレ東 4K
8	181	BSフジ	8	181	BSフジ 4K
9	191	WOWOWプライム	9	191	WOWOW(2020年12月1日開始予定)
10	200	スター・チャンネル 1	10	203	ザ・シネマ4K
11	211	BS11	11	211	ショッピングチャンネル 4K
12	222	TwellV(トゥエルビ)	12	221	4K QVC

お問い合わせ先

■ (社)放送サービス高度化推進協会(A-PAB)
新4K8K衛星放送コールセンター
電話:0570-048-001
<http://www.apab.or.jp/>

■ WOWOW
電話:0120-580-807
<http://www.wowow.co.jp/>

■ スター・チャンネルカスタマーセンター
電話:0570-013-111または044-540-0809
<https://www.star-ch.jp/>

■ スカパー! カスタマーセンター(総合窓口)
電話:0120-039-888
<https://www.skyperfectv.co.jp/>

■ NHK

受信機設置のご連絡とメッセージ消去
電話:0120-933-933
<http://nhk.jp/cas>

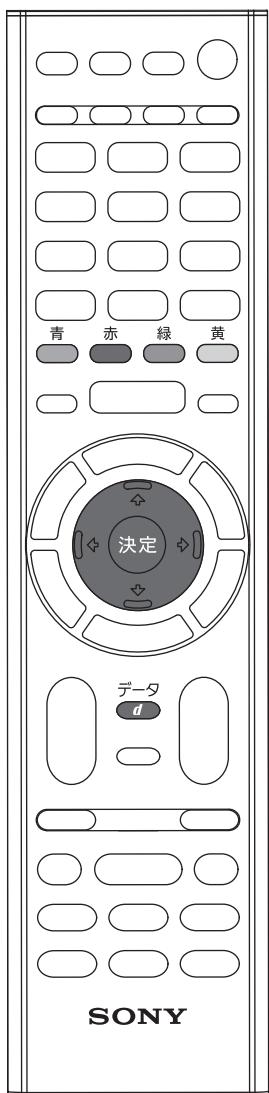
ACAS番号について

ACAS番号とは、受信機ごとに割り振られた20桁の番号です。放送受信やアフターサービスで必要になる場合がありますので、お手元に番号を控えておくと便利です。ACAS番号を確認するにはP.57をご覧ください。

データ放送を見る

放送には、テレビ放送、BSラジオ放送、データ放送の分類があります。

データ放送では、画面を見ながらボタンで操作して、お好みの情報を見ることができます。



テレビ放送に連動したデータ放送を見る

番組によっては、テレビ放送やBSラジオ放送の内容に合わせた情報をデータ放送で提供されることがあります。またデータ放送を利用して、視聴者がリモコンを操作して番組に参加できるテレビ放送などもあります。LAN端子の接続が必要です。P.24

1 放送を見ているときに データ を押す

番組に連動しているデータ放送が表示されます。

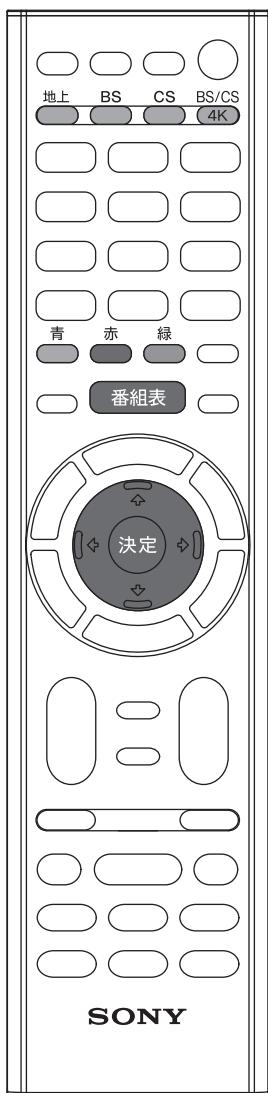
2 画面の指示に従って、リモコンで 操作する

4種類の色ボタン(青  赤  緑  黄 )や↑ ↓ ← →、決定ボタンを使って、操作してください。それ以外のボタン操作が必要な場合もあります

連動データ放送を見ているときにボタン  をもう一度押すと、テレビ放送またはBSラジオ放送に戻ります。

番組表を見る

放送局から送信される放送の番組情報を、新聞などのテレビ欄のように表示します。番組表は最大8日分まで表示できます。



番組表を表示する/消す

表示する

放送を見ているときに

番組表 を押す

見ていた放送(BSのテレビ放送を受信中ならBSのテレビ放送)の番組表が表示されます。

- 番組表を表示中に放送の種類(地上、BS、110度CS、BS4K、110度CS4K)を切り換えることができます。番組表を消すと元の番組に戻ります。
- 地上 BS CS BS/CS 4K で放送波を切り換えることができます。

消す

番組表 を押す

番組表の見かた

番組表・番組内容

アイコン	アイコンの意味
4K	4K放送
HD	ハイビジョン放送
SD	標準テレビ放送
d	データ放送
(●)	サラウンド放送
...	字幕あり放送
!	マルチビュー放送
锁定	視聴年齢制限番組
二	二重音声放送
⌚	録画予約済み番組 (USBハードディスク)



番組表を使う

表示を切り換える



でカーソルを移動させる

ボタンを長く押し続けると、高速でスクロールすることができます。番組欄の表示はいったん消えますが、ボタンを離すと再び表示されます。

BS番組表 テレビ 4/15月 16火 17水 18木 19金 20土 21日 22日												青	前日	赤	翌日	4/15(月) PM 7:35
4/15	103	102	103	141	151	161	171	181	191	BS8000						
20土	BS8000	BS8000	BS8000	BS8000	BS8000	BS8000	BS8000	BS8000	BS8000	BS8000	BS8000	BS8000	BS8000	BS8000	BS8000	BS8000
21日	00 旅○○ニュース 00時代劇 江戸浪人	00 ショッピング	00 オールスター ○○オーライ	00 XTV	00 BSニュース	00 JAZZ△△△	00 大相撲 ○○相撲	00 月○○月	00 大リーグ野球 開幕戦	00 00	00 00	00 00	00 00	00 00	00 00	00 00
5	30 機材情報 市場	30 クイック	30 ラジオ	30 ラジオ	30 B XXXXX	30 B XXXXX	30 B XXXXX	30 B XXXXX	30 B XXXXX	30 B XXXXX	30 B XXXXX	30 B XXXXX	30 B XXXXX	30 B XXXXX	30 B XXXXX	30 B XXXXX
6	00 00	00 00	00 00	00 00	00 00	00 00	00 00	00 00	00 00	00 00	00 00	00 00	00 00	00 00	00 00	00 00
7	00 ドキュメント 00 スペシャル	00 海外ドラマ	00 アニメ	00 ヒット△△△	00 B XXXXX	00 B XXXXX	00 B XXXXX	00 B XXXXX	00 B XXXXX	00 B XXXXX	00 B XXXXX	00 B XXXXX	00 B XXXXX	00 B XXXXX	00 B XXXXX	00 B XXXXX
8	45 旅○○ニュース Japan	00 00	00 00	00 00	00 00	00 00	00 00	00 00	00 00	00 00	00 00	00 00	00 00	00 00	00 00	00 00
9	00 ショッピング	00 小説△△△	00 00	00 00	00 00	00 00	00 00	00 00	00 00	00 00	00 00	00 00	00 00	00 00	00 00	00 00
10	00 00	00 00	00 00	00 00	00 00	00 00	00 00	00 00	00 00	00 00	00 00	00 00	00 00	00 00	00 00	00 00
11	00 00	00 00	00 00	00 00	00 00	00 00	00 00	00 00	00 00	00 00	00 00	00 00	00 00	00 00	00 00	00 00
AM 0	00 00	00 00	00 00	00 00	00 00	00 00	00 00	00 00	00 00	00 00	00 00	00 00	00 00	00 00	00 00	00 00
21日	△△で選択	△△で説明	△△で終了	△△で前日	△△で翌日	△△でサイズ切換										

ご注意

番組表にはBS8K放送の番組が表示されますが、本機では、これらの番組の視聴はできません。

他の日の番組表を見る

青 (前日) または 赤 (翌日) を押す

たとえば、3日前の番組表を見たいときは、赤を3回押します。

番組表の文字の大きさを変える/表示する番組数を変える

緑 を押す

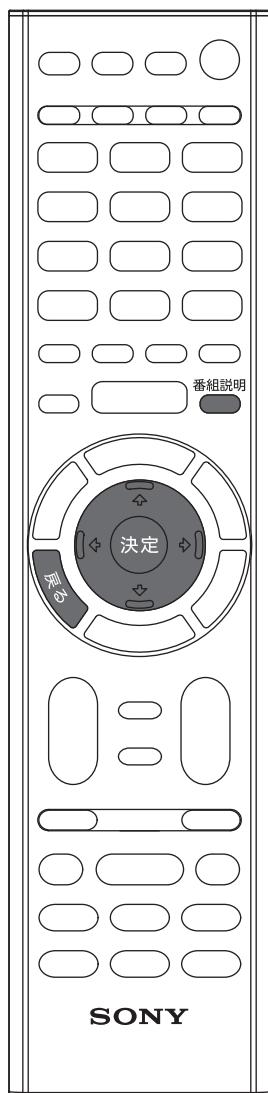
お知らせ

- 「ホーム」→「番組表・予約」→「番組表」でも呼び出せます。
- 本機は、待機状態(電源表示灯が消灯)で、定期的に放送局からの番組情報などを更新しています。電源を切るときは、電源プラグを抜かないで、本体の電源ボタンカリモコの電源ボタンでお切りください。

- 受信状態がよくないときは、番組情報を受信できないことがあります。受信状態は、「ホーム」→「お知らせ・情報」→「アンテナ受信レベル」で確認できます。

番組の詳しい情報を見る

放送を視聴中、番組表、ジャンル検索結果画面を表示中に、選んでいる番組の詳しい情報を確認することができます。



番組説明を表示する/消す

表示する

放送を見ているときに

1 番組説明 **を押す**

消す

番組説明 **を押す**

番組表やジャンル検索から表示する

番組表またはジャンル検索(検索後)画面より表示したい番組を選び、**決定** を押す

番組説明画面が表示されます。

今すぐ見る

現在放送中の番組を選択したとき、



予約する

これから放送される番組を選択したときは、録画予約ができます。

で「録画予約」を選び、**決定** を押す

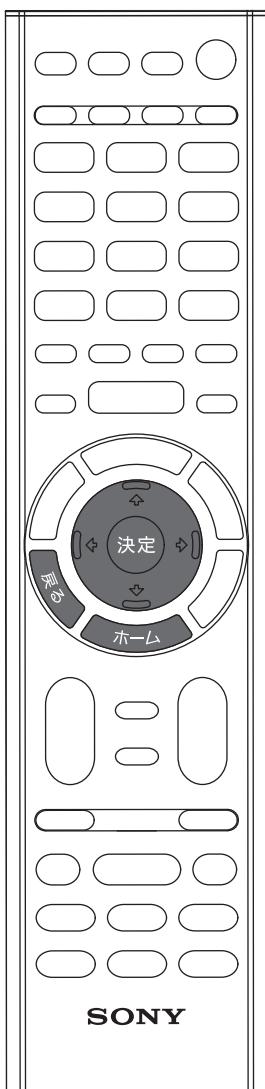
番組表/ジャンル検索に戻る

戻る **を押す**

見たい番組を探す(ジャンル検索)

番組表のデータを検索して、お好みの番組を探すことができます。

地上、BS、110度CS、BS4K、110度CS4Kにわたり検索します。



例：ジャンル別に探す

1 放送を見ているときに
ホームを押す

2 ↑↓で「番組表・予約」を選び、決定を押す

3 ↑↓で「ジャンル検索」を選び、決定を押す

4 ↑↓で画面左の大ジャンルを選ぶ

さらに絞り込む場合

ジャンルを絞り込む必要がない場合は、手順6に進んでください。

5 →でカーソルを画面右に移動し、
↑↓で小ジャンルを選ぶ

6 決定を押す

検索結果一覧が表示されます。

■ 放送の種類を変えて表示したいときは
←→を押す

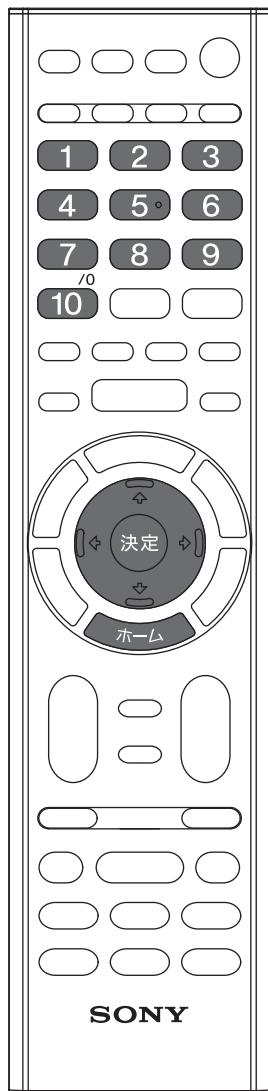
7 ↑↓で番組を選び、決定を押す

番組の番組説明画面が表示されます。

■ 条件を変えて、もう一度検索するときは
戻るを押す

機能設定をする

いろいろな機能を使うための設定をします。



暗証番号を登録して視聴制限を設定する

暗証番号を登録し、一定の年齢以上でないと見ることができない番組を視聴するときに暗証番号を入力するように設定できます。

暗証番号は、「視聴の許可年齢」で共通の番号になります。

初めて視聴制限を設定するとき (暗証番号が未設定のとき)

- 1** 「機能設定」画面を表示する
- 2** $\uparrow \downarrow$ で「視聴制限設定」を選び、
決定を押す
- 3** $1 \sim 10^0$ で4桁の暗証番号を入力し、
「確定」が選ばれたら、**決定**を押す
 - 「0」を入力するときは
10⁰を押す
 - 間違えたときは
 \leftarrow を押して、1文字消すことができます
- 4** もう一度、同じ暗証番号を入力し、
「確定」が選ばれたら、**決定**を押す
 - 2回目に入力した暗証番号が間違っていたときは
「入力した番号と異なります。再度入力してください。」と表示されます。
画面の説明に従って、もう一度始めから暗証番号を入力してください。

万一、暗証番号を忘れた場合には、「全情報の初期化」後に、再設定していただく必要があります。ただし、「全情報の初期化」をすると全ての設定が工場出荷状態に戻ります。

「機能設定」画面を表示する

- 1** **ホーム**を押す
- 2** $\uparrow \downarrow$ で「設定」を選び、**決定**を押す
- 3** $\uparrow \downarrow$ で「機能設定」を選び、
決定を押す

視聴の許可年齢を設定するとき

5 「視聴の許可年齢」が選ばれている状態で、を押す

6 で設定を選び、を押す

ネットワーク利用制限を設定するとき

7 で「ネットワーク利用制限」を選ぶ

8 で設定を選び、を押す

9 設定が終わったら、を押す

視聴年齢設定を「する」に設定すると、暗証番号の入力が必要となりますので暗証番号を忘れないようにご注意ください。万一、暗証番号を忘れた場合は、全ての設定が工場出荷状態に戻る「全情報の初期化」を行う必要があります。

視聴制限の設定を変更するとき (暗証番号が設定済みのとき)

1 「機能設定」画面を表示する

2 で「視聴制限設定」を選び、を押す

3 1 ~ 10^{/0}で4桁の暗証番号を入力し、「確定」が選ばれたら、を押す

■「0」を入力するときは
10^{/0}を押す

■間違えたときは
を押して、1文字消すことができます

4 左欄の手順5~手順9を行って
設定を変更する

5 変更が終わったら、を押す

機能設定をする(つづき)

暗証番号を変更するとき

1 「機能設定」画面を表示する

2 で「視聴制限設定」を選び、
を押す

3 で4桁の暗証番号を入力し、
「確定」が選ばれたら、を押す

■「0」を入力するときは
を押す

■間違えたときは
を押して、1文字消すことができます

4 で「暗証番号変更」を選び、
を押す

5 で4桁の新しい暗証番号を
入力し、「確定」が選ばれたら、
を押す

■「0」を入力するときは
を押す

■間違えたときは
を押して、1文字消すことができます

6 もう一度、同じ暗証番号を入力し、
「確定」が選ばれたら、を押す

7 を押す

リモコンの一部のボタンを無効にする(リモコンキーロック)

リモコンの放送切換ボタン(地上、BS、CS、BS/CS4Kの各ボタン)とホームボタンを無効にできます。

視聴しない放送を選択したり、希望しない設定変更をしたりする誤操作を防ぎます。

1 「機能設定」画面を表示する

2 で「視聴制限設定」を選び、
を押す

3 で「リモコンキーロック」を選び、
を押す

4 でリモコンボタンを選んでから、
で「無効にする」を選び、を押す

5 を押す

初期設定をする

(再設定/設定変更)



初期セットアップで再設定する

- 1 「初期設定」画面を表示する
- 2 $\uparrow\downarrow$ で「初期セットアップ」を選び、
決定を押す
- 3 「次へ」が選ばれている状態で、
決定を押す
- 4 26~27ページの設定を行う

放送波無効設定をする

特定の放送波を無効にすることができます。
「無効にする」に設定された放送波の放送切換ボタンは、
効かなくなります。

- 1 「初期設定」画面を表示する
- 2 $\uparrow\downarrow$ で「放送波無効設定」を選び、
決定を押す
- 3 $\uparrow\downarrow$ で無効にしたい放送波を選んで
から、 $\leftarrow\rightarrow$ で「無効にする」を選び、
決定を押す
- 4 **ホーム**を押す

好みの設定にする

「初期設定」画面を表示する

- 1 **ホーム**を押す
- 2 $\uparrow\downarrow$ で「設定」を選び、**決定**を押す
- 3 $\uparrow\downarrow$ で「初期設定」を選び、
決定を押す

初期設定をする(つづき)

地上放送のチャンネル設定をする

転居された場合や、お住まいの地域で放送局の開局・変更があった場合には、チャンネル設定が必要です。地上放送を見るための、お住まいの地域の情報を取得します。

転居された場合は、「初期スキャン」を行ってください。

居住地域設定や隣接地域設定で指定した地域の放送局で、開局や周波数変更の可能性があるときは、本機に関するお知らせでお知らせします。この場合、「再スキャン」を行ってください。自動チャンネル再設定を「入」にしておくと、電源を切っているとき(待機状態)に本機が自動で「再スキャン」を行います。

転居したときや、お住まいの地域で放送局の開局・変更があったとき

1  を押して地上放送を選んでから、「初期設定」画面を表示する

2  で「チャンネル設定」を選び、
 を押す

3  で「地上自動」を選び、
 を押す

転居したとき

放送局の開局・変更があったときは、手順4～6は必要ありません。手順7に進んでください。

4  で「初期スキャン」を選び、
 を押す

5  でお住まいの地域を選び、
 を押す

6  で「スキャン開始」を選び、
 を押す

●スキャン中に  を押すと、設定を中断できます。

放送局の開局・変更があったとき

手順4～6を行った場合、手順7は必要ありません。

7  で「再スキャン」を選び、
 を押す

●スキャン中に  を押すと、設定を中断できます。

8 受信した放送局を確認し、
 を押す

9 「完了」が選ばれていることを確認し、
 を押す

●  を押すと、手順3の画面に戻ります。

10  を押す

隣接地域を変更したいとき

隣接地域に指定すると、開局・変更情報がテレビからのお知らせで受け取れるようになります。

隣接地域は、「初期セットアップ」や「初期スキャン」で居住地域を設定したときに自動的に選ばれます、お住まいの地域に合わせ変更することもできます。

1 を押して地上放送を選んでから、「初期設定」画面を表示する

2 で「チャンネル設定」を選び、
を押す

3 で「地上自動」を選び、
を押す

4 で「隣接地域変更」を選び、
を押す

5 で隣接地域を選んでから、
を押して、をつける
■ 設定されている地域を削除したいときは
で削除したい地域を選んでから、を押して、をはずす

6 を押す

リモコンに放送のチャンネルを追加する

リモコンの1～12ボタンにチャンネルが設定されていないボタンがあるとき、チャンネルを追加することができます。

また、設定されているチャンネルを、お好みで別のチャンネルに変更できます。

例：地上放送のチャンネルを追加するとき

1 を押して地上放送を選んでから、「初期設定」画面を表示する

2 で「チャンネル設定」を選び、
を押す

3 で「地上手動」を選び、を押す

4 で設定したいリモコン番号
を選び、を押す

5 で追加したいチャンネルを選び、
を押す

6 設定が終わったら、を押す

初期設定をする(つづき)

チャンネルの飛び越し(スキップ)を設定する

視聴しないチャンネルや同じ内容のチャンネルをチャンネル $+$ $-$ ボタンで選局するときに飛び越し(スキップ)したり、番組表から削除できます。

例：地上放送のチャンネルをスキップするとき

- 1 地上 \blacktriangleleft を押して地上放送を選んでから、「初期設定」画面を表示する
- 2 $\blacktriangleup\blacktriadown$ で「チャンネル設定」を選び、決定を押す
- 3 $\blacktriangleup\blacktriadown$ で「地上チャンネルスキップ」を選び、決定を押す
- 4 $\blacktriangleup\blacktriadown$ でスキップしたいチャンネルを選んでから、決定を押して \checkmark をはずす
- 5 ホームを押す

番組表に表示しないチャンネルを設定する

視聴しないチャンネルや同じ内容のチャンネルを番組表に表示しないようにします。

例：地上放送の設定をするとき

- 1 地上 \blacktriangleleft を押して地上放送を選んでから、「初期設定」画面を表示する
- 2 $\blacktriangleup\blacktriadown$ で「チャンネル設定」を選び、決定を押す
- 3 $\blacktriangleup\blacktriadown$ で「地上番組表設定」を選び、決定を押す
- 4 $\blacktriangleup\blacktriadown$ で番組表に表示しないチャンネルを選んでから、決定を押して \checkmark をはずす
- 5 ホームを押す

アンテナ設定をする

放送用のアンテナを最初に設置するときや転居したときは、受信レベルの数値がアンテナの向きを決める目安になります。また、BS・110度CSアンテナを接続したときは、アンテナ電源の設定が必要です。

地上放送用のアンテナを設置したとき

- 1 地上 \blacktriangleleft を押して地上放送を選んでから、「初期設定」画面を表示する
- 2 $\blacktriangleup\blacktriadown$ で「アンテナ設定」を選び、決定を押す
- 受信レベルを目安にして、アンテナの向きを決めます。
- 3 受信レベルを確認する
- 4 ホームを押す

BS・110度CSアンテナを接続したとき

1 BSを押してBS放送を選んでから、「初期設定」画面を表示する

2 ↑↓で「アンテナ設定」を選び、
決定を押す

BS・110度CSアンテナの接続先によって、アンテナ電源の設定を選びます。

3 ↑または↓で設定を選び、決定を押す

受信レベルを目安にして、アンテナの向きを決めます。

4 受信レベルを確認する

5 ホームを押す

受信レベルの数値は、アンテナ設置方向の最適値を確認するための目安です。表示される数値は、受信C/N（受信信号電力対雑音電力比）の換算値を表します。

居住地域と郵便番号を設定する

文字スーパーやデータ放送による臨時放送は、地域によって放送される内容が異なることがあります。

お住まいの地域の情報を受信するために、居住地域と郵便番号を設定してください。

郵便番号は、お買い上げ時の「初期セットアップ」で設定済みですが、必要に応じて設定し直してください。

1 「初期設定」画面を表示する

居住地域設定

2 ↑↓で「居住地域設定」を選び、
決定を押す

3 ↑↓でお住まいの地域を選び、
決定を押す

4 戻るを押す

郵便番号設定

5 ↑↓で「郵便番号設定」を選び、
決定を押す

6 1～10でお住まいの地域の
郵便番号を入力する

■「0」を入力するときは

10を押す

■間違えたときは

←で戻って、入力し直してください

7 「確定」が選ばれていることを確認し、
決定を押す

8 設定が終わったら、ホームを押す

初期設定をする(つづき)

地上放送のチャンネル再設定を変更する

受信障害を解消することを目的に放送チャンネルの変更が行われます。
変更にあわせチャンネル設定を自動で追従変更するかどうかの設定ができます。
「切」にすると、チャンネル変更が行われたときに手動で設定を変更する必要があります。

1 「初期設定」画面を表示する

2 で「自動チャンネル再設定」を選び、を押す

3 で設定を選び、を押す

4 を押す

ダウンロード設定をする

ダウンロードとは、電源プラグを接続した状態で、放送電波を使ってソフトウェアを自動的に書き換える機能です。この機能により、新しい放送環境に合わせて機能アップや機能改善を行うことができます。
工場出荷時は、自動でダウンロードを行う設定になっていますので、お客様による操作や設定は不要です。

1 「初期設定」画面を表示する

2 で「自動ダウンロード」を選び、を押す

3 で設定を選び、を押す

4 を押す

ダウンロードについて

ダウンロードはいつ行われるの？

ダウンロードは、製品出荷後、適時実施してまいります。お客様にダウンロード実施時期および期間はお知らせしておりません。本機をご使用にならない場合にも、電源プラグを接続した状態にしていただくことをおすすめします。

ダウンロードが行われるとき

- 「ダウンロードのお知らせ」が届きます。お知らせが届くと本機の電源を「入」にしたとき、または画面表示を出したときに「✉ 未読あり」と表示されます。
- ダウンロード実施期間中に、放送電波を使って、1日に数回、数分間程度のソフトウェアが送信されます。ダウンロードは本機が電源スタンバイ中に、そのソフトウェアを受信して自動的に書き換えます。
- ダウンロードが成功すると「ダウンロード終了のお知らせ」が届きます。

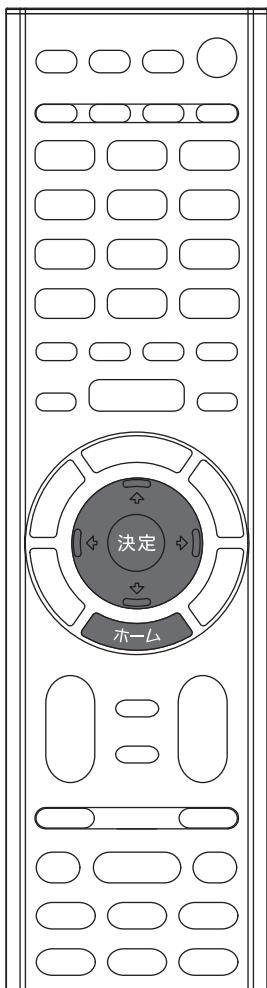
以下のような場合にはダウンロードが行われません

- 電源プラグが抜かれている
- アンテナの受信レベルが20以下になっている
- 「自動ダウンロード」の設定が「切」になっている
- 電源が「入」(電源表示灯が白)のとき

- ダウンロードによって、本機のソフトウェアが更新されたとき、この取扱説明書に記載されている画面や文言と本機が一致しなくなることがあります。

設定を初期化する

全ての設定を工場出荷時の状態に戻します。



5 で「すべての設定を初期化」を選び、 を押す

「すべての設定を初期化」… すべての設定を初期化し、工場出荷時の状態に戻します。USBハードディスクの登録情報も初期化(消去)されます。登録情報を初期化すると登録済みのUSBハードディスク内の番組は再生できなくなりますのでご注意ください。

「ハードディスク登録情報を残して初期化」… 登録したUSBハードディスクの再生をできるようにして工場出荷状態に戻すときに選びます。

「初期化しない」… 初期化しないときに選びます。

ご注意

- 本機で設定されるデータには、個人情報を含むものがあります。本機を譲渡または廃棄される場合には、「全情報の初期化」をすることをおすすめします。
- データ放送の双方向サービスなどで本機に記憶されたお客様の登録情報やポイント情報などの一部、またはすべての情報が変化・消失した場合の損害や不利益について、アフターサービス時も含め、当社は一切の責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

6 で「はい」を選び、 を押す

- 約1分で初期化が完了します。
- 完了すると「初期セットアップ」画面になります。
 - ・引き続き放送をご覧になるには、そのまま「初期セットアップ」を行ってください。
 - ・本機をご使用にならない場合は、そのまま電源をお切りください。



すべての情報を初期化する

本機のすべての設定を、工場出荷時の状態に戻します。
本機を譲渡するときや廃棄するとき以外には、実行しないでください。

1 を押す

2 で「設定」を選び、 を押す

3 で「初期設定」を選び、 を押す

4 で「全情報の初期化」を選び、 を押す

USBハードディスクに録画する

USBハードディスクをご使用になる際は、以下をお読みになり十分ご理解いただいた上でご使用ください。

USBハードディスクについて

- 本機で使用可能なUSBハードディスクは、USB3.0または2.0準拠で、容量は160GBから6TBまでです。
- BS4K・110度CS4K放送の録画には、USB3.0準拠のUSBハードディスクをお使いください。
- BS4K・110度CS4K放送は、USB3.0準拠でないUSBハードディスクには録画できません。
- USBハードディスクをお使いになるには、本機に登録が必要です。
登録の際USBハードディスクに保存されたデータはすべて消去されます。
- 本機に登録できるUSBハードディスクは8台までです。

およその録画時間(目安)

放送波(ビットレート)	2TBのUSBハードディスクを接続した場合の録画時間
地上(17Mbps)	約244時間
BS・110度CS(24Mbps)	約173時間
BS4K・110度CS4K(33Mbps)	約126時間

- 録画時間はおよその目安です。また、録画する映像によって録画容量が異なるため、実際に録画できる時間は異なります。
- 映りの悪い(電波状態が悪い、弱い)番組など、画質が良くない映像を録画した場合、実際に録画できる時間は短くなります。
- 本機に接続できるUSBハードディスクは、容量160GBから6TBまでです。(1TB=1000GB)
- チャプターは10分毎に作成されます。追加・削除はできません。

同時操作について

テレビを見ているときに予約録画の時間になると

放送視聴中のとき そのまま、録画が始まります。

USBハードディスクの再生中のとき そのまま、録画が始まります。

USBハードディスクを接続してできる録画

本機にUSBハードディスクを接続することで、テレビ番組が録画できます。

■ 次の番組、映像や音声は録画できません。

- データ放送、ラジオ放送

ケーブルテレビ(CATV)をご利用の場合、パススルー方式(本機のアンテナ端子につないで視聴)であれば録画できます。

録画中にできること

● 別番組の録画(録画、予約録画共)

…優先予約の録画が開始される場合は、録画を中断して優先予約を実行します。

録画についての制限事項

● 8時間を超える録画はできません。

● 2000番組を超える録画はできません。

※本機に登録されたUSBハードディスク(8台まで)ごとに2000番組までの録画ができます。

● コピー制限のある番組は録画できません。

※コピー制限のある番組は、番組内容を表示して「録画不可」と表示のある番組です。

● 長時間モードでは、録画できません。

● 2番組同時録画はできません。

● 音声検索、LANダビング、ルームリンク、SeeQVault™には非対応です。

予約についての制限事項

● 番組指定予約、時刻指定予約を合わせて、32件を超える予約はできません。

予約が重なった場合

予約が重なっている場合は、予約リスト画面で重なっている予約に「重複」が表示されます。(前番組の予約の終了時刻と後番組の予約の開始時刻が同じ場合を除く)

下図の 、 部分は録画されません。

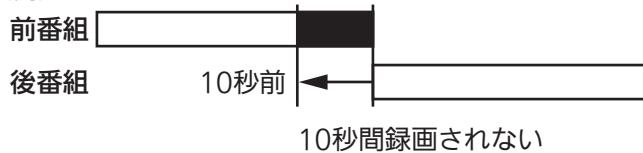
連続予約(重複なし)

■ 前番組の予約終了時刻と後番組の予約開始時刻が同じ場合

● 前番組の終了10秒前になったら前番組の予約を終了し後番組の予約を開始します。

→前番組の終了10秒前から終了までの部分は録画されません。

(例)



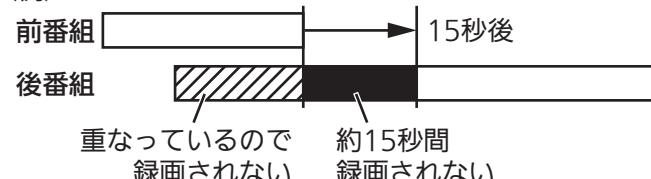
重複予約(通常予約同士)

■ 前番組の予約終了時刻が後番組の予約開始時刻より遅い場合

● 前番組の終了後、後番組の予約準備を行います。前番組終了から15秒後、後番組の予約を開始します。

→前番組の終了後、約15秒間後番組は録画されません。

(例)



重複予約(優先予約)

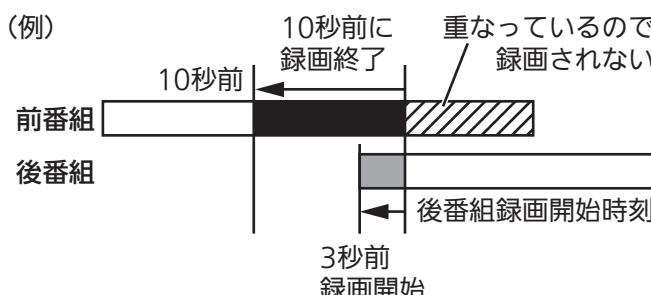
■ 前番組の予約終了時刻が後の優先予約番組の予約開始時刻より遅い場合

● 後の優先予約番組の開始時刻10秒前に前番組の録画を終了し録画準備を開始します。

→後の優先予約番組の開始時刻3秒前から録画を開始します。

→前番組は、後番組開始時刻10秒前以降録画されません。

(例)



予約がキャンセルされるとき

● 停電があって、停電復帰時刻が予約終了時刻を過ぎていた場合(予約終了時刻前に復帰した場合は、そこから予約開始し、予約終了時刻まで録画されます。)

● 予約番組開始時刻変更

①予約番組が消滅したとき

②開始時刻が3時間以上伸びたとき

● 受信障害(BSでの降雨状態など)

※予約がキャンセルされたときは、本機に関してのお知らせでお知らせします。

USBハードディスクを登録する

初期設定で、すでにUSBハードディスクを接続している場合は、この手順は不要です。 P.22

1 USBハードディスクをUSBケーブルで本体後面にある専用のHDD録画端子に接続する

USBハードディスク登録画面が表示されます。

登録すると本機でしか使えなくなります。

同一形名の当社モデルでも登録(初期化-録画された番組の消失)し直さないと使用できません。

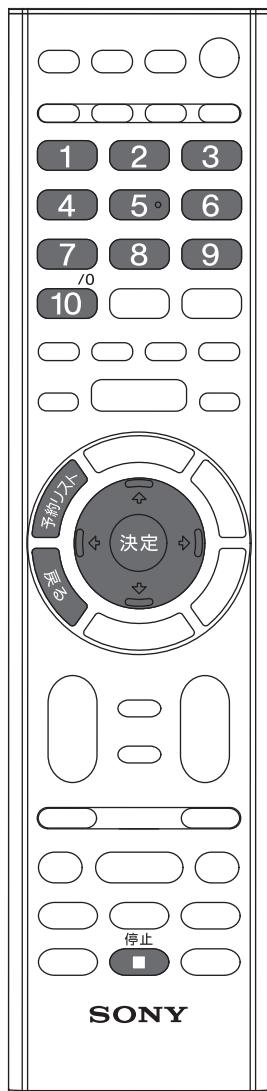
- 初期セットアップ中にUSBハードディスクを接続した場合は、すぐに登録画面は出ませんが、初期セットアップなどを終了したあとで登録画面が表示されます。
- すでに登録済みのUSBハードディスクをつなぎ直したときは、登録画面は表示されません。
- すでに登録数が8つの状態で9つ目の登録となる場合は、を押したあと、「ホーム」→「設定」→「機能設定」→「外付ハードディスク一覧」で不要な機器を削除してください。

2 で「登録する」を選び、を押す

3 で「初期化する」を選び、を押す

4 初期化完了画面が表示されたら、 を押す

USBハードディスクに予約録画をする



番組表やジャンル検索から予約する

番組表やジャンル検索から番組を選んで、録画予約ができます。

(「録画」は、本機に接続したUSBハードディスクに録画する機能です。本機のみでは録画できません。予約数は、32件までです。)

準備 番組表または

ジャンル検索(検索後)画面を表示する

1 番組表から予約する場合↑↓←→で録画したい番組を選び、**決定**を押す



2 ←→で「録画予約」を選び、**決定**を押す

■ 視聴年齢制限のある番組を選んだときは

1～**10**で暗証番号の入力が必要です。

■ 予約が時間的に重なっているときは

「予約が重複しています」と表示されます。

←で「はい」を選び、**決定**を押して予約したあとで、「予約リスト」画面を見て確認してください。

■ 現在放送中の番組を予約したときは、ここで録画が始まります。予約を編集したい場合は、予約リストより行ってください。

裏番組録画

地上・BS・110度CS・BS4K/CS4K放送の番組で視聴しながら、同時に別の番組を録画可能です。

USBハードディスクに予約録画をする(つづき)

繰り返し録画や優先予約を設定する場合

毎週録画や毎日録画の設定や、他の予約と重複した場合に優先的に予約を実行するかどうかの設定ができます。

繰り返し録画や優先予約を設定しない場合は、手順③～⑤は必要ありません。手順⑥に進んでください。

3 →で「予約編集」を選び、を押す

4 ↑↓←→で設定を選び、を押す

5 ↑↓←→で「終了」を選び、を押す

繰り返し録画や優先予約を設定しない場合

手順③～⑤を行った場合は、手順⑦に進んでください。

6 を押す

7 を押す

■ 録画を停止したいときは

① 放送を視聴している状態で、を押す

② ←で「停止する」を選び、を押す

USBハードディスクへ録画予約したときは、本機やUSBハードディスクの電源プラグを抜いたりしないでください。

予約を確認する/取り消す/編集する

予約登録内容は、予約リスト画面で確認できます。

予約が重複したり連続しているときや、件数がいっぱいになってしまったときに、確認したり削除したりできます。

番組指定予約を毎週予約にするなど予約内容の編集もできます。

1 を押す

2 予約を確認する

予約の種類によってアイコンが表示されます。

ハードディスクへの録画予約が時間的に重なっていると、
重複 が表示されます。

予約リスト画面の見かた

重複	重複している予約
毎週	毎週の予約
毎日	毎日の予約
優先	優先予約
	予約

録画予約を取り消す場合

確認だけして通常画面に戻る場合は、手順③～⑥は必要ありません。手順⑦に進んでください。

③ で取り消す番組を選び、
を押す

④ で「予約取消」を選び、
を押す

⑤ で「はい」を選び、
を押す

⑥ を押す

⑦ または を押す

元の画面に戻ります。

予約内容を編集する場合

⑧ で内容を編集する番組を選び、
を押す

⑨ で設定したい項目を選び、
を押す

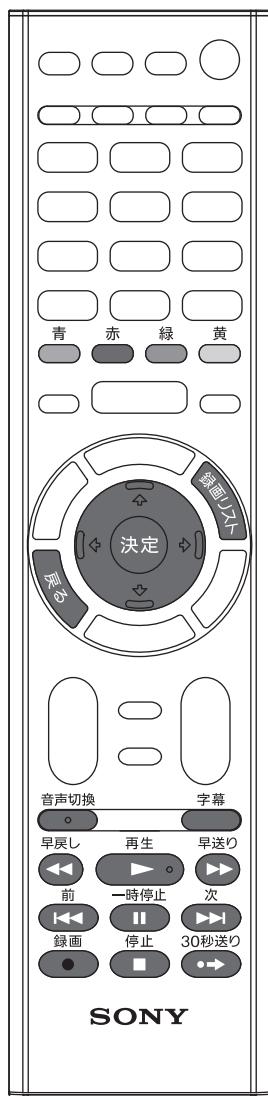
⑩ で「戻る」を選び、
を押す

⑪ または を押す

元の画面に戻ります。

USBハードディスクに録画した番組を見る(再生する)

本機でUSBハードディスクに録画した番組を見るときは、画面に録画リストを表示させて、見たい番組を選んで再生します。



通常の再生

1

録画リスト
を押す

- 録画リスト(USBハードディスク)画面が表示されます。

2

↑↓で見たい番組を選ぶ

青前のページに移動
赤次のページに移動

3

再生
または決定
を押して、
再生を始める

再生を停止したいときは

4

停止
を押す

- 再生が停止し、録画リスト画面に戻ります。(停止位置が記憶されます。)
- 再生停止後、戻るを押すと通常画面に戻ります。



便利な再生方法

つづきから再生

通常再生を停止するとつづき再生の停止状態になり、番組ごとに停止位置が記憶されます。

■ 録画番組を再生していないときに再生を押す

電源オンから電源オフまでの間で、最後に再生した番組を、停止した位置から再生します。

■ 録画リスト画面表示中に決定または再生を押す

または「オプション」→「続きから再生」を選択
選択した番組の停止した位置から再生します。
最初から再生するときは「最初から再生」を選びます。

つづき再生が始まる位置は、番組により多少ずれることがあります。

再生速度を変えて見る

早送り/早戻し

■ 再生中に を押す

押すごとに4段階で速度が変わります。
を押すと通常の速度に戻ります。

再生を一時止める

■ 再生中に を押す

または  を押すと、解除されます。

見たいところまで飛ばす

■ を押す

押すごとにチャプターに飛びます。チャプターは、10分ごとに自動で記録されています。

■ を押す

30秒進みます。

繰り返し

■ 再生中に「オプション」→「繰り返し再生」→「入」を選ぶ

その番組を繰り返し再生します。

停止  、  を押すなど再生を停止する操作をすれば、解除されます。

追いかけ再生

予約した番組の録画中に帰宅したときなど、録画を続けながら(停止せずに)番組の最初から見ることができます。

1 録画中に、 を押す

2 で録画中の番組を選ぶ

3 を押して、追いかけ再生を始める

追いかけ再生をやめるときは

4 または を押す

- 再生が停止します。 (録画は続きます。)

音声の切り換え

■ 再生中に、 を押す

押すごとに音声が切り換わります。

音声切換は、番組ごとに設定が必要です。

字幕の切り換え

■ 再生中に、 を押す

押すごとに字幕言語が切り換わります。

番組を保護する・保護を解除する

番組を保護すると、録画した番組を誤って削除することを防止できます。

1 を押して録画リスト画面を表示する

2 で保護または保護を解除する番組を選ぶ

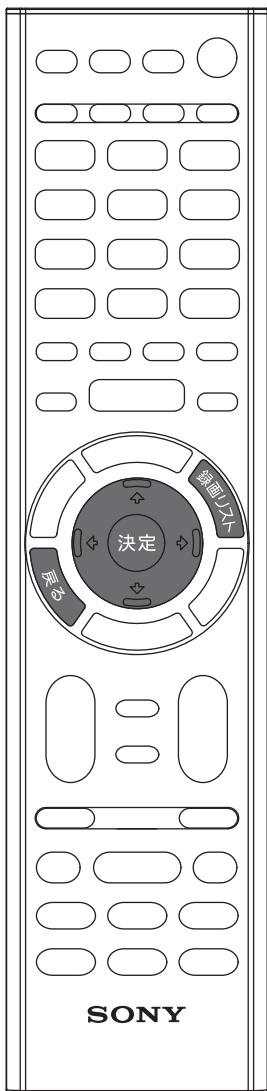
3 で「保護する」または「解除する」を選び、 を押す

 を押して、保護または保護を解除することもできます。

- 番組を保護すると、録画リスト画面の番組名に  が表示されます。

4 確認メッセージが出たら、 を押す

録画した番組を消去する



1 を押して録画リスト画面を表示する

2 で消去する番組を選ぶ

3 で「消去する」を選び、 を押す

- 保護されている番組(🔒マークのある番組)は、消去できません。どうしても消去したい場合は、保護を解除してから消去してください。

4 で「消去する」を選び、 を押す

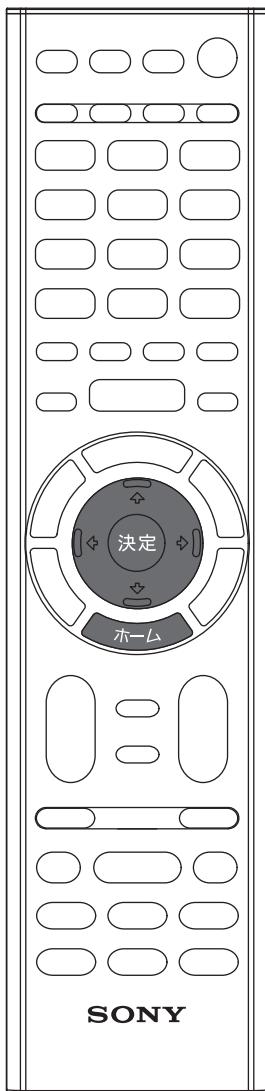
5 もう一度 を押す

6 消去が終わったら

を押す

USBハードディスクを初期化する/登録を削除する

USBハードディスク一覧では、接続中のUSBハードディスクの初期化と、接続していないUSBハードディスクの登録を削除できます。初期化や登録削除を行うと、そのUSBハードディスク内の番組は再生できなくなりますのでご注意ください。



例：接続中のUSBハードディスクを初期化するとき

1 ホームを押す

2 ↑↓で「設定」を選び、決定を押す

3 ↑↓で「機能設定」を選び、決定を押す

4 ↑↓で「外付ハードディスク一覧」を選び、決定を押す

5 ↑↓で接続中のUSBハードディスクを選び、決定を押す

6 ↑で「ハードディスク初期化」を選び、決定を押す

7 ←で「初期化する」を選び、決定を押す

8 初期化が完了したら、決定を押す

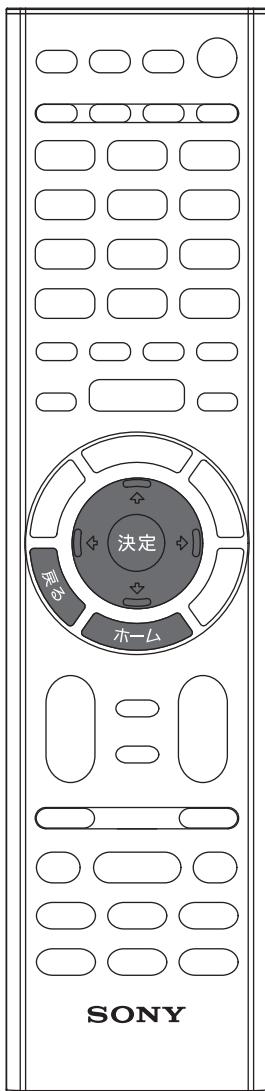
9 ホームを押す

■登録を削除するときは、5で削除したいUSBハードディスクを選び、決定を押します。その後は初期化と同様の画面が出ますので6～9の操作をしてください。

削除したいUSBハードディスクを接続していないときに行ってください。

USBハードディスクを取り外す

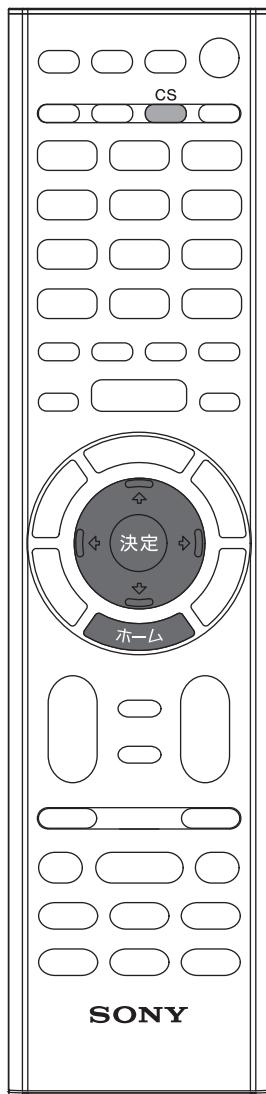
本機が電源「入」の状態で接続中のUSBハードディスクを取り外す場合は、必ず以下の手順で行ってください。



- 1 USBハードディスクへの録画中でないことを確認する
- 2  を押す
- 3  で「設定」を選び、 を押す
- 4  で「機能設定」を選び、 を押す
- 5  で「外付ハードディスク取外し」を選び、 を押す
- 6  で「取外し」を選び、 を押す
- 7 「外付けハードディスクを取り外しました」と表示されたら、 を押す
- 8 後面のUSB端子からUSBケーブルを抜く

お知らせ・情報

ダウンロードや開局など本機からのお知らせメッセージや放送局からの番組情報、110度CS放送のボードを見るることができます。また、CAS情報、アンテナ受信レベルを確認できます。



1 ホームを押す

110度CS放送のボード (CS) は CS を押してから ホーム を押します。

2 ↑↓で「お知らせ・情報」を選び、決定を押す

3 ↑↓で選び 決定 を押す

以下のお知らせ、情報を確認できます。

- ・本機についてのお知らせ
- ・放送局からのお知らせ
- ・ボード (CS)
- ・CAS情報
- ・アンテナ受信レベル
- ・サポート・お問い合わせ

ACAS番号は、CAS情報にある20桁のモジュールIDです。

お知らせ

主な仕様

品名	地上・BS4K・110度CS4Kチューナー
機種名	DST-SHV1
受信方式	地上放送方式、BS放送方式、110度CS放送方式、BS4K放送方式、110度CS4K放送方式
受信チャンネル	地上放送：UHF, CATV/パスルー対応 BS/110度CS放送：1032～2071MHz BS4K/110度CS4K放送：1032MHz～3224MHz
アンテナ入出力端子	地上：75ΩF型コネクター BS/110度CS IF：75ΩF型コネクター (コンバーター用電源出力DC15V 最大4W、芯線側+、メニューにてアンテナ電源を切り換え)
映像・音声出力端子	HDMI 19ピン標準コネクター (Type A) 1系統
USB HDD録画専用端子	USB3.0準拠 (Type A) 1系統 DC5V (録画用USBハードディスク専用)
USB サービス専用端子	USB2.0準拠 (Type A) 1系統 DC5V (アップデート用)
L A N 端子	10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T (ネットワークの使用環境により、通信速度に差が生じることがあります。本機は通信速度や通信品質を保証するものではありません。)
電源	AC100V、50/60Hz
消費電力 (動作時/待機時)	13W/0.5W* *HDMI機器制御 [切]、アンテナ電源 [供給なし]、低消費待機時
最大外寸法 (幅×高さ×奥行き) (最大突起部含まず)	約283mm × 約50mm × 約225mm
本体質量	約1.7kg
動作温度/動作湿度	0°C～40°C / 10%～80%

●この製品は日本国内用ですから、電源電圧・放送規格の異なる外国ではお使いになれません。また、アフターサービスもできません。

This product designed set is designed for use in Japan only and can not be used in any other countries.

No servicing is available outside of Japan.

●本商品は、ご使用終了時に再資源化の一助として主なプラスチック部品に材質名を表示しています。

●JIS C 61000-3-2 適合品：「JIS C 61000-3-2」適合品とは、日本工業規格「電磁両立性－第3-2部：限度値－高調波電流発生限度値(1相当たりの入力電流が20A以下の機器)」に基づき、商用電力系統の高調波環境目標レベルに適合して設計・製造した製品です。

※仕様および外観は改良のため予告なく変更することがあります。ご了承ください。

著作権等について(つづき)

対価

弊社および第三者プロバイダーは、新規または既存のコンテンツまたはコンテンツサービスへのアクセスについて、課金することとなるような変更を加える権利を留保します。さらに、第三者プロバイダーは、当該第三者プロバイダーが保有するコンテンツへのアクセスに課金する可能性があります。ただし、いかなる場合においても、課金されることに対する使用者の同意なく、コンテンツまたはコンテンツサービスへのアクセスに課金されることはありません。なお、使用者がかかる課金についての同意を行なわない場合、使用者は課金対象のコンテンツまたはコンテンツサービスに対するアクセスは認められません。

知的財産および知的財産権侵害に関するクレームの通知

弊社は、第三者の知的財産権を尊重し、使用者に対しても当該知的財産権を尊重することを求めます。弊社の著作権その他の知的財産権を侵害しているまたはそのおそれのあるコンテンツにつき、弊社は、弊社の判断により適宜、許諾ソフトウェアを通じての使用を停止し、当該コンテンツを保有する第三者プロバイダーその他の第三者に対して、当該第三者の定める知的財産権の保護に関する規定に基づく検討および対応がとられるよう当該知的財産権侵害についての通知を行います。許諾ソフトウェアは著作権法その他の知的財産権に関する法律、条約により保護されています。許諾ソフトウェアの使用を認めることは、使用者に対する弊社および原権利者からそれらが保有するロゴ、サービスマーク、商標、商号その他それに準ずるもの許諾することを意味しないものとします。許諾ソフトウェアに関する全ての権利および便宜ならびにそれらの複製または構成要素は、弊社または原権利者に帰属するものとし、本契約にて明示的に許諾されていないあらゆる権利については、これらにより留保されます。

使用者は、使用者の全ての活動について自ら責任を負います。使用者は、合法的な目的においてのみ、許諾ソフトウェアを使用することができます。使用者は、許諾ソフトウェアおよびその複製を商用、営利または公共のために、配布、交換、修正、販売または送信を行うことはできません。また、使用者は、許諾ソフトウェアの動作を中断、停止させたり、そのような試験を行うことはできません。

万一、使用者の作品が著作権侵害を構成するようなかたちで複製されていると思われる場合、または使用者の知的財産権が何らかの形で侵害されていると思われる場合は、まず、第三者プロバイダーに対して対応をご相談ください。万一、使用者が第三者プロバイダーと連絡が取れない場合、もしくは、侵害のおそれがあるコンテンツが弊社のものである場合、ソニーご相談窓口までご連絡ください。

第三者に対する責任

以下のいずれかに関連してまたは起因して、使用者または弊社、弊社役員・従業員その他関係者（以下「補償対象者」とします）と第三者との間で紛争が生じた場合、使用者は、使用者自身の費用でそれらの紛争を解決するものとし、補償対象者に対して一切の迷惑をかけないものとします。

①使用者による本契約違反または違反のおそれ。

②使用者から弊社に対して本契約に基づいて提供された情報。

③使用者による第三者の権利侵害またはそのおそれ。

④使用者による許諾ソフトウェアの壊滅、毀損。

使用者は、解決のために代理人を派遣し、使用者、弊社または補償対象者を代理せしめる場合は、弊社、その他の関連する補償対象者の同意を得ることをします。使用者およびその代理人は、補償対象者と協議の上、当該紛争を解決するものとします。弊社および補償対象者は、上記の補償を受けることを前提に、自らの費用で、当該紛争を解決する権利を留保します。使用者は、弊社および補償対象者の書面による事前の同意なく、弊社および補償対象者の不利になるような判断、和解その他一切の活動を行うことはできません。

自動アップデート機能ならびに本契約の改定

許諾ソフトウェアは、適宜、例えばバグの修正、機能の改善、セキュリティ機能の許可などを目的に、弊社または第三者によりアップデートまたは修正されます。これらのアップデートまたは修正により、使用者が使用している許諾ソフトウェアの機能が変更されたり、一部が削除されたりする可能性もあります。また、これらのアップデートまたは修正は弊社の判断により行われ、当該アップデートまたは修正の適用を許諾ソフトウェアの継続的な使用の条件にすることもあります。なお、許諾ソフトウェアに適用される本契約の条件についても弊社により一部変更、修正または削除される可能性がありますが、いずれの場合においても弊社ウェブサイトへの掲載により事前に使用者に通知されます。当該通知以降の使用者による本製品の継続使用をもって、使用者による当該変更、修正または削除された本契約に同意いただけたものとさせていただきます。使用者が本契約の条項に違反していると弊社が判断した場合、弊社は、本契約の履行を強制するまたは不履行を是正するためのあらゆる法的または技術的な対策（使用者によるコンテンツサービスへのアクセスの即時停止）をとることができます。

高リスク活動

許諾ソフトウェアは、耐摩耗性を持ち合わせておらず、また、許諾ソフトウェアの欠陥や誤動作が、身体、生命、個人の財産その他の物理的または環境的な損害をもたらすような環境での使用を想定しておらず、そのように設計、製造されていません。弊社、原権利者ならびにそれらの関係者は、特にこれらの環境における許諾ソフトウェアの有効性について明示・暗示を問わず一切保証いたしません。

暗号化技術の輸出に関する規制

許諾ソフトウェアは、暗号化技術を含んでいる可能性があります。暗号化技術を含む許諾ソフトウェアは、輸出入に関する法令、規制または政府による許可・認可の対象となる可能性があり、使用者は、本製品、許諾ソフトウェアに適用のある法令、規制その他の規則及び国際条約を遵守する責任を負います。なお、暗号化技術を含む許諾ソフトウェアは、外国政府または政府関係機関による使用を意図していません。

完全合意条項、通知、放棄その他

本契約、本製品に関する確定的な保証、弊社のプライバシーポリシーは、本製品および許諾ソフトウェアに関する使用者と弊社間の完全なる合意であるものとします。弊社による本契約上の権利の不行使は、それらの権利を放棄したものとみなされないものとします。一方、本契約の一部が法律により無効となった場合でも、当該条項は本契約の本旨に鑑みて法律により許容される範囲内に強制されるものとし、当該条項以外は有効に存続するものとします。本契約に定めのない事項または本契約の解釈に疑義を生じた場合には、弊社および使用者は誠意をもって協議し、解決するものとします。

第三受益者

原権利者は、本契約における第三受益者として取り扱われるものとし、本契約の許諾ソフトウェアに関する条項は適用、適切に原権利者により強制されるものとします。

期間

本契約は、次に従い解除されるまで有効なものとします。弊社は、使用者が本契約に違反した場合、使用者に対する通知をもって、直ちに本契約を解除することができるものとします。その場合、使用者は、速やかに許諾ソフトウェアをそれらの複製を含めて廃棄するものとします。また、解除にあたって、使用者は、弊社または原権利者に対して、許諾ソフトウェアの使用ができなくなることを理由に費用の償還などを求めることはできないものとします。

準拠法、裁判管轄

本契約の準拠法は、日本国の法律とします。

ユーザー登録の抹消

使用者が、本契約に従って本製品を返品もしくは譲渡する場合、または本契約が終了した場合には、使用者は、①本製品を通じて取得またはアクセスした全てのアカウントを消去することによりユーザー登録を抹消し、②本製品を工場出荷時の状態に戻すものとします。使用者は、本製品を通じて取得したアカウント、ユーザーネーム、パスワードに関する情報の秘密保持について一切の責任を負うものとします。

GNU GPL/LGPL 適用ソフトウェアに関するお知らせ

本製品には、以下の GNU General Public License（以下「GPL」とします）または GNU Lesser General Public License（以下「LGPL」とします）の適用を受けるソフトウェアが含まれております。

これらのソースコードは、Web でご提供しております。

ダウンロードする際には、以下の URL にアクセスしてください。

<http://oss.sonypn.com/Products/Linux/>

HEVC/H.265

Covered by one or more claims of the patents listed at www.hevcadvance.com.

BSD

- oniguruma
- optee_client
- optee_os
- libjemalloc
- ANGLE array bounds clamer from WebKit
- blink HTMLTokenizer
- OpenJPEG
- yasm

BSD 2-clause license:

Copyright (C) All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

- Redistributions of source code must retain the above copyright notice(s), this list of conditions and the following disclaimer.
- Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice(s), this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDER(S) ``AS IS'' AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE COPYRIGHT HOLDER(S) BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

libflac

- arm-trusted-firmware
- softfloat
- libwebrtc
- protobuf
- libpcre
- libpcre2
- Almost Native Graphics Layer Engine
- Breakpad, An open-source multi-platform crash reporting system

Catapult

- Chromium
- Chromium Embedded Framework(CEF)
- Chromium OS system API
- d3
- dom-distiller.js
- google-glog's symbolization library
- Jinja2 Python Template Engine
- LevelDB: A Fast Persistent Key-Value Store
- libevent
- libjingle
- libyuv

Linux Syscall Support (LSS)

- MarkupSafe Python Safe String Class
- modp base64 decoder
- mt19937ar
- opus

OTS (OpenType Sanitizer)

- Paul Hsieh's SuperFastHash
- PDFium
- PLY (Python Lex-Yacc)
- Polymer
- polymer
- Protocol Buffers
- py_vulcanize
- re2 - an efficient, principled regular expression library
- Skia
- Snappy: A fast compressor/decompressor
- tcmalloc
- The USB ID Repository
- url_parse
- V8 JavaScript Engine
- WebM container parser and writer.
- WebP image encoder/decoder

BSD 3-clause license:

Copyright (C) All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

- Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
- Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.

3 Neither the name of catapult nor the names of its contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND CONTRIBUTORS "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE COPYRIGHT HOLDER OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

Gringard

Copyright (C) 2000-2010 Julian Seward. All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.

2. The origin of this software must not be misrepresented; you must not claim that you wrote the original software. If you use this software in a product, an acknowledgment in the product documentation would be appreciated but is not required.

3. Altered source versions must be plainly marked as such, and must not be misrepresented as being the original software.

4. The name of the author may not be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE AUTHOR ``AS IS'' AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE AUTHOR BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

• BSDiff

BSD PROTECTION LICENSE

TERMS AND CONDITIONS FOR COPYING, DISTRIBUTION, AND MODIFICATION

0. Definitions.

a) "Program", below, refers to any program or work distributed under the terms of this license.

b) A "work based on the Program", below, refers to either the Program or any derivative work under copyright law.

c) "Modification", below, refers to the act of creating derivative works.

d) "You", below, refers to each licensee.

1. Scope.

This license governs the copying, distribution, and modification of the Program. Other activities are outside the scope of this license; The act of running the Program is not restricted, and the output from the Program is covered only if its contents constitute a work based on the Program.

2. Verbatim copies.

You may copy and distribute verbatim copies of the Program as you receive it, in any medium, provided that you conspicuously and appropriately publish on each copy an appropriate copyright notice; keep intact all the notices that refer to this License and to the absence of any warranty; and give any other recipients of the Program a copy of this License along with the Program.

3. Modification and redistribution under closed license.

You may modify your copy or copies of the Program, and distribute the resulting derivative works, provided that you meet the following conditions:

a) The copyright notice and disclaimer on the Program must be reproduced and included in the source code, documentation, and/or other materials provided in a manner in which such notices are normally distributed.

b) The derivative work must be clearly identified as such, in order that it may not be confused with the original work.

c) The license under which the derivative work is distributed must expressly prohibit the distribution of further derivative works.

4. Modification and redistribution under open license.

You may modify your copy or copies of the Program, and distribute the resulting derivative works, provided that you meet the following conditions:

a) The copyright notice and disclaimer on the Program must be reproduced and included in the source code, documentation, and/or other materials provided in a manner in which such notices are normally distributed.

b) You must clearly indicate the nature and date of any changes made to the Program. The full details need not necessarily be included in the individual modified files, provided that each modified file is clearly marked as such and instructions are included on where the full details of the modifications may be found.

c) You must cause any work that you distribute or publish, that in whole or in part contains or is derived from the Program or any part thereof, to be licensed as a whole at no charge to all third parties under the terms of this license.

5. Implied acceptance.

You may not copy or distribute the Program or any derivative works except as expressly provided under this license. Consequently, any such action will be taken as implied acceptance of the terms of this license.

6. NO WARRANTY.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE COPYRIGHT HOLDER, OR ANY OTHER PARTY WHO MAY MODIFY AND/OR REDISTRIBUTE THE PROGRAM AS PERMITTED ABOVE, BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES ARISING OUT OF THE USE OR INABILITY TO USE THE PROGRAM (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT, EVEN IF SUCH HOLDER OR OTHER PARTY HAS BEEN ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGES.

• Bootstrap

• libmount

• ibd

• Chrome Platform Analytics

• Compact Language Detection 2

• google-jstemplate

• open-vcdiff

• rCSSmin

• rJSmin

• sfntly

• Web Animations JS

• woff2

• Promise-worker

Apache License :

Version 2.0, January 2004

<http://www.apache.org/licenses/>

TERMS AND CONDITIONS FOR USE, REPRODUCTION, AND DISTRIBUTION

1. Definitions.

"License" shall mean the terms and conditions for use, reproduction, and distribution as defined by Sections 1 through 9 of this document.

"Licensor" shall mean the copyright owner or entity authorized by the copyright owner that is granting the License.

"Legal Entity" shall mean the union of the acting entity and all other entities that control, are controlled by, or are under common control with that entity. For the purposes of this definition, "control" means (i) the power, direct or indirect, to cause the direction or management of such entity, whether by

contract or otherwise, or (ii) ownership of fifty percent (50%) or more of the outstanding shares, or (iii) beneficial ownership of such entity.

"You" (or "Your") shall mean an individual or Legal Entity exercising permissions granted by this License. "Source" form shall mean the preferred form for making modifications, including but not limited to software source code, documentation source, and configuration files.

"Object" form shall mean any form resulting from mechanical transformation or translation of a Source form, including but not limited to compiled object code, generated documentation, and conversions to other media types.

"Work" shall mean the work of authorship, whether in Source or Object form, made available under the License, as indicated by a copyright notice that is included in or attached to the work (an example is provided in the Appendix below).

"Derivative Works" shall mean any work, whether in Source or Object form, that is based on (or derived from) the Work and for which the editorial revisions, annotations, elaborations, or other modifications represent, as a whole, an original work of authorship. For the purposes of this License, Derivative Works shall not include works that remain separate from, or merely link (or bind by name) to the interfaces of, the Work and Derivative Works thereof.

"Contribution" shall mean any work of authorship, including the original version of the Work and any modifications or additions to that Work or Derivative Works thereof, that is intentionally submitted to Licensor for inclusion in the Work by the copyright owner or by an individual or Legal Entity authorized to submit on behalf of the copyright owner. For the purposes of this definition, "submitted" means any form of electronic, verbal, or written communication sent to the Licensor or its representatives, including but not limited to communication on electronic mailing lists, source code control systems, and issue tracking systems that are managed by, or on behalf of, the Licensor for the purpose of discussing and improving the Work, but excluding communication that is conspicuously marked or otherwise designated in writing by the copyright owner as "Not a Contribution."

"Contributor" shall mean Licensor and any individual or Legal Entity on behalf of whom a Contribution has been received by Licensor and subsequently incorporated within the Work.

2. Grant of Copyright License. Subject to the terms and conditions of this License, each Contributor hereby grants to You a perpetual, worldwide, non-exclusive, no-charge, royalty-free, irrevocable copyright license to reproduce, prepare Derivative Works of, publicly display, publicly perform, sublicense, and distribute the Work and such Derivative Works in Source or Object form.

3. Grant of Patent License. Subject to the terms and conditions of this License, each Contributor hereby grants to You a perpetual, worldwide, non-exclusive, no-charge, royalty-free, irrevocable (except as stated in this section) patent license to make, have made, use, offer to sell, sell, import, and otherwise transfer the Work, where such license applies only to those patent claims licensable by such Contributor that are necessarily infringed by their Contribution(s) alone or by combination of their Contribution(s) with the Work to which such Contribution(s) was submitted. If You institute patent litigation against any entity (including a cross-claim or counterclaim in a lawsuit) alleging that the Work or a Contribution incorporated within the Work constitutes direct or contributory patent infringement, then any patent licenses granted to You under this License for that Work shall terminate as of the date such litigation is filed.

4. Redistribution. You may reproduce and distribute copies of the Work or Derivative Works thereof in any medium, with or without modifications, and in Source or Object form, provided that You meet the following conditions:

(a) You must give any other recipients of the Work or Derivative Works a copy of this License; and

(b) You must cause any modified files to carry prominent notices stating that You changed the files; and

(c) You must retain, in the Source form of any Derivative Works that You distribute, all copyright, patent, trademark, and attribution notices from the Source form of the Work, excluding those notices that do not pertain to any part of the Derivative Works; and

(d) If the Work includes a "NOTICE" text file as part of its distribution, then any Derivative Works that You distribute must include a readable copy of the attribution notices contained within such NOTICE file, excluding those notices that do not pertain to any part of the Derivative Works, in at least one of the following places: within a NOTICE text file distributed as part of the Derivative Works; within the Source form or documentation, if provided along with the Derivative Works; or, within a display generated by the Derivative Works, if and wherever such third-party notices normally appear. The contents of the NOTICE file are for informational purposes only and do not modify the License. You may add Your own attribution notices within Derivative Works that You distribute, alongside or as an addendum to the NOTICE text from the Work, provided that such additional attribution notices cannot be construed as modifying the License.

You may add Your own copyright statement to Your modifications and may provide additional or different license terms and conditions for use, reproduction, or distribution of Your modifications, or for any such Derivative Works as a whole, provided Your use, reproduction, and distribution of the Work otherwise complies with the conditions stated in this License.

5. Submission of Contributions. Unless You explicitly state otherwise, any Contribution intentionally submitted for inclusion in the Work by You to the Licensor shall be under the terms and conditions of this License, without any additional terms or conditions.

Notwithstanding the above, nothing herein shall supersede or modify the terms of any separate license agreement you may have executed with Licensor regarding such Contributions.

6. Trademarks. This License does not grant permission to use the trade names, trademarks, service marks, or product names of the Licensor, except as required for reasonable and customary use in describing the origin of the Work and reproducing the content of the NOTICE file.

7. Disclaimer of Warranty. Unless required by applicable law or agreed to in writing, Licensor provides the Work (and each Contributor provides its Contributions) on an "AS IS" BASIS, WITHOUT WARRANTIES OR CONDITIONS OF ANY KIND, either express or implied, including, without limitation, any warranties or conditions of TITLE, NON-INFRINGEMENT, MERCHANTABILITY, or FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. You are solely responsible for determining the appropriateness of using or redistributing the Work and assume any risks associated with Your exercise of permissions under this License.

8. Limitation of Liability. In no event and under no legal theory, whether in tort (including negligence), contract, or otherwise, unless required by applicable law (such as deliberate and grossly negligent acts) or agreed to in writing, shall any Contributor be liable to You for damages, including any direct, indirect, special, incidental, or consequential damages of any character arising as a result of this License or out of the use or inability to use the Work (including but not limited to damages for loss of goodwill, work stoppage, computer failure or malfunction, or any and all other commercial damages or losses), even if such Contributor has been advised of the possibility of such damages.

9. Accepting Warranty or Additional Liability. While redistributing the Work or Derivative Works thereof, You may choose to offer, and charge a fee for, acceptance of support, warranty, indemnity, or other liability obligations and/or rights consistent with this License. However, in accepting such obligations, You may act only on Your own behalf and on Your sole responsibility, not on behalf of any other Contributor, and only if You agree to indemnify, defend, and hold each Contributor harmless for any liability incurred by, or claims asserted against, such Contributor by reason of your accepting any such warranty or additional liability.

END OF TERMS AND CONDITIONS

• Glyphicons

Copyright 2012 Jan Kovarik

Licensed under the Apache License, Version 2.0 (the "License"); you may not use this file except in compliance with the License.

You may obtain a copy of the License at

著作権等について(つづき)

<http://www.apache.org/licenses/LICENSE-2.0>

Unless required by applicable law or agreed to in writing, software distributed under the License is distributed on an "AS IS" BASIS, WITHOUT WARRANTIES OR CONDITIONS OF ANY KIND, either express or implied.

See the License for the specific language governing permissions and limitations under the License.

• libuv

Copyright (c) 2015-present libuv project contributors.

Permission is hereby granted, free of charge, to any person obtaining a copy of this software and associated documentation files (the "Software"), to deal in the Software without restriction, including without limitation the rights to use, copy, modify, merge, publish, distribute, sublicense, and/or sell copies of the Software, and to permit persons to whom the Software is furnished to do so, subject to the following conditions:

The above copyright notice and this permission notice shall be included in all copies or substantial portions of the Software.

THE SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS", WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO THE WARRANTIES OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NONINFRINGEMENT. IN NO EVENT SHALL THE AUTHORS OR COPYRIGHT HOLDERS BE LIABLE FOR ANY CLAIM, DAMAGES OR OTHER LIABILITY, WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT, TORT OR OTHERWISE, ARISING FROM, OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE SOFTWARE OR THE USE OR OTHER DEALINGS IN THE SOFTWARE.

This license applies to parts of libuv originating from the <https://github.com/joyent/libuv> repository:

Copyright Joyent, Inc. and other Node contributors. All rights reserved.

Permission is hereby granted, free of charge, to any person obtaining a copy of this software and associated documentation files (the "Software"), to deal in the Software without restriction, including without limitation the rights to use, copy, modify, merge, publish, distribute, sublicense, and/or sell copies of the Software, and to permit persons to whom the Software is furnished to do so, subject to the following conditions:

The above copyright notice and this permission notice shall be included in all copies or substantial portions of the Software.

THE SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS", WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO THE WARRANTIES OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NONINFRINGEMENT. IN NO EVENT SHALL THE AUTHORS OR COPYRIGHT HOLDERS BE LIABLE FOR ANY CLAIM, DAMAGES OR OTHER LIABILITY, WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT, TORT OR OTHERWISE, ARISING FROM, OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE SOFTWARE OR THE USE OR OTHER DEALINGS IN THE SOFTWARE.

This license applies to all parts of libuv that are not externally maintained libraries.

The externally maintained libraries used by libuv are:

- tree.h (from FreeBSD), copyright Niels Provos. Two clause BSD license.
- inet_pton and inet_ntop implementations, contained in src/inet.c, are copyright the Internet Systems Consortium, Inc., and licensed under the ISC license.
- stdint-msvc2008.h (from msinttypes), copyright Alexander Chemeris. Three clause BSD license.
- pthread-fixes.c, copyright Google Inc. and Sony Mobile Communications AB. Three clause BSD license.
- android-ifaddrs.h, android-ifaddrs.c, copyright Berkeley Software Design Inc, Kenneth MacKay and Emergya (Cloud4all, FP7/2007-2013, grant agreement n° 289016). Three clause BSD license.
- dynamic annotations

Copyright (C) 2011 Google Inc. All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer. Neither the name of Google Inc. nor the names of its contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND CONTRIBUTORS "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE COPYRIGHT OWNER OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

- expat
- libxml2
- libcurl
- libexslt
- ICU
- Backbone
- jGrowl
- jQuery
- RequireJS
- Underscore
- c-ares
- pixman
- curl
- harfbuzz
- libdes
- mongoose
- libcomerr
- nodejs
- BeautifulSoup
- Brotli
- chai
- David M. Gay's floating point routines
- flac
- gl-matrix
- harfbuzz-ng
- html5lib-python
- JSZip
- Khrone's header files
- libxml2
- Little CMS
- Mocha
- Quick Color Management System
- SMHasher
- xdg-user-dirs
- lodash
- es6-promise
- mesa

MIT License :

Copyright (c)

All rights reserved.

Permission is hereby granted, free of charge, to any person obtaining a copy of this software and associated documentation files (the "Software"), to deal in the Software without restriction, including without limitation the rights to use, copy, modify, merge, publish, distribute, and/or sell copies of the Software, and to permit persons to whom the Software is furnished to do so, provided that the above copyright notice(s) and this permission notice appear in all copies of the Software and that both the above copyright notice(s) and this permission notice appear in supporting documentation.

THE SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS", WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO THE WARRANTIES OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NONINFRINGEMENT OF THIRD PARTY RIGHTS. IN NO EVENT SHALL THE COPYRIGHT HOLDER OR HOLDERS INCLUDED IN THIS NOTICE BE LIABLE FOR ANY CLAIM, OR ANY SPECIAL INDIRECT OR CONSEQUENTIAL DAMAGES, OR ANY DAMAGES WHATSOEVER RESULTING FROM LOSS OF USE, DATA OR PROFITS, WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT, NEGLIGENCE OR OTHER TORTIOUS ACTION, ARISING OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE USE OR PERFORMANCE OF THIS SOFTWARE.

Except as contained in this notice, the name of a copyright holder shall not be used in advertising or otherwise to promote the sale, use or other dealings in this Software without prior written authorization of the copyright holder.

• FreeType

Portions of this software are copyright (C) 2006, 2007

The FreeType Project (www.freetype.org). All rights reserved.

• LibJPEG

• iccjpeg

this software is based in part on the work of the Independent JPEG Group.

• OpenSSL License

This product includes software developed by the OpenSSL Project for use in the OpenSSL Toolkit. (<http://www.openssl.org/>)

Original SSLeay License

This product includes cryptographic software written by Eric Young (eay@cryptsoft.com)

• Vera Fonts

• SQLite

• zlib

• fdlibm

Copyright (C) 1993 by Sun Microsystems, Inc. All rights reserved.

Developed at SunSoft, a Sun Microsystems, Inc. business.

Permission to use, copy, modify, and distribute this software is freely granted, provided that this notice is preserved.

• fontconfig

Copyright(C) 2000,2001,2002,2003,2004,2006,2007 Keith Packard

Copyright(C) 2005 Patrick Lam

Copyright(C) 2009 Roozbeh Pournader

Copyright(C) 2008,2009 Red Hat, Inc.

Copyright(C) 2008 Danilo Segnani

Copyright(C) 2012 Google, Inc.

Permission to use, copy, modify, distribute, and sell this software and its documentation for any purpose is hereby granted without fee, provided that the above copyright notice appear in all copies and that both that copyright notice and this permission notice appear in supporting documentation, and that the name of the author(s) not be used in advertising or publicity pertaining to distribution of the software without specific, written prior permission. The authors make no representations about the suitability of this software for any purpose. It is provided "as is" without express or implied warranty.

THE AUTHOR(S) DISCLAIMS ALL WARRANTIES WITH REGARD TO THIS SOFTWARE, INCLUDING ALL IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS, IN NO EVENT SHALL THE AUTHOR(S) BE LIABLE FOR ANY SPECIAL, INDIRECT OR CONSEQUENTIAL DAMAGES OR ANY DAMAGES WHATSOEVER RESULTING FROM LOSS OF USE, DATA OR PROFITS, WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT, NEGLIGENCE OR OTHER TORTIOUS ACTION, ARISING OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE USE OR PERFORMANCE OF THIS SOFTWARE.

• libffi

Copyright (c) 1996-2014 Anthony Green, Red Hat, Inc and others.

See source files for details.

Permission is hereby granted, free of charge, to any person obtaining a copy of this software and associated documentation files (the "Software"), to deal in the Software without restriction, including without limitation the rights to use, copy, modify, merge, publish, distribute, sublicense, and/or sell copies of the Software, and to permit persons to whom the Software is furnished to do so, subject to the following conditions:

The above copyright notice and this permission notice shall be included in all copies or substantial portions of the Software.

THE SOFTWARE IS PROVIDED ``AS IS'', WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO THE WARRANTIES OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NONINFRINGEMENT. IN NO EVENT SHALL THE AUTHORS OR COPYRIGHT HOLDERS BE LIABLE FOR ANY CLAIM, DAMAGES OR OTHER LIABILITY, WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT, TORT OR OTHERWISE, ARISING FROM, OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE SOFTWARE OR THE USE OR OTHER DEALINGS IN THE SOFTWARE.

• libpng

This copy of the libpng notices is provided for your convenience. In case of any discrepancy between this copy and the notices in the file png.h that is included in the libpng distribution, the latter shall prevail.

COPYRIGHT NOTICE, DISCLAIMER, and LICENSE:

If you modify libpng you may insert additional notices immediately following this sentence.

This code is released under the libpng license.

libpng versions 1.0.7, July 1, 2000, through 1.2.56, December 17, 2015, are Copyright (c) 2000-2002, 2004, 2006-2015 Glenn Randers-Pehrson, are derived from libpng-1.0.6, and are distributed according to the same disclaimer and license as libpng-1.0.6 with the following individuals added to the list of Contributing Authors:

Simon-Pierre Cadieux

Eric S. Raymond

Cosmin Truta

Gilles Vollant

and with the following additions to the disclaimer:

There is no warranty against interference with your enjoyment of the library or against infringement. There is no warranty that our efforts or the library will fulfill any of your particular purposes or needs. This library is provided with all faults, and the entire risk of satisfactory quality, performance, accuracy, and effort is with the user.

libpng versions 0.97, January 1998, through 1.0.6, March 20, 2000, are Copyright (c) 1998-2000 Glenn Randers-Pehrson, are derived from libpng-0.96, and are distributed according to the same disclaimer and license as libpng-0.96, with the following individuals added to the list of Contributing Authors:

Tom Lane
Glenn Randers-Pehrson
Willem van Schaik
libpng versions 0.89, June 1996, through 0.96, May 1997, are Copyright (c) 1996-1997 Andreas Dilger, are derived from libpng-0.88, and are distributed according to the same disclaimer and license as libpng-0.88, with the following individuals added to the list of Contributing Authors:

John Bowler
Kevin Bracey
Sam Bushell
Magnus Holmgren
Greg Roelofs
Tom Tanner
libpng versions 0.5, May 1995, through 0.88, January 1996, are Copyright (c) 1995-1996 Guy Eric Schalnat, Group 42, Inc.
For the purposes of this copyright and license, "Contributing Authors" is defined as the following set of individuals:

Andreas Dilger
Dave Martindale
Guy Eric Schalnat
Paul Schmidt
Tim Wegner

The PNG Reference Library is supplied "AS IS". The Contributing Authors and Group 42, Inc. disclaim all warranties, expressed or implied, including, without limitation, the warranties of merchantability and of fitness for any purpose. The Contributing Authors and Group 42, Inc. assume no liability for direct, indirect, incidental, special, exemplary, or consequential damages, which may result from the use of the PNG Reference Library, even if advised of the possibility of such damage.

Permission is hereby granted to use, copy, modify, and distribute this source code, or portions hereof, for any purpose, without fee, subject to the following restrictions:

1. The origin of this source code must not be misrepresented.
2. Altered versions must be plainly marked as such and must not be misrepresented as being the original source.
3. This Copyright notice may not be removed or altered from any source or altered source distribution. The Contributing Authors and Group 42, Inc. specifically permit, without fee, and encourage the use of this source code as a component to supporting the PNG file format in commercial products. If you use this source code in a product, acknowledgment is not required but would be appreciated.

• Anti-Grain Geometry

Copyright (C) 2002-2005 Maxim Shemanarev (<http://www.antigrain.com>)

Permission to copy, use, modify, sell and distribute this software is granted provided this copyright notice appears in all copies.

This software is provided "as is" without express or implied warranty, and with no claim as to its suitability for any purpose.

• Unicode

UNICODE, INC. LICENSE AGREEMENT - DATA FILES AND SOFTWARE

Unicode Data Files include all data files under the directories

<http://www.unicode.org/Public/>, <http://www.unicode.org/reports/>, and <http://www.unicode.org/cldr/data/>. Unicode Data Files do not include PDF online code charts under the directory <http://www.unicode.org/Public/>. Software includes any source code published in the Unicode Standard or under the directories <http://www.unicode.org/Public/>, <http://www.unicode.org/reports/>, and <http://www.unicode.org/cldr/data/>.

NOTICE TO USER: Carefully read the following legal agreement. BY DOWNLOADING, INSTALLING, COPYING OR OTHERWISE USING UNICODE INC.'S DATA FILES ("DATA FILES"), AND/OR SOFTWARE ("SOFTWARE"), YOU UNEQUIVOCALLY ACCEPT, AND AGREE TO BE BOUND BY, ALLOF THE TERMS AND CONDITIONS OF THIS AGREEMENT. IF YOU DO NOT AGREE, DO NOT DOWNLOAD, INSTALL, COPY, DISTRIBUTE OR USE THE DATA FILES OR SOFTWARE.

COPYRIGHT AND PERMISSION NOTICE

Copyright (c) 1991-2011 Unicode, Inc. All rights reserved. Distributed under the Terms of Use in <http://www.unicode.org/copyright.html>.

Permission is hereby granted, free of charge, to any person obtaining a copy of the Unicode data files and any associated documentation (the "Data Files") or Unicode software and any associated documentation (the "Software") to deal in the Data Files or Software without restriction, including without limitation the rights to use, copy, modify, merge, publish, distribute, and/or sell copies of the Data Files or Software, and to permit persons to whom the Data Files or Software are furnished to do so, provided that (a) the above copyright notice(s) and this permission notice appear with all copies of the Data Files or Software, (b) both the above copyright notice(s) and this permission notice appear in associated documentation, and (c) there is clear notice in each modified Data File or in the Software as well as in the documentation associated with the Data File(s) or Software that the data or software has been modified.

THE DATA FILES AND SOFTWARE ARE PROVIDED "AS IS", WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO THE WARRANTIES OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NONINFRINGEMENT OF THIRD PARTY RIGHTS. IN NO EVENT SHALL THE COPYRIGHT HOLDER OR HOLDERS INCLUDED IN THIS NOTICE BE LIABLE FOR ANY CLAIM, OR ANY SPECIAL INDIRECT OR CONSEQUENTIAL DAMAGES, OR ANY DAMAGES WHATSOEVER RESULTING FROM LOSS OF USE, DATA OR PROFITS, WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT, NEGLIGENCE OR OTHER TORTIOUS ACTION, ARISING OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE USE OR PERFORMANCE OF THE DATA FILES OR SOFTWARE.

Except as contained in this notice, the name of a copyright holder shall not be used in advertising or otherwise to promote the sale, use or other dealings in these Data Files or Software without prior written authorization of the copyright holder.

• boost

Boost Software License - Version 1.0 - August 17th, 2003

Permission is hereby granted, free of charge, to any person or organization obtaining a copy of the software and accompanying documentation covered by this license (the "Software") to use, reproduce, display, distribute, execute, and transmit the Software, and to prepare derivative works of the Software, and to permit third-parties to whom the Software is furnished to do so, all subject to the following:

The copyright notices in the Software and this entire statement, including the above license grant, this restriction and the following disclaimer, must be included in all copies of the Software, in whole or in part, and all derivative works of the Software, unless such copies or derivative works are solely in the form of machine-executable object code generated by a source language processor.

THE SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS", WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO THE WARRANTIES OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE, TITLE AND NON-INFRINGEMENT. IN NO EVENT SHALL THE COPYRIGHT HOLDERS OR ANYONE DISTRIBUTING THE SOFTWARE BE LIABLE FOR ANY DAMAGES OR OTHER LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, TORT OR OTHERWISE, ARISING FROM, OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE SOFTWARE OR THE USE OR OTHER DEALINGS IN THE SOFTWARE.

• xdg-mime

Copyright 2006, Kevin Krammer <kevin.krammer@gmx.at>

Copyright 2006, Jeremy White <jwhite@codeweavers.com>

LICENSE:

Permission is hereby granted, free of charge, to any person obtaining a copy of this software and associated documentation files (the "Software"), to deal in the Software without restriction, including without limitation the rights to use, copy, modify, merge, publish, distribute, sublicense, and/or sell copies of the Software, and to permit persons to whom the Software is furnished to do so, subject to the following conditions:

The above copyright notice and this permission notice shall be included in all copies or substantial portions of the Software.

THE SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS", WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO THE WARRANTIES OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NONINFRINGEMENT. IN NO EVENT SHALL THE AUTHORS OR COPYRIGHT HOLDERS BE LIABLE FOR ANY CLAIM, DAMAGES OR OTHER LIABILITY, WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT, TORT OR OTHERWISE, ARISING FROM, OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE SOFTWARE OR THE USE OR OTHER DEALINGS IN THE SOFTWARE.

• Public Suffix List

This Source Code Form is subject to the terms of the Mozilla Public License, v. 2.0. If a copy of the MPL was not distributed with this file, You can obtain one at <http://mozilla.org/MPL/2.0/>

• Cairo

Cairo is free software.

Every source file in the implementation[*] of cairo is available to be redistributed and/or modified under the terms of either the GNU Lesser General Public License (LGPL) version 2.1 or the Mozilla Public License (MPL) version 1.1. Some files are available under more liberal terms, but we believe that in all cases, each file may be used under either the LGPL or the MPL.

See the following files in this directory for the precise terms and conditions of either license:

COPYING-LGPL-2.1

COPYING-MPL-1.1

Please see each file in the implementation for copyright and licensing information, (in the opening comment of each file).

[*] The implementation of cairo is contained entirely within the "src" directory of the cairo source distribution. There are other components of the cairo source distribution (such as the "test", "util", and "perf") that are auxiliary to the library itself. None of the source code in these directories contributes to a build of the cairo library itself, (libcairo.so or cairo.dll or similar).

These auxiliary components are also free software, but may be under different license terms than cairo itself. For example, most of the test cases in the perf and test directories are made available under an MIT license to simplify any use of this code for reference purposes in using cairo itself. Other files might be available under the GNU General Public License (GPL), for example. Again, please see the COPYING file under each directory and the opening comment of each file for copyright and licensing information.

• mozilla_security_manager/nspr/nss

Version: MPL 1.1/GPL 2.0/LGPL 2.1

The contents of this file are subject to the Mozilla Public License Version 1.1 (the "License"); you may not use this file except in compliance with the License. You may obtain a copy of the License at <http://www.mozilla.org/MPL/>

Software distributed under the License is distributed on an "AS IS" basis, WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, either express or implied. See the License for the specific language governing rights and limitations under the License.

The Original Code is mozilla.org code (mozilla_security_manager).

The Original Code is the Netscape Portable Runtime (NSPR).

The Original Code is the Netscape security libraries (NSS).

The Initial Developer of the Original Code is Netscape Communications Corporation.

Portions created by the Initial Developer are Copyright (C) 1998-2000 the Initial Developer. All Rights Reserved.

Contributor(s):

Alternatively, the contents of this file may be used under the terms of either the GNU General Public License Version 2 or later (the "GPL"), or the GNU Lesser General Public License Version 2.1 or later (the "LGPL"),

in which case the provisions of the GPL or the LGPL are applicable instead of those above. If you wish to allow use of your version of this file only under the terms of either the GPL or the LGPL, and not to allow others to use your version of this file under the terms of the MPL, indicate your decision by deleting the provisions above and replace them with the notice and other provisions required by the GPL or the LGPL. If you do not delete the provisions above, a recipient may use your version of this file under the terms of any one of the MPL, the GPL or the LGPL.

MOZILLA PUBLIC LICENSE

Version 1.1

1. Definitions.

1.0.1. "Commercial Use" means distribution or otherwise making the Covered Code available to a third party.

1.1. "Contributor" means each entity that creates or contributes to the creation of Modifications.

1.2. "Contributor Version" means the combination of the Original Code, prior Modifications used by a Contributor, and the Modifications made by that particular Contributor.

1.3. "Covered Code" means the Original Code or Modifications or the combination of the Original Code and Modifications, in each case including portions thereof.

1.4. "Electronic Distribution Mechanism" means a mechanism generally accepted in the software development community for the electronic transfer of data.

1.5. "Executable" means Covered Code in any form other than Source Code.

1.6. "Initial Developer" means the individual or entity identified as the Initial Developer in the Source Code notice required by Exhibit A.

1.7. "Larger Work" means a work which combines Covered Code or portions thereof with code not governed by the terms of this License.

1.8. "License" means this document.

1.8.1. "Licensable" means having the right to grant, to the maximum extent possible, whether at the time of the initial grant or subsequently acquired, any and all of the rights conveyed herein.

1.9. "Modifications" means any addition to or deletion from the substance or structure of either the Original Code or any previous Modifications.

When Covered Code is released as a series of files, a Modification is: A. Any addition to or deletion from the contents of a file containing Original Code or previous Modifications.

B. Any new file that contains any part of the Original Code or previous Modifications.

1.10. "Original Code" means Source Code of computer software code which is described in the Source Code notice required by Exhibit A as Original Code, and which, at the time of its release under this License is not already Covered Code governed by this License.

1.10.1. "Patent Claims" means any patent claim(s), now owned or hereafter acquired, including without limitation, method, process, and apparatus claims, in any patent licensable by grantor.

1.11. "Source Code" means the preferred form of the Covered Code for making modifications to it, including all modules it contains, plus any associated interface definition files, scripts used to control compilation and installation of an Executable, or source code differential comparisons against either the Original Code or another well known, available Covered Code of the Contributor's choice. The Source Code can be in a compressed or archival form, provided the appropriate decompression or de-

著作権等について(つづき)

archiving software is widely available for no charge.

1.12. "You" (or "Your") means an individual or a legal entity exercising rights under, and complying with all of the terms of, this License or a future version of this License issued under Section 6.1.

For legal entities, "You" includes any entity which controls, is controlled by, or is under common control with You. For purposes of this definition, "control" means (a) the power, direct or indirect, to cause the direction or management of such entity, whether by contract or otherwise, or (b) ownership of more than fifty percent (50%) of the outstanding shares or beneficial ownership of such entity.

2. Source Code License.

2.1. The Initial Developer Grant.

The Initial Developer hereby grants You a world-wide, royalty-free, non-exclusive license, subject to third party intellectual property claims:

(a) under intellectual property rights (other than patent or trademark) Licensable by Initial Developer to use, reproduce, modify, display, perform, sublicense and distribute the Original Code (or portions thereof) with or without Modifications, and/or as part of a Larger Work; and
(b) under Patents Claims infringed by the making, using or selling of Original Code, to make, have made, use, practice, sell, and offer for sale, and/or otherwise dispose of the Original Code (or portions thereof).

(c) the licenses granted in this Section 2.1(a) and (b) are effective on the date Initial Developer first distributes Original Code under the terms of this License.

(d) Notwithstanding Section 2.1(b) above, no patent license is granted: 1) for code that You delete from the Original Code; 2) separate from the Original Code; or 3) for infringements caused by: i) the modification of the Original Code or ii) the combination of the Original Code with other software or devices.

2.2. Contributor Grant.

Subject to third party intellectual property claims, each Contributor hereby grants You a world-wide, royalty-free, non-exclusive license

(a) under intellectual property rights (other than patent or trademark) Licensable by Contributor, to use, reproduce, modify, display, perform, sublicense and distribute the Modifications created by such Contributor (or portions thereof) either on an unmodified basis, with other Modifications, as Covered Code and/or as part of a Larger Work; and

(b) under Patent Claims infringed by the making, using, or selling of Modifications made by that Contributor either alone and/or in combination with its Contributor Version (or portions of such combination), to make, use, sell, offer for sale, have made, and/or otherwise dispose of: 1) Modifications made by that Contributor (or portions thereof); and 2) the combination of Modifications made by that Contributor with its Contributor Version (or portions of such combination).

(c) the licenses granted in Sections 2.2(a) and 2.2(b) are effective on the date Contributor first makes Commercial Use of the Covered Code.

(d) Notwithstanding Section 2.2(b) above, no patent license is granted: 1) for any code that Contributor has deleted from the Contributor Version; 2) separate from the Contributor Version; 3) for infringements caused by: i) third party modifications of Contributor Version or ii) the combination of Modifications made by that Contributor with other software (except as part of the Contributor Version) or other devices; or 4) under Patent Claims infringed by Covered Code in the absence of Modifications made by that Contributor.

3. Distribution Obligations.

3.1. Application of License.

The Modifications which You create or to which You contribute are governed by the terms of this License, including without limitation Section 2.2.

The Source Code version of Covered Code may be distributed only under the terms of this License or a future version of this License released under

Section 6.1, and You must include a copy of this License with every copy of the Source Code You distribute. You may not offer or impose any terms on any Source Code version that alters or restricts the applicable version of this License or the recipients' rights hereunder. However, You may include an additional document offering the additional rights described in Section 3.5.

3.2. Availability of Source Code.

Any Modification which You create or to which You contribute must be made available in Source Code form under the terms of this License either on the same media as an Executable version or via an accepted Electronic Distribution Mechanism to anyone to whom you made an Executable version available; and if made available via Electronic Distribution Mechanism, must remain available for at least twelve (12) months after the date it initially became available, or at least six (6) months after a subsequent version of that particular Modification has been made available to such recipients. You are responsible for ensuring that the Source Code version remains available even if the Electronic Distribution Mechanism is maintained by a third party.

3.3. Description of Modifications.

You must cause all Covered Code to which You contribute to contain a file documenting the changes You made to create that Covered Code and the date of any change. You must include a prominent statement that the Modification is derived, directly or indirectly, from Original Code provided by the Initial Developer and including the name of the Initial Developer in (a) the Source Code, and (b) in any notice in an Executable version or related documentation in which You describe the origin or ownership of the Covered Code.

3.4. Intellectual Property Matters

(a) Third Party Claims.

If Contributor has knowledge that a license under a third party's intellectual property rights is required to exercise the rights granted by such Contributor under Sections 2.1 or 2.2, Contributor must include a text file with the Source Code distribution titled "LEGAL" which describes the claim and the party making the claim in sufficient detail that a recipient will know whom to contact. If Contributor obtains such knowledge after the Modification is made available as described in Section 3.2, Contributor shall promptly modify the "LEGAL" file in all copies Contributor makes available thereafter and shall take other steps (such as notifying appropriate mailing lists or newsgroups) reasonably calculated to inform those who received the Covered Code that new knowledge has been obtained.

(b) Contributor APIs.

If Contributor's Modifications include an application programming interface and Contributor has knowledge of patent licenses which are reasonably necessary to implement that API, Contributor must also include this information in the "LEGAL" file.

(c) Representations.

Contributor represents that, except as disclosed pursuant to Section 3.4(a) above, Contributor believes that Contributor's Modifications are Contributor's original creation(s) and/or Contributor has sufficient rights to grant the rights conveyed by this License.

3.5. Required Notices.

You must duplicate the notice in Exhibit A in each file of the Source Code. If it is not possible to put such notice in a particular Source Code file due to its structure, then You must include such notice in a location (such as a relevant directory) where a user would be likely to look for such a notice. If You created one or more Modification(s) You may add your name as a Contributor to the notice described in Exhibit A.

You must also duplicate this License in any documentation for the Source Code where You describe recipients' rights or ownership rights relating to Covered Code. You may choose to offer, and to charge a fee for, warranty, support, indemnity or liability obligations to one or more recipients of Covered Code. However, You may do so only on Your own behalf, and not on behalf of the Initial Developer or any Contributor. You must make it absolutely clear than any such warranty, support, indemnity or liability obligation is offered by You alone, and You hereby agree to indemnify the Initial

Developer and every Contributor for any liability incurred by the Initial Developer or such Contributor as a result of warranty, support, indemnity or liability terms You offer.

3.6. Distribution of Executable Versions.

You may distribute Covered Code in Executable form only if the requirements of Section 3.1-3.5 have been met for that Covered Code, and if You include a notice stating that the Source Code version of the Covered Code is available under the terms of this License, including a description of how and where You have fulfilled the obligations of Section 3.2. The notice must be conspicuously included in any notice in an Executable version, related documentation or collateral in which You describe recipients' rights relating to the Covered Code. You may distribute the Executable version of Covered Code or ownership rights under a license of Your choice, which may contain terms different from this License, provided that You are in compliance with the terms of this License and that the license for the Executable version does not attempt to limit or alter the recipient's rights in the Source Code version from the rights set forth in this License. If You distribute the Executable version under a different license You must make it absolutely clear that any terms which differ from this License are offered by You alone, not by the Initial Developer or any Contributor.

You hereby agree to indemnify the Initial Developer and every Contributor for any liability incurred by the Initial Developer or such Contributor as a result of any such terms You offer.

3.7. Larger Works.

You may create a Larger Work by combining Covered Code with other code not governed by the terms of this License and distribute the Larger Work as a single product. In such a case, You must make sure the requirements of this License are fulfilled for the Covered Code.

4. Inability to Comply Due to Statute or Regulation.

If it is impossible for You to comply with any of the terms of this License with respect to some or all of the Covered Code due to statute, judicial order, or regulation then You must: (a) comply with the terms of this License to the maximum extent possible; and (b) describe the limitations and the code they affect. Such description must be included in the "LEGAL" file described in Section 3.4 and must be included with all distributions of the Source Code. Except to the extent prohibited by statute or regulation, such description must be sufficiently detailed for a recipient of ordinary skill to be able to understand it.

5. Application of this License.

This License applies to code to which the Initial Developer has attached the notice in Exhibit A and to related Covered Code.

6. Versions of the License.

6.1. New Versions.

Netscape Communications Corporation ("Netscape") may publish revised and/or new versions of the License from time to time. Each version will be given a distinguishing version number.

6.2. Effect of New Versions.

Once Covered Code has been published under a particular version of the License, You may always continue to use it under the terms of that version. You may also choose to use such Covered Code under the terms of any subsequent version of the License published by Netscape. No one other than Netscape has the right to modify the terms applicable to Covered Code created under this License.

6.3. Derivative Works.

If You create or use a modified version of this License (which you may only do in order to apply it to code which is not already Covered Code governed by this License), You must (a) rename Your license so that the phrases "Mozilla", "MOZILLA", "MOZPL", "Netscape", "MPL", "NPL" or any confusingly similar phrase do not appear in your license (except to note that your license differs from this License) and (b) otherwise make it clear that Your version of the license contains terms which differ from the Mozilla Public License and Netscape Public License. (Filling in the name of the Initial Developer, Original Code or Contributor in the notice described in Exhibit A shall not of themselves be deemed to be modifications of this License.)

7. DISCLAIMER OF WARRANTY.

COVERED CODE IS PROVIDED UNDER THIS LICENSE ON AN "AS IS" BASIS, WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EITHER EXPRESSED OR IMPLIED, INCLUDING, WITHOUT LIMITATION, WARRANTIES THAT THE COVERED CODE IS FREE OF DEFECTS, MERCHANTABILITY, FIT FOR A PARTICULAR PURPOSE OR NON-INFRINGEMENT. THE ENTIRE RISK AS TO THE QUALITY AND PERFORMANCE OF THE COVERED CODE IS WITH YOU. SHOULD ANY COVERED CODE PROVE DEFECTIVE IN ANY RESPECT, YOU (NOT THE INITIAL DEVELOPER OR ANY OTHER CONTRIBUTOR) ASSUME THE COST OF ANY NECESSARY SERVICING, REPAIR OR CORRECTION. THIS DISCLAIMER OF WARRANTY CONSTITUTES AN ESSENTIAL PART OF THIS LICENSE. NO USE OF ANY COVERED CODE IS AUTHORIZED HEREUNDER EXCEPT UNDER THIS DISCLAIMER.

8. TERMINATION.

8.1. This License and the rights granted hereunder will terminate automatically if You fail to comply with terms herein and fail to cure such breach within 30 days of becoming aware of the breach. All sublicenses to the Covered Code which are properly granted shall survive any termination of this License. Provisions which, by their nature, must remain in effect beyond the termination of this License shall survive.

8.2. If You initiate litigation by asserting a patent infringement claim (excluding declaratory judgment actions) against Initial Developer or a Contributor (the Initial Developer or Contributor against whom You file such action is referred to as "Participant") alleging that:

(a) such Participant's Contributor Version directly or indirectly infringes any patent, then any and all rights granted by such Participant to You under Sections 2.1 and/or 2.2 of this License shall, upon 60 days notice from Participant terminate prospectively, unless if within 60 days after receipt of notice from You either: (i) agree in writing to pay Participant a mutually agreeable reasonable royalty for Your past and future use of Modifications made by such Participant, or (ii) withdraw Your litigation claim with respect to the Contributor Version against such Participant. If within 60 days of notice, a reasonable royalty and payment arrangement are not mutually agreed upon in writing by the parties or the litigation claim is not withdrawn, the rights granted by Participant to You under Sections 2.1 and/or 2.2 automatically terminate at the expiration of the 60 day notice period specified above.

(b) any software, hardware, or device, other than such Participant's Contributor Version, directly or indirectly infringes any patent, then any rights granted to You by such Participant under Sections 2.1(b) and 2.2(b) are revoked effective as of the date You first made, used, sold, distributed, or had made, Modifications made by that Participant.

8.3. If You assert a patent infringement claim against Participant alleging that such Participant's Contributor Version directly or indirectly infringes any patent where such claim is resolved (such as by license or settlement) prior to the initiation of patent infringement litigation, then the reasonable value of the licenses granted by such Participant under Sections 2.1 or 2.2 shall be taken into account in determining the amount or value of any payment or license.

8.4. In the event of termination under Sections

8.1 or 8.2 above, all end user license agreements (excluding distributors and resellers) which have been validly granted by You or any distributor hereunder prior to termination shall survive termination.

9. LIMITATION OF LIABILITY.

UNDER NO CIRCUMSTANCES AND UNDER NO LEGAL THEORY, WHETHER TORT (INCLUDING NEGLIGENCE), CONTRACT, OR OTHERWISE, SHALL YOU, THE INITIAL DEVELOPER, ANY OTHER CONTRIBUTOR, OR ANY DISTRIBUTOR OF COVERED CODE, OR ANY SUPPLIER OF ANY OF SUCH PARTIES, BE LIABLE TO ANY PERSON FOR ANY INDIRECT, SPECIAL, INCIDENTAL, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES OF ANY CHARACTER INCLUDING, WITHOUT LIMITATION, DAMAGES FOR LOSS OF GOODWILL, WORK STOPPAGE, COMPUTER FAILURE OR MALFUNCTION, OR ANY AND ALL OTHER COMMERCIAL DAMAGES OR LOSSES, EVEN IF SUCH PARTY SHALL HAVE BEEN INFORMED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGES. THIS LIMITATION OF LIABILITY SHALL NOT

APPLY TO LIABILITY FOR DEATH OR PERSONAL INJURY RESULTING FROM SUCH PARTY'S NEGLIGENCE TO THE EXTENT APPLICABLE LAW PROHIBITS SUCH LIMITATION. SOME JURISDICTIONS DO NOT ALLOW THE EXCLUSION OR LIMITATION OF INCIDENTAL OR CONSEQUENTIAL DAMAGES, SO THIS EXCLUSION AND LIMITATION MAY NOT APPLY TO YOU.

10. U.S. GOVERNMENT END USERS.

The Covered Code is a "commercial item," as that term is defined in 48 C.F.R. 2.101 (Oct. 1995), consisting of "commercial computer software" and "commercial computer software documentation," as such terms are used in 48 C.F.R. 12.212 (Sept. 1995). Consistent with 48 C.F.R. 12.212 and 48 C.F.R. 227.7202-1 through 227.7202-4 (June 1995), all U.S. Government End Users acquire Covered Code with only those rights set forth herein.

11. MISCELLANEOUS.

This License represents the complete agreement concerning subject matter hereof. If any provision of this License is held to be unenforceable, such provision shall be reformed only to the extent necessary to make it enforceable. This License shall be governed by California law provisions (except to the extent applicable law, if any, provides otherwise), excluding its conflict-of-law provisions. With respect to disputes in which at least one party is a citizen of, or an entity chartered or registered to do business in the United States of America, any litigation relating to this License shall be subject to the jurisdiction of the Federal Courts of the Northern District of California, with venue lying in Santa Clara County, California, with the losing party responsible for costs, including without limitation, court costs and reasonable attorneys' fees and expenses. The application of the United Nations Convention on Contracts for the International Sale of Goods is expressly excluded.

Any law or regulation which provides that the language of a contract shall be construed against the drafter shall not apply to this License.

12. RESPONSIBILITY FOR CLAIMS.

As between Initial Developer and the Contributors, each party is responsible for claims and damages arising, directly or indirectly, out of its utilization of rights under this License and You agree to work with Initial Developer and Contributors to distribute such responsibility on an equitable basis. Nothing herein is intended or shall be deemed to constitute any admission of liability.

13. MULTIPLE-LICENSED CODE.

Initial Developer may designate portions of the Covered Code as "Multiple-Licensed". "Multiple-Licensed" means that the Initial Developer permits you to utilize portions of the Covered Code under Your choice of the NPL or the alternative licenses, if any, specified by the Initial Developer in the file described in Exhibit A.

EXHIBIT A -Mozilla Public License.

“The contents of this file are subject to the Mozilla Public License Version 1.1 (the "License"); you may not use this file except in compliance with the License. You may obtain a copy of the License at <http://www.mozilla.org/MPL/>. Software distributed under the License is distributed on an "AS IS" basis, WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, either express or implied. See the License for the specific language governing rights and limitations under the license.

The Original Code is _____.

The Initial Developer of the Original Code is _____.

Portions created by _____ are Copyright (C) _____.

All Rights Reserved.

Contributor(s): _____.

Alternatively, the contents of this file may be used under the terms of the _____ license (the "_____
License"), in which case the provisions of [_____] License are applicable instead of those above. If you
wish to allow use of your version of this file only under the terms of the [_____] License and not to
allow others to use your version of this file under the MPL, indicate your decision by deleting the
provisions above and replace them with the notice and other provisions required by the [_____] License.
If you do not delete the provisions above, a recipient may use your version of this file under either the
MPL or he [_____] License."

[NOTE: The text of this Exhibit A may differ slightly from the text of the notices in the Source Code files
of the Original Code. You should use the text of this Exhibit A rather than the text found in the Original
Code Source Code for Your Modifications.]

• GNU GENERAL PUBLIC LICENSE

Version 2, June 1991

Copyright (C) 1989, 1991 Free Software Foundation, Inc.

51 Franklin Street, Fifth Floor, Boston, MA 02110-1301 USA

Everyone is permitted to copy and distribute verbatim copies of this license document, but changing it
is not allowed.

Preamble

The licenses for most software are designed to take away your freedom to share and change it. By
contrast, the GNU General Public License is intended to guarantee your freedom to share and change
free software—to make sure the software is free for all its users. This General Public License applies to
most of the Free Software Foundation's software and to any other program whose authors commit to
using it. (Some other Free Software Foundation software is covered by the GNU Library General Public
License instead.) You can apply it to your programs, too.

When we speak of free software, we are referring to freedom, not price. Our General Public Licenses
are designed to make sure that you have the freedom to distribute copies of free software (and charge
for this service if you wish), that you receive source code or can get it if you want it, that you can
change the software or use pieces of it in new free programs; and that you know you can do these
things.

To protect your rights, we need to make restrictions that forbid anyone to deny you these rights or to
ask you to surrender the rights.

These restrictions translate to certain responsibilities for you if you distribute copies of the software, or
if you modify it.

For example, if you distribute copies of such a program, whether gratis or for a fee, you must give the
recipients all the rights that you have. You must make sure that they, too, receive or can get the
source code. And you must show them these terms so they know their rights.

We protect your rights with two steps: (1) copyright the software, and (2) offer you this license which
gives you legal permission to copy, distribute and/or modify the software.

Also, for each author's protection and ours, we want to make certain that everyone understands that
there is no warranty for this free software. If the software is modified by someone else and passed on,
we want its recipients to know that what they have is not the original, so that any problems
introduced by others will not reflect on the original authors' reputations.

Finally, any free program is threatened constantly by software patents. We wish to avoid the danger
that redistributors of a free program will individually obtain patent licenses, in effect making the
program proprietary. To prevent this, we have made it clear that any patent must be licensed for
everyone's free use or not licensed at all.

The precise terms and conditions for copying, distribution and modification follow.

GNU GENERAL PUBLIC LICENSE

TERMS AND CONDITIONS FOR COPYING, DISTRIBUTION AND MODIFICATION

0. This License applies to any program or other work which contains a notice placed by the copyright
holder saying it may be distributed under the terms of this General Public License. The "Program",
below, refers to any such program or work, and a "work based on the Program" means either the
Program or any derivative work under copyright law; that is to say, a work containing the Program or a
portion of it, either verbatim or with modifications and/or translated into another language.
(Hereinafter, translation is included without limitation in the term "modification".) Each licensee is

addressed as "you".

Activities other than copying, distribution and modification are not covered by this License; they are
outside its scope. The act of running the Program is not restricted, and the output from the Program is
covered only if its contents constitute a work based on the Program (independent of having been
made by running the Program).

Whether that is true depends on what the Program does.

1. You may copy and distribute verbatim copies of the Program's source code as you receive it, in any
medium, provided that you conspicuously and appropriately publish on each copy an appropriate
copyright notice and disclaimer of warranty; keep intact all the notices that refer to this License and to
the absence of any warranty; and give any other recipients of the Program a copy of this License along
with the Program.

You may charge a fee for the physical act of transferring a copy, and you may at your option offer
warranty protection in exchange for a fee.

2. You may modify your copy or copies of the Program or any portion of it, thus forming a work based
on the Program, and copy and distribute such modifications or work under the terms of Section 1
above, provided that you also meet all of these conditions:

a) You must cause the modified files to carry prominent notices stating that you changed the files and
the date of any change.

b) You must cause any work that you distribute or publish, that in whole or in part contains or is
derived from the Program or any part thereof, to be licensed as a whole at no charge to all third
parties under the terms of this License.

c) If the modified program normally reads commands interactively when run, you must cause it, when
started running for such interactive use in the most ordinary way, to print or display an announcement
including an appropriate copyright notice and a notice that there is no warranty (or else, saying that
you provide a warranty) and that users may redistribute the program under these conditions, and
telling the user how to view a copy of this License. (Exception: if the Program itself is interactive but
does not normally print such an announcement, your work based on the Program is not required to
print an announcement.)

These requirements apply to the modified work as a whole. If identifiable sections of that work are
not derived from the Program, and can be reasonably considered independent and separate works in
themselves, then this License, and its terms, do not apply to those sections when you distribute them
as separate works. But when you distribute the same sections as part of a whole which is a work
based on the Program, the distribution of the whole must be on the terms of this License, whose
permissions for other licensees extend to the entire whole, and thus to each and every part regardless
of who wrote it.

Thus, it is not the intent of this section to claim rights or contest your rights to work written entirely by
you; rather, the intent is to exercise the right to control the distribution of derivative or collective works
based on the Program.

In addition, mere aggregation of another work not based on the Program with the Program (or with a
work based on the Program) on a volume of a storage or distribution medium does not bring the other
work under the scope of this License.

3. You may copy and distribute the Program (or a work based on it, under Section 2) in object code or
executable form under the terms of Sections 1 and 2 above provided that you also do one of the
following:

a) Accompany it with the complete corresponding machine-readable source code, which must be
distributed under the terms of Sections 1 and 2 above on a medium customarily used for software
interchange; or,

b) Accompany it with a written offer, valid for at least three years, to give any third party, for a charge
no more than your cost of physically performing source distribution, a complete machine-readable
copy of the corresponding source code, to be distributed under the terms of Sections 1 and 2 above
on a medium customarily used for software interchange; or,

c) Accompany it with the information you received as to the offer to distribute corresponding source
code. (This alternative is allowed only for noncommercial distribution and only if you received the
program in object code or executable form with such an offer, in accord with Subsection b above.)

The source code for a work means the preferred form of the work for making modifications to it. For
an executable work, complete source code means all the source code for all modules it contains, plus
any associated interface definition files, plus the scripts used to control compilation and installation of
the executable. However, as a special exception, the source code distributed need not include
anything that is normally distributed (in either source or binary form) with the major components
(compiler, kernel, and so on) of the operating system on which the executable runs, unless that
component itself accompanies the executable.

If distribution of executable or object code is made by offering access to copy from a designated place,
then offering equivalent access to copy the source code from the same place counts as distribution of
the source code, even though third parties are not compelled to copy the source along with the object
code.

4. You may not copy, modify, sublicense, or distribute the Program except as expressly provided under
this License. Any attempt otherwise to copy, modify, sublicense or distribute the Program is void, and
will automatically terminate your rights under this License. However, parties who have received copies,
or rights, from you under this License will not have their licenses terminated so long as such parties
remain in full compliance.

5. You are not required to accept this License, since you have not signed it. However, nothing else
grants you permission to modify or distribute the Program or its derivative works. These actions are
prohibited by law if you do not accept this License. Therefore, by modifying or distributing the
Program (or any work based on the Program), you indicate your acceptance of this License to do so,
and all its terms and conditions for copying, distributing or modifying the Program or works based on
it.

6. Each time you redistribute the Program (or any work based on the Program), the recipient
automatically receives a license from the original licensor to copy, distribute or modify the Program
subject to these terms and conditions. You may not impose any further restrictions on the recipients'
exercise of the rights granted herein.

You are not responsible for enforcing compliance by third parties to this License.

7. If, as a consequence of a court judgment or allegation of patent infringement or for any other
reason (not limited to patent issues), conditions are imposed on you (whether by court order,
agreement or otherwise) that contradict the conditions of this License, they do not excuse you from
the conditions of this License. If you cannot distribute so as to satisfy simultaneously your obligations
under this License and any other pertinent obligations, then as a consequence you may not distribute
the Program at all. For example, if a patent license would not permit royalty-free redistribution of the
Program by all those who receive copies directly or indirectly through you, then the only way you could
satisfy both it and this License would be to refrain entirely from distribution of the Program.

If any portion of this section is held invalid or unenforceable under any particular circumstance, the
balance of the section is intended to apply and the section as a whole is intended to apply in other
circumstances.

It is not the purpose of this section to induce you to infringe any patents or other property right claims
or to contest validity of any such claims; this section has the sole purpose of protecting the integrity of
the free software distribution system, which is implemented by public license practices. Many people
have made

generous contributions to the wide range of software distributed through that system in reliance on
consistent application of that system; it is up to the author/donor to decide if he or she is willing to

著作権等について(つづき)

distribute software through any other system and a licensee cannot impose that choice. This section is intended to make thoroughly clear what is believed to be a consequence of the rest of this License.

8. If the distribution and/or use of the Program is restricted in certain countries either by patents or by copyrighted interfaces, the original copyright holder who places the Program under this License may add an explicit geographical distribution limitation excluding those countries, so that distribution is permitted only in or among countries not thus excluded. In such case, this License incorporates the limitation as if written in the body of this License.

9. The Free Software Foundation may publish revised and/or new versions of the General Public License from time to time. Such new versions will be similar in spirit to the present version, but may differ in detail to address new problems or concerns.

Each version is given a distinguishing version number. If the Program specifies a version number of this License which applies to it and "any later version", you have the option of following the terms and conditions either of that version or of any later version published by the Free Software Foundation. If the Program does not specify a version number of this License, you may choose any version ever published by the Free Software Foundation.

10. If you wish to incorporate parts of the Program into other free programs whose distribution conditions are different, write to the author to ask for permission. For software which is copyrighted by the Free Software Foundation, write to the Free Software Foundation; we sometimes make exceptions for this. Our decision will be guided by the two goals of preserving the free status of all derivatives of our free software and of promoting the sharing and reuse of software generally.

NO WARRANTY

11. BECAUSE THE PROGRAM IS LICENSED FREE OF CHARGE, THERE IS NO WARRANTY FOR THE PROGRAM, TO THE EXTENT PERMITTED BY APPLICABLE LAW. EXCEPT WHEN OTHERWISE STATED IN WRITING THE COPYRIGHT HOLDERS AND/OR OTHER PARTIES PROVIDE THE PROGRAM "AS IS" WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EITHER EXPRESSED OR IMPLIED, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. THE ENTIRE RISK AS TO THE QUALITY AND PERFORMANCE OF THE PROGRAM IS WITH YOU. SHOULD THE PROGRAM PROVE DEFECTIVE, YOU ASSUME THE COST OF ALL NECESSARY SERVICING, REPAIR OR CORRECTION.

12. IN NO EVENT UNLESS REQUIRED BY APPLICABLE LAW OR AGREED TO IN WRITING WILL ANY COPYRIGHT HOLDER, OR ANY OTHER PARTY WHO MAY MODIFY AND/OR REDISTRIBUTE THE PROGRAM AS PERMITTED ABOVE, BE LIABLE TO YOU FOR DAMAGES, INCLUDING ANY GENERAL, SPECIAL, INCIDENTAL OR CONSEQUENTIAL DAMAGES ARISING OUT OF THE USE OR INABILITY TO USE THE PROGRAM (INCLUDING BUT NOT LIMITED TO LOSS OF DATA OR DATA BEING RENDERED INACCURATE OR LOSSES SUSTAINED BY YOU OR THIRD PARTIES OR A FAILURE OF THE PROGRAM TO OPERATE WITH ANY OTHER PROGRAMS), EVEN IF SUCH HOLDER OR OTHER PARTY HAS BEEN ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGES.

END OF TERMS AND CONDITIONS

How to Apply These Terms to Your New Programs

If you develop a new program, and you want it to be of the greatest possible use to the public, the best way to achieve this is to make it free software which everyone can redistribute and change under these terms.

To do so, attach the following notices to the program. It is safest to attach them to the start of each source file to most effectively convey the exclusion of warranty; and each file should have at least the "copyright" line and a pointer to where the full notice is found.

<one line to give the program's name and a brief idea of what it does.>

Copyright (C) <year> <name of author>

This program is free software; you can redistribute it and/or modify it under the terms of the GNU General Public License as published by the Free Software Foundation; either version 2 of the License, or (at your option) any later version.

This program is distributed in the hope that it will be useful, but WITHOUT ANY WARRANTY; without even the implied warranty of MERCHANTABILITY or FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. See the GNU General Public License for more details.

You should have received a copy of the GNU General Public License along with this program; if not, write to the Free Software Foundation, Inc., 51 Franklin Street, Fifth Floor, Boston, MA 02110-1301 USA

Also add information on how to contact you by electronic and paper mail.

If the program is interactive, make it output a short notice like this when it starts in an interactive mode:

Gnomovision version 69, Copyright (C) year name of author

Gnomovision comes with ABSOLUTELY NO WARRANTY; for details type `show w'.

This is free software, and you are welcome to redistribute it under certain conditions; type `show c' for details.

The hypothetical commands `show w' and `show c' should show the appropriate parts of the General Public License. Of course, the commands you use may be called something other than `show w' and `show c'; they could even be mouse-clicks or menu items--whatever suits your program.

You should also get your employer (if you work as a programmer) or your school, if any, to sign a "copyright disclaimer" for the program, if necessary. Here is a sample; alter the names:

Yoyodyne, Inc., hereby disclaims all copyright interest in the program "Gnomovision" (which makes passes at compilers) written by James Hacker.

<signature of Ty Coon>, 1 April 1989

Ty Coon, President of Vice

This General Public License does not permit incorporating your program into proprietary programs. If your program is a subroutine library, you may consider it more useful to permit linking proprietary applications with the library. If this is what you want to do, use the GNU Library General Public License instead of this License.

• GNU GENERAL PUBLIC LICENSE

Version 3, 29 June 2007

Copyright (C) 2007 Free Software Foundation, Inc. <<http://fsf.org/>>

Everyone is permitted to copy and distribute verbatim copies of this license document, but changing it is not allowed.

Preamble

The GNU General Public License is a free, copyleft license for software and other kinds of works.

The licenses for most software and other practical works are designed to take away your freedom to share and change the works. By contrast, the GNU General Public License is intended to guarantee your freedom to share and change all versions of a program--to make sure it remains free software for all its users. We, the Free Software Foundation, use the GNU General Public License for most of our software; it applies also to any other work released this way by its authors. You can apply it to your programs, too.

When we speak of free software, we are referring to freedom, not price. Our General Public Licenses are designed to make sure that you have the freedom to distribute copies of free software (and charge for them if you wish), that you receive source code or can get it if you want it, that you can change the software or use pieces of it in new free programs, and that you know you can do these things.

To protect your rights, we need to prevent others from denying you these rights or asking you to surrender the rights. Therefore, you have certain responsibilities if you distribute copies of the software, or if you modify it: responsibilities to respect the freedom of others.

For example, if you distribute copies of such a program, whether gratis or for a fee, you must pass on

to the recipients the same freedoms that you received. You must make sure that they, too, receive or can get the source code. And you must show them these terms so they know their rights.

Developers that use the GNU GPL protect your rights with two steps: (1) assert copyright on the software, and (2) offer you this License giving you legal permission to copy, distribute and/or modify it. For the developers' and authors' protection, the GPL clearly explains that there is no warranty for this free software. For both users' and authors' sake, the GPL requires that modified versions be marked as changed, so that their problems will not be attributed erroneously to authors of previous versions.

Some devices are designed to deny users access to install or run modified versions of the software inside them, although the manufacturer can do so. This is fundamentally incompatible with the aim of protecting users' freedom to change the software. The systematic pattern of such abuse occurs in the area of products for individuals to use, which is precisely where it is most unacceptable. Therefore, we have designed this version of the GPL to prohibit the practice for those products. If such problems arise substantially in other domains, we stand ready to extend this provision to those domains in future versions of the GPL, as needed to protect the freedom of users.

Finally, every program is threatened constantly by software patents.

States should not allow patents to restrict development and use of software on general-purpose computers, but in those that do, we wish to avoid the special danger that patents applied to a free program could make it effectively proprietary. To prevent this, the GPL assures that patents cannot be used to render the program non-free.

The precise terms and conditions for copying, distribution and modification follow.

TERMS AND CONDITIONS

0. Definitions

"This License" refers to version 3 of the GNU General Public License.

"Copyright" also means copyright-like laws that apply to other kinds of works, such as semiconductor masks.

"The Program" refers to any copyrightable work licensed under this License. Each licensee is addressed as "you". "Licensees" and "recipients" may be individuals or organizations.

To "modify" a work means to copy or adapt all or part of the work in a fashion requiring copyright permission, other than the making of an exact copy. The resulting work is called a "modified version" of the earlier work or a work "based on" the earlier work.

A "covered work" means either the unmodified Program or a work based on the Program.

To "propagate" a work means to do anything with it that, without permission, would make you directly or secondarily liable for infringement under applicable copyright law, except executing it on a computer or modifying a private copy. Propagation includes copying, distribution (with or without modification), making available to the public, and in some countries other activities as well.

To "convey" a work means any kind of propagation that enables other parties to make or receive copies. Mere interaction with a user through a computer network, with no transfer of a copy, is not conveying.

An interactive user interface displays "Appropriate Legal Notices" to the extent that it includes a convenient and prominently visible feature that (1) displays an appropriate copyright notice, and (2) tells the user that there is no warranty for the work (except to the extent that warranties are provided), that licensees may convey the work under this License, and how to view a copy of this License. If the interface presents a list of user commands or options, such as a menu, a prominent item in the list meets this criterion.

1. Source Code

The "source code" for a work means the preferred form of the work for making modifications to it. "Object code" means any non-source form of a work.

A "Standard Interface" means an interface that either is an official standard defined by a recognized standards body, or, in the case of interfaces specified for a particular programming language, one that is widely used among developers working in that language.

The "System Libraries" of an executable work include anything, other than the work as a whole, that (a) is included in the normal form of packaging a Major Component, but which is not part of that Major Component, and (b) serves only to enable use of the work with that Major Component, or to implement a Standard Interface for which an implementation is available to the public in source code form. A "Major Component", in this context, means a major essential component (kernel, window system, and so on) of the specific operating system (if any) on which the executable work runs, or a compiler used to produce the work, or an object code interpreter used to run it.

The "Corresponding Source" for a work in object code form means all the source code needed to generate, install, and (for an executable work) run the object code and to modify the work, including scripts to

control those activities. However, it does not include the work's System Libraries, or general-purpose tools or generally available free programs which are used unmodified in performing those activities but which are not part of the work. For example, Corresponding Source includes interface definition files associated with source files for the work, and the source code for shared libraries and dynamically linked subprograms that the work is specifically designed to require, such as by intimate data communication or control flow between those subprograms and other parts of the work.

The Corresponding Source need not include anything that users can regenerate automatically from other parts of the Corresponding Source.

The Corresponding Source for a work in source code form is that same work.

2. Basic Permissions

All rights granted under this License are granted for the term of copyright on the Program, and are irrevocable provided the stated conditions are met. This License explicitly affirms your unlimited permission to run the unmodified Program. The output from running a covered work is covered by this License only if the output, given its content, constitutes a covered work. This License acknowledges your rights of fair use or other equivalent, as provided by copyright law.

You may make, run and propagate covered works that you do not convey, without conditions so long as your license otherwise remains in force. You may convey covered works to others for the sole purpose of having them make modifications exclusively for you, or provide you with facilities for running those works, provided that you comply with the terms of this License in conveying all material for which you do not control copyright. Those thus making or running the covered works for you must do so exclusively on your behalf, under your direction and control, on terms that prohibit them from making any copies of your copyrighted material outside their relationship with you.

Conveying under any other circumstances is permitted solely under the conditions stated below. Sublicensing is not allowed; section 10 makes it unnecessary.

3. Protecting Users' Legal Rights From Anti-Circumvention Law

No covered work shall be deemed part of an effective technological measure under any applicable law fulfilling obligations under article 11 of the WIPO copyright treaty adopted on 20 December 1996, or similar laws prohibiting or restricting circumvention of such measures.

When you convey a covered work, you waive any legal power to forbid circumvention of technological measures to the extent such circumvention is effected by exercising rights under this License with respect to the covered work, and you disclaim any intention to limit operation or modification of the work as a means of enforcing, against the work's users, your or third parties' legal rights to forbid circumvention of technological measures.

4. Conveying Verbatim Copies.

You may convey verbatim copies of the Program's source code as you receive it, in any medium, provided that you conspicuously and appropriately publish on each copy an appropriate copyright notice; keep intact all notices stating that this License and any non-permissive terms added in accord with section 7 apply to the code; keep intact all notices of the absence of any warranty; and give all

recipients a copy of this License along with the Program.

You may charge any price or no price for each copy that you convey, and you may offer support or warranty protection for a fee.

5. Conveying Modified Source Versions.

You may convey a work based on the Program, or the modifications to produce it from the Program, in the form of source code under the terms of section 4, provided that you also meet all of these conditions:

a) The work must carry prominent notices stating that you modified it, and giving a relevant date.

b) The work must carry prominent notices stating that it is released under this License and any conditions added under section 7. This requirement modifies the requirement in section 4 to "keep intact all notices".

c) You must license the entire work, as a whole, under this License to anyone who comes into possession of a copy. This License will therefore apply, along with any applicable section 7 additional terms, to the whole of the work, and all its parts, regardless of how they are packaged. This License gives no permission to license the work in any other way, but it does not invalidate such permission if you have separately received it.

d) If the work has interactive user interfaces, each must display Appropriate Legal Notices; however, if the Program has interactive interfaces that do not display Appropriate Legal Notices, your work need not make them do so.

A compilation of a covered work with other separate and independent works, which are not by their nature extensions of the covered work, and which are not combined with it such as to form a larger program, in or on a volume of a storage or distribution medium, is called an "aggregate" if the compilation and its resulting copyright are not used to limit the access or legal rights of the compilation's users beyond what the individual works permit. Inclusion of a covered work in an aggregate does not cause this License to apply to the other parts of the aggregate.

6. Conveying Non-Source Forms.

You may convey a covered work in object code form under the terms of sections 4 and 5, provided that you also convey the machine-readable Corresponding Source under the terms of this License, in one of these ways:

a) Convey the object code in, or embodied in, a physical product (including a physical distribution medium), accompanied by the Corresponding Source fixed on a durable physical medium customarily used for software interchange.

b) Convey the object code in, or embodied in, a physical product (including a physical distribution medium), accompanied by a written offer, valid for at least three years and valid for as long as you offer spare parts or customer support for that product model, to give anyone who possesses the object code either (1) a copy of the Corresponding Source for all the software in the product that is covered by this License, on a durable physical medium customarily used for software interchange, for a price no more than your reasonable cost of physically performing this conveying of source, or (2) access to copy the Corresponding Source from a network server at no charge.

c) Convey individual copies of the object code with a copy of the written offer to provide the Corresponding Source. This alternative is allowed only occasionally and noncommercially, and only if you received the object code with such an offer, in accord with subsection 6b.

d) Convey the object code by offering access from a designated place (gratis or for a charge), and offer equivalent access to the Corresponding Source in the same way through the same place at no further charge. You need not require recipients to copy the Corresponding Source along with the object code. If the place to copy the object code is a network server, the Corresponding Source may be on a different server (operated by you or a third party) that supports equivalent copying facilities, provided you maintain clear directions next to the object code saying where to find the Corresponding Source. Regardless of what server hosts the Corresponding Source, you remain obligated to ensure that it is available for as long as needed to satisfy these requirements.

e) Convey the object code using peer-to-peer transmission, provided you inform other peers where the object code and Corresponding Source of the work are being offered to the general public at no charge under subsection 6d.

A separable portion of the object code, whose source code is excluded from the Corresponding Source as a System Library, need not be included in conveying the object code work.

A "User Product" is either (1) a "consumer product", which means any tangible personal property which is normally used for personal, family, or household purposes, or (2) anything designed or sold for incorporation into a dwelling. In determining whether a product is a consumer product, doubtful cases shall be resolved in favor of coverage. For a particular product received by a particular user, "normally used" refers to a typical or common use of that class of product, regardless of the status of the particular user or of the way in which the particular user actually uses, or expects or is expected to use, the product. A product is a consumer product regardless of whether the product has substantial commercial, industrial or non-consumer uses, unless such uses represent the only significant mode of use of the product.

"Installation Information" for a User Product means any methods, procedures, authorization keys, or other information required to install and execute modified versions of a covered work in that User Product from a modified version of its Corresponding Source. The information must suffice to ensure that the continued functioning of the modified object code is in no case prevented or interfered with solely because modification has been made.

If you convey an object code work under this section in, or with, or specifically for use in, a User Product, and the conveying occurs as part of a transaction in which the right of possession and use of the User Product is transferred to the recipient in perpetuity or for a fixed term (regardless of how the transaction is characterized), the Corresponding Source conveyed under this section must be accompanied by the Installation Information. But this requirement does not apply if neither you nor any third party retains the ability to install modified object code on the User Product (for example, the work has been installed in ROM).

The requirement to provide Installation Information does not include a requirement to continue to provide support service, warranty, or updates for a work that has been modified or installed by the recipient, or for the User Product in which it has been modified or installed. Access to a network may be denied when the modification itself materially and adversely affects the operation of the network or violates the rules and protocols for communication across the network.

Corresponding Source conveyed, and Installation Information provided, in accord with this section must be in a format that is publicly documented (and with an implementation available to the public in source code form), and must require no special password or key for unpacking, reading or copying.

7. Additional Terms.

"Additional permissions" are terms that supplement the terms of this License by making exceptions from one or more of its conditions.

Additional permissions that are applicable to the entire Program shall be treated as though they were included in this License, to the extent that they are valid under applicable law. If additional permissions apply only to part of the Program, that part may be used separately under those permissions, but the entire Program remains governed by this License without regard to the additional permissions.

When you convey a copy of a covered work, you may at your option remove any additional permissions from that copy, or from any part of it. (Additional permissions may be written to require their own removal in certain cases when you modify the work.) You may place additional permissions on material, added by you to a covered work, for which you have or can give appropriate copyright permission.

Notwithstanding any other provision of this License, for material you add to a covered work, you may (if authorized by the copyright holders of that material) supplement the terms of this License with terms:

a) Declaiming warranty or limiting liability differently from the terms of sections 15 and 16 of this License; or

b) Requiring preservation of specified reasonable legal notices or author attributions in that material or in the Appropriate Legal Notices displayed by works containing it; or

c) Prohibiting misrepresentation of the origin of that material, or requiring that modified versions of such material be marked in reasonable ways as different from the original version; or

d) Limiting the use for publicity purposes of names of licensors or authors of the material; or

e) Declining to grant rights under trademark law for use of some trade names, trademarks, or service marks; or

f) Requiring indemnification of licensors and authors of that material by anyone who conveys the material (or modified versions of it) with contractual assumptions of liability to the recipient, for any liability that these contractual assumptions directly impose on those licensors and authors.

All other non-permissive additional terms are considered "further restrictions" within the meaning of section 10. If the Program as you received it, or any part of it, contains a notice stating that it is governed by this License along with a term that is a further restriction, you may remove that term. If a license document contains a further restriction but permits relicensing or conveying under this License, you may add to a covered work material governed by the terms of that license document, provided that the further restriction does not survive such relicensing or conveying.

If you add terms to a covered work in accord with this section, you must place, in the relevant source files, a statement of the additional terms that apply to those files, or a notice indicating where to find the applicable terms.

Additional terms, permissive or non-permissive, may be stated in the form of a separately written license, or stated as exceptions; the above requirements apply either way.

8. Termination.

You may not propagate or modify a covered work except as expressly provided under this License. Any attempt otherwise to propagate or modify it is void, and will automatically terminate your rights under this License (including any patent licenses granted under the third paragraph of section 11).

However, if you cease all violation of this License, then your license from a particular copyright holder is reinstated (a) provisionally, unless and until the copyright holder explicitly and finally terminates your license, and (b) permanently, if the copyright holder fails to notify you of the violation by some reasonable means prior to 60 days after the cessation.

Moreover, your license from a particular copyright holder is reinstated permanently if the copyright holder notifies you of the violation by some reasonable means, this is the first time you have received notice of violation of this License (for any work) from that copyright holder, and you cure the violation prior to 30 days after your receipt of the notice.

Termination of your rights under this section does not terminate the licenses of parties who have received copies or rights from you under this License. If your rights have been terminated and not permanently reinstated, you do not qualify to receive new licenses for the same material under section 10.

9. Acceptance Not Required for Having Copies.

You are not required to accept this License in order to receive or run a copy of the Program. Ancillary propagation of a covered work occurring solely as a consequence of using peer-to-peer transmission to receive a copy likewise does not require acceptance. However, nothing other than this License grants you permission to propagate or modify any covered work. These actions infringe copyright if you do not accept this License. Therefore, by modifying or propagating a covered work, you indicate your acceptance of this License to do so.

10. Automatic Licensing of Downstream Recipients.

Each time you convey a covered work, the recipient automatically receives a license from the original licensors, to run, modify and propagate that work, subject to this License. You are not responsible for enforcing compliance by third parties with this License.

An "entity transaction" is a transaction transferring control of an organization, or substantially all assets of one, or subdividing an organization, or merging organizations. If propagation of a covered work results from an entity transaction, each party to that transaction who receives a copy of the work also receives whatever

licenses to the work the party's predecessor in interest had or could give under the previous paragraph, plus a right to possession of the Corresponding Source of the work from the predecessor in interest, if the predecessor has it or can get it with reasonable efforts.

You may not impose any further restrictions on the exercise of the rights granted or affirmed under this License. For example, you may not impose a license fee, royalty, or other charge for exercise of rights granted under this License, and you may not initiate litigation (including a cross-claim or counterclaim in a lawsuit) alleging that any patent claim is infringed by making, using, selling, offering for sale, or importing the Program or any portion of it.

11. Patents.

A "contributor" is a copyright holder who authorizes use under this License of the Program or a work on which the Program is based. The work thus licensed is called the contributor's "contributor version". A contributor's "essential patent claims" are all patent claims owned or controlled by the contributor, whether already acquired or hereafter acquired, that would be infringed by some manner, permitted by this License, of making, using, or selling its contributor version, but do not include claims that would be infringed only as a consequence of further modification of the contributor version. For purposes of this definition, "control" includes the right to grant patent sublicenses in a manner consistent with the requirements of this License.

Each contributor grants you a non-exclusive, worldwide, royalty-free patent license under the contributor's essential patent claims, to make, use, sell, offer for sale, import and otherwise run, modify and propagate the contents of its contributor version.

In the following three paragraphs, a "patent license" is any express agreement or commitment, however denominated, not to enforce a patent (such as an express permission to practice a patent or covenant not to sue for patent infringement). To "grant" such a patent license to a party means to make such an agreement or commitment not to enforce a patent against the party.

If you convey a covered work, knowingly relying on a patent license, and the Corresponding Source of the work is not available for anyone to copy, free of charge and under the terms of this License, through a publicly available network server or other readily accessible means, then you must either (1) cause the Corresponding Source to be so available, or (2) arrange to deprive yourself of the benefit of the patent license for this particular work, or (3) arrange, in a manner consistent with the requirements of this License, to extend the patent license to downstream recipients. "Knowingly relying" means you have actual knowledge that, but for the patent license, your conveying the covered work in a country, or your recipient's use of the covered work in a country, would infringe one or more identifiable patents in that country that you have reason to believe are valid.

If, pursuant to or in connection with a single transaction or arrangement, you convey, or propagate by procuring conveyance of, a covered work, and grant a patent license to some of the parties receiving the covered work authorizing them to use, propagate, modify or convey a specific copy of the covered work, then the patent license you grant is automatically extended to all recipients of the covered work and works based on it.

A patent license is "discriminatory" if it does not include within the scope of its coverage, prohibits the exercise of, or is conditioned on the non-exercise of one or more of the rights that are specifically granted under this License. You may not convey a covered work if you are a party to an arrangement with a third party that is in the business of distributing software, under which you make payment to the third party based on the extent of your activity of conveying the work, and under which the third party grants, to any of the parties who would receive the covered work from you, a discriminatory patent license (a) in connection with copies of the covered work conveyed by you (or copies made

著作権等について(つづき)

from those copies), or (b) primarily for and in connection with specific products or compilations that contain the covered work, unless you entered into that arrangement, or that patent license was granted, prior to 28 March 2007.

Nothing in this License shall be construed as excluding or limiting any implied license or other defenses to infringement that may otherwise be available to you under applicable patent law.

12. No Surrender of Others' Freedom.

If conditions are imposed on you (whether by court order, agreement or otherwise) that contradict the conditions of this License, they do not excuse you from the conditions of this License. If you cannot convey a covered work so as to satisfy simultaneously your obligations under this License and any other pertinent obligations, then as a consequence you may not convey it at all. For example, if you agree to terms that obligate you to collect a royalty for further conveying from those to whom you convey the Program, the only way you could satisfy both those terms and this License would be to refrain entirely from conveying the Program.

13. Use with the GNU Affero General Public License.

Notwithstanding any other provision of this License, you have permission to link or combine any covered work with a work licensed under version 3 of the GNU Affero General Public License into a single combined work, and to convey the resulting work. The terms of this License will continue to apply to the part which is the covered work, but the special requirements of the GNU Affero General Public License, section 13, concerning interaction through a network will apply to the combination as such.

14. Revised Versions of this License.

The Free Software Foundation may publish revised and/or new versions of the GNU General Public License from time to time. Such new versions will be similar in spirit to the present version, but may differ in detail to address new problems or concerns.

Each version is given a distinguishing version number. If the Program specifies that a certain numbered version of the GNU General Public License "or any later version" applies to it, you have the option of following the terms and conditions either of that numbered version or of any later version published by the Free Software Foundation. If the Program does not specify a version number of the GNU General Public License, you may choose any version ever published by the Free Software Foundation.

If the Program specifies that a proxy can decide which future versions of the GNU General Public License can be used, that proxy's public statement of acceptance of a version permanently authorizes you to choose that version for the Program.

Later license versions may give you additional or different permissions. However, no additional obligations are imposed on any author or copyright holder as a result of your choosing to follow a later version.

15. Disclaimer of Warranty.

THE IS NO WARRANTY FOR THE PROGRAM, TO THE EXTENT PERMITTED BY APPLICABLE LAW. EXCEPT WHEN OTHERWISE STATED IN WRITING THE COPYRIGHT HOLDERS AND/OR OTHER PARTIES PROVIDE THE PROGRAM "AS IS" WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EITHER EXPRESSED OR IMPLIED, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. THE ENTIRE RISK AS TO THE QUALITY AND PERFORMANCE OF THE PROGRAM IS WITH YOU. SHOULD THE PROGRAM PROVE DEFECTIVE, YOU ASSUME THE COST OF ALL NECESSARY SERVICING, REPAIR OR CORRECTION.

16. Limitation of Liability.

IN NO EVENT UNLESS REQUIRED BY APPLICABLE LAW OR AGREED TO IN WRITING WILL ANY COPYRIGHT HOLDER OR ANY OTHER PARTY WHO MODIFIES AND/OR CONVEYS THE PROGRAM AS PERMITTED ABOVE, BE LIABLE TO YOU FOR DAMAGES, INCLUDING ANY GENERAL, SPECIAL, INCIDENTAL OR CONSEQUENTIAL DAMAGES ARISING OUT OF THE USE OR INABILITY TO USE THE PROGRAM (INCLUDING BUT NOT LIMITED TO LOSS OF DATA OR DATA BEING RENDERED INACCURATE OR LOSSES SUSTAINED BY YOU OR THIRD PARTIES OR A FAILURE OF THE PROGRAM TO OPERATE WITH ANY OTHER PROGRAMS), EVEN IF SUCH HOLDER OR OTHER PARTY HAS BEEN ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGES.

17. Interpretation of Sections 15 and 16.

If the disclaimer of warranty and limitation of liability provided above cannot be given local legal effect according to their terms, reviewing courts shall apply local law that most closely approximates an absolute waiver of all civil liability in connection with the Program, unless a warranty or assumption of liability accompanies a copy of the Program in return for a fee.

END OF TERMS AND CONDITIONS

How to Apply These Terms to Your New Programs

If you develop a new program, and you want it to be of the greatest possible use to the public, the best way to achieve this is to make it free software which everyone can redistribute and change under these terms.

To do so, attach the following notices to the program. It is safest to attach them to the start of each source file to most effectively state the exclusion of warranty; and each file should have at least the "copyright" line and a pointer to where the full notice is found.

<one line to give the program's name and a brief idea of what it does. >

Copyright (C) <year> <name of author>

This program is free software; you can redistribute it and/or modify it under the terms of the GNU General Public License as published by the Free Software Foundation, either version 3 of the License, or (at your option) any later version.

This program is distributed in the hope that it will be useful, but WITHOUT ANY WARRANTY; without even the implied warranty of MERCHANTABILITY or FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. See the GNU General Public License for more details.

You should have received a copy of the GNU General Public License along with this program. If not, see <<http://www.gnu.org/licenses/>>.

Also add information on how to contact you by electronic and paper mail.

If the program does terminal interaction, make it output a short notice like this when it starts in an interactive mode:

<program> Copyright (C) <year> <name of author>

This program comes with ABSOLUTELY NO WARRANTY; for details type 'show w'.

This is free software, and you are welcome to redistribute it under certain conditions; type 'show c' for details.

The hypothetical commands 'show w' and 'show c' should show the appropriate parts of the General Public License. Of course, your program's commands might be different; for a GUI interface, you would use an "about box".

You should also get your employer (if you work as a programmer) or school, if any, to sign a "copyright disclaimer" for the program, if necessary.

For more information on this, and how to apply and follow the GNU GPL, see <<http://www.gnu.org/licenses/>>.

The GNU General Public License does not permit incorporating your program into proprietary programs. If your program is a subroutine library, you may consider it more useful to permit linking proprietary applications with the library. If this is what you want to do, use the GNU Lesser General Public License instead of this License. But first, please read <<http://www.gnu.org/philosophy/why-not-lGPL.html>>.

• GCC RUNTIME LIBRARY EXCEPTION

Version 3.1, 31 March 2009

Copyright (C) 2009 Free Software Foundation, Inc. <<http://fsf.org/>>

Everyone is permitted to copy and distribute verbatim copies of this license document, but changing

is not allowed.

This GCC Runtime Library Exception ("Exception") is an additional permission under section 7 of the GNU General Public License, version 3 ("GPLv3"). It applies to a given file (the "Runtime Library") that bears a notice placed by the copyright holder of the file stating that the file is governed by GPLv3 along with this Exception.

When you use GCC to compile a program, GCC may combine portions of certain GCC header files and runtime libraries with the compiled program. The purpose of this Exception is to allow compilation of non-GPL (including proprietary) programs to use, in this way, the header files and runtime libraries covered by this Exception.

0. Definitions.

A file is an "Independent Module" if it either requires the Runtime Library for execution after a Compilation Process, or makes use of an interface provided by the Runtime Library, but is not otherwise based on the Runtime Library.

"GCC" means a version of the GNU Compiler Collection, with or without modifications, governed by version 3 (or a specified later version) of the GNU General Public License (GPL) with the option of using any subsequent versions published by the FSF.

"GPL-compatible Software" is software whose conditions of propagation, modification and use would permit combination with GCC in accord with the license of GCC.

"Target Code" refers to output from any compiler for a real or virtual target processor architecture, in executable form or suitable for input to an assembler, loader, linker and/or execution phase. Notwithstanding that, Target Code does not include data in any format that is used as a compiler intermediate representation, or used for producing a compiler intermediate representation.

The "Compilation Process" transforms code entirely represented in non-intermediate languages designed for human-written code, and/or in Java Virtual Machine byte code, into Target Code. Thus, for example, use of source code generators and preprocessors need not be considered part of the Compilation Process, since the Compilation Process can be understood as starting with the output of the generators or preprocessors.

A Compilation Process is "Eligible" if it is done using GCC, alone or with other GPL-compatible software, or if it is done without using any work based on GCC. For example, using non-GPL-compatible Software to optimize any GCC intermediate representations would not qualify as an Eligible Compilation Process.

1. Grant of Additional Permission.

You have permission to propagate a work of Target Code formed by combining the Runtime Library with Independent Modules, even if such propagation would otherwise violate the terms of GPLv3, provided that all Target Code was generated by Eligible Compilation Processes. You may then convey such a combination under terms of your choice, consistent with the licensing of the Independent Modules.

2. No Weakening of GCC Copyleft.

The availability of this Exception does not imply any general presumption that third-party software is unaffected by the copyleft requirements of the license of GCC.

• GNU LESSER GENERAL PUBLIC LICENSE

Version 2.1, February 1999

Copyright (C) 1991, 1999 Free Software Foundation, Inc.

51 Franklin St, Fifth Floor, Boston, MA 02110-1301 USA

Everyone is permitted to copy and distribute verbatim copies of this license document, but changing it is not allowed.

[This is the first released version of the Lesser GPL. It also counts as the successor of the GNU Library Public License, version 2, hence the version number 2.1.]

Preamble

The licenses for most software are designed to take away your freedom to share and change it. By contrast, the GNU General Public Licenses are intended to guarantee your freedom to share and change free software—to make sure the software is free for all its users.

This license, the Lesser General Public License, applies to some specially designated software packages—typically libraries—of the Free Software Foundation and other authors who decide to use it. You can use it too, but we suggest you first think carefully about whether this license or the ordinary General Public License is the better strategy to use in any particular case, based on the explanations below.

When we speak of free software, we are referring to freedom of use, not price. Our General Public Licenses are designed to make sure that you have the freedom to distribute copies of free software (and charge for this service if you wish); that you receive source code or can get it if you want it; that you can change the software and use pieces of it in new free programs; and that you are informed that you can do these things.

To protect your rights, we need to make restrictions that forbid distributors to deny you these rights or to ask you to surrender these rights. These restrictions translate to certain responsibilities for you if you distribute copies of the library or if you modify it.

For example, if you distribute copies of the library, whether gratis or for a fee, you must give the recipients all the rights that we gave you. You must make sure that they, too, receive or can get the source code. If you link other code with the library, you must provide complete object files to the recipients, so that they can relink them with the library after making changes to the library and recompiling it. And you must show them these terms so they know their rights.

We protect your rights with a two-step method: (1) we copyright the library, and (2) we offer you this license, which gives you legal permission to copy, distribute and/or modify the library.

To protect each distributor, we want to make it very clear that there is no warranty for the free library. Also, if the library is modified by someone else and passed on, the recipients should know that what they have is not the original version, so that the original author's reputation will not be affected by problems that might be introduced by others.

Finally, software patents pose a constant threat to the existence of any free program. We wish to make sure that a company cannot effectively restrict the users of a free program by obtaining a restrictive license from a patent holder. Therefore, we insist that any patent license obtained for a version of the library must be consistent with the full freedom of use specified in this license.

Most GNU software, including some libraries, is covered by the ordinary GNU General Public License. This license, the GNU Lesser General Public License, applies to certain designated libraries, and is quite different from the ordinary General Public License. We use this license for certain libraries in order to permit linking those libraries into non-free programs.

When a program is linked with a library, whether statically or using a shared library, the combination of the two is legally speaking a combined work, a derivative of the original library. The ordinary General Public License therefore permits such linking only if the entire combination fits its criteria of freedom. The Lesser General Public License permits more lax criteria for linking other code with the library.

We call this license the "Lesser" General Public License because it does less to protect the user's freedom than the ordinary General Public License. It also provides other free software developers less of an advantage over competing non-free programs. These disadvantages are the reason we use the ordinary General Public License for many libraries. However, the Lesser license provides advantages in certain special circumstances.

For example, on rare occasions, there may be a special need to encourage the widest possible use of a certain library, so that it becomes a de-facto standard. To achieve this, non-free programs must be allowed to use the library. A more frequent case is that a free library does the same job as widely used non-free libraries. In this case, there is little to gain by limiting the free library to free software only, so we use the Lesser General Public License.

In other cases, permission to use a particular library in non-free programs enables a greater number of people to use a large body of free software. For example, permission to use the GNU C Library in non-free programs enables many more people to use the whole GNU operating system, as well as its variant, the GNU/Linux operating system.

Although the Lesser General Public License is less protective of the users' freedom, it does ensure that the user of a program that is linked with the Library has the freedom and the wherewithal to run that program using a modified version of the Library.

The precise terms and conditions for copying, distribution and modification follow. Pay close attention to the difference between a "work based on the library" and a "work that uses the library". The former contains code derived from the library, whereas the latter must be combined with the library in order to run.

GNU LESSER GENERAL PUBLIC LICENSE

TERMS AND CONDITIONS FOR COPYING, DISTRIBUTION AND MODIFICATION

0. This License Agreement applies to any software library or other program which contains a notice placed by the copyright holder or other authorized party saying it may be distributed under the terms of this Lesser General Public License (also called "this License"). Each licensee is addressed as "you".

A "library" means a collection of software functions and/or data prepared so as to be conveniently linked with application programs (which use some of those functions and data) to form executables.

The "Library", below, refers to any such software library or work which has been distributed under these terms. A "work based on the Library" means either the Library or any derivative work under copyright law: that is to say, a work containing the Library or a portion of it, either verbatim or with modifications and/or translated straightforwardly into another language. (Hereinafter, translation is included without limitation in the term "modification".)

"Source code" for a work means the preferred form of the work for making modifications to it. For a library, complete source code means all the source code for all modules it contains, plus any associated interface definition files, plus the scripts used to control compilation and installation of the library.

Activities other than copying, distribution and modification are not covered by this License; they are outside its scope. The act of running a program using the Library is not restricted, and output from such a program is covered only if its contents constitute a work based on the Library (independent of the use of the Library in a tool for writing it). Whether that is true depends on what the Library does and what the program that uses the Library does.

1. You may copy and distribute verbatim copies of the Library's

complete source code as you receive it, in any medium, provided that you conspicuously and appropriately publish on each copy an appropriate copyright notice and disclaimer of warranty; keep intact all the notices that refer to this License and to the absence of any warranty; and distribute a copy of this License along with the Library.

You may charge a fee for the physical act of transferring a copy, and you may at your option offer warranty protection in exchange for a fee.

2. You may modify your copy or copies of the Library or any portion of it, thus forming a work based on the Library, and copy and distribute such modifications or work under the terms of Section 1 above, provided that you also meet all of these conditions:

a) The modified work must itself be a software library.

b) You must cause the files modified to carry prominent notices stating that you changed the files and the date of any change.

c) You must cause the whole of the work to be licensed at no charge to all third parties under the terms of this License.

d) If a facility in the modified Library refers to a function or a table of data to be supplied by an application program that uses the facility, other than as an argument passed when the facility is invoked, then you must make a good faith effort to ensure that, in the event an application does not supply such function or table, the facility still operates, and performs whatever part of its purpose remains meaningful.

(For example, a function in a library to compute square roots has a purpose that is entirely well-defined independent of the application. Therefore, Subsection 2d requires that any application-supplied function or table used by this function must be optional: if the application does not supply it, the square root function must still compute square roots.)

These requirements apply to the modified work as a whole. If identifiable sections of that work are not derived from the Library, and can be reasonably considered independent and separate works in themselves, then this License, and its terms, do not apply to those sections when you distribute them as separate works. But when you distribute the same sections as part of a whole which is a work based on the Library, the distribution of the whole must be on the terms of this License, whose permissions for other licensees extend to the entire whole, and thus to each and every part regardless of who wrote it.

Thus, it is not the intent of this section to claim rights or contest your rights to work written entirely by you; rather, the intent is to exercise the right to control the distribution of derivative or collective works based on the Library.

In addition, mere aggregation of another work not based on the Library with the Library (or with a work based on the Library) on a volume of a storage or distribution medium does not bring the other work under the scope of this License.

3. You may opt to apply the terms of the ordinary GNU General Public License instead of this License to a given copy of the Library. To do this, you must alter all the notices that refer to this License, so that they refer to the ordinary GNU General Public License, version 2, instead of to this License. (If a newer version than version 2 of the ordinary GNU General Public License has appeared, then you can specify that version instead if you wish.) Do not make any other change in these notices.

Once this change is made in a given copy, it is irreversible for that copy, so the ordinary GNU General Public License applies to all subsequent copies and derivative works made from that copy.

This option is useful when you wish to copy part of the code of the Library into a program that is not a library.

4. You may copy and distribute the Library (or a portion or derivative of it, under Section 2) in object code or executable form under the terms of Sections 1 and 2 above provided that you accompany it with the complete corresponding machine-readable source code, which must be distributed under the terms of Sections 1 and 2 above on a medium customarily used for software interchange.

If distribution of object code is made by offering access to copy from a designated place, then offering equivalent access to copy the source code from the same place satisfies the requirement to distribute the source code, even though third parties are not compelled to copy the source along with the object code.

5. A program that contains no derivative of any portion of the Library, but is designed to work with the Library by being compiled or linked with it, is called a "work that uses the Library". Such a work, in isolation, is not a derivative work of the Library, and therefore falls outside the scope of this License.

However, linking a "work that uses the Library" with the Library creates an executable that is a derivative of the Library (because it contains portions of the Library), rather than a "work that uses the library". The executable is therefore covered by this License. Section 6 states terms for distribution of such executables.

When a "work that uses the Library" uses material from a header file that is part of the Library, the object code for the work may be a derivative work of the Library even though the source code is not. Whether this is true is especially significant if the work can be linked without the Library, or if the work is itself a library. The threshold for this to be true is not precisely defined by law.

If such an object file uses only numerical parameters, data structure layouts and accessors, and small macros and small inline functions (ten lines or less in length), then the use of the object file is unrestricted, regardless of whether it is legally a derivative work. (Executables containing this object

code plus portions of the Library will still fall under Section 6.)

Otherwise, if the work is a derivative of the Library, you may distribute the object code for the work under the terms of Section 6. Any executables containing that work also fall under Section 6, whether or not they are linked directly with the Library itself.

6. As an exception to the Sections above, you may also combine or link a "work that uses the Library" with the Library to produce a work containing portions of the Library, and distribute that work under terms of your choice, provided that the terms permit modification of the work for the customer's own use and reverse engineering for debugging such modifications.

You must give prominent notice with each copy of the work that the Library is used in it and that the Library and its use are covered by this License. You must supply a copy of this License. If the work during execution displays copyright notices, you must include the copyright notice for the Library among them, as well as a reference directing the user to the copy of this License. Also, you must do one of these things:

a) Accompany the work with the complete corresponding machine-readable source code for the Library including whatever changes were used in the work (which must be distributed under Sections 1 and 2 above); and, if the work is an executable linked with the Library, with the complete machine-readable "work that uses the Library", as object code and/or source code, so that the user can modify the Library and then relink to produce a modified executable containing the modified Library. (It is understood that the user who changes the contents of definitions files in the Library will not necessarily be able to recompile the application to use the modified definitions.)

b) Use a suitable shared library mechanism for linking with the Library. A suitable mechanism is one that (1) uses at run time a copy of the library already present on the user's computer system, rather than copying library functions into the executable, and (2) will operate properly with a modified version of the library, if the user installs one, as long as the modified version is interface-compatible with the version that the work was made with.

c) Accompany the work with a written offer, valid for at least three years, to give the same user the materials specified in Subsection 6a, above, for a charge no more than the cost of performing this distribution.

d) If distribution of the work is made by offering access to copy from a designated place, offer equivalent access to copy the above specified materials from the same place.

e) Verify that the user has already received a copy of these materials or that you have already sent this user a copy.

For an executable, the required form of the "work that uses the Library" must include any data and utility programs needed for reproducing the executable from it. However, as a special exception, the materials to be distributed need not include anything that is normally distributed (in either source or binary form) with the major components (compiler, kernel, and so on) of the operating system on which the executable runs, unless that component itself accompanies the executable.

It may happen that this requirement contradicts the license restrictions of other proprietary libraries that do not normally accompany the operating system. Such a contradiction means you cannot use both them and the Library together in an executable that you distribute.

7. You may place library facilities that are a work based on the Library side-by-side in a single library together with other library facilities not covered by this License, and distribute such a combined library, provided that the separate distribution of the work based on the Library and of the other library facilities is otherwise

permitted, and provided that you do these two things:

a) Accompany the combined library with a copy of the same work based on the Library, uncombined with any other library facilities. This must be distributed under the terms of the Sections above.

b) Give prominent notice with the combined library of the fact that part of it is a work based on the Library, and explaining where to find the accompanying uncombined form of the same work.

8. You may not copy, modify, sublicense, link with, or distribute the Library except as expressly provided under this License. Any attempt otherwise to copy, modify, sublicense, link with, or distribute the Library is void, and will automatically terminate your rights under this License. However, parties who have received copies, or rights, from you under this License will not will not have their licenses terminated so long as such parties remain in full compliance.

9. You are not required to accept this License, since you have not signed it. However, nothing else grants you permission to modify or distribute the Library or its derivative works. These actions are prohibited by law if you do not accept this License. Therefore, by modifying or distributing the Library (or any work based on the Library), you indicate your acceptance of this License to do so, and all its terms and conditions for copying, distributing or modifying the Library or works based on it.

10. Each time you redistribute the Library (or any work based on the Library), the recipient automatically receives a license from the original licensor to copy, distribute, link with or modify the Library subject to these terms and conditions. You may not impose any further restrictions on the recipients' exercise of the rights granted herein.

You are not responsible for enforcing compliance by third parties with this License.

11. If, as a consequence of a court judgment or allegation of patent infringement or for any other reason (not limited to patent issues), conditions are imposed on you (whether by court order, agreement or otherwise) that contradict the conditions of this License, they do not excuse you from the conditions of this License. If you cannot distribute so as to satisfy simultaneously your obligations under this License and any other pertinent obligations, then as a consequence you may not distribute the Library at all. For example, if a patent license would not permit royalty-free redistribution of the Library by all those who receive copies directly or indirectly through you, then the only way you could satisfy both it and this License would be to refrain entirely from distribution of the Library.

If any portion of this section is held invalid or unenforceable under any particular circumstance, the balance of the section is intended to apply, and the section as a whole is intended to apply in other circumstances.

It is not the purpose of this section to induce you to infringe any patents or other property right claims or to contest validity of any such claims; this section has the sole purpose of protecting the integrity of the free software distribution system which is implemented by public license practices. Many people have made generous contributions to the wide range of software distributed through that system in reliance on consistent application of that system; it is up to the author/donor to decide if he or she is willing to distribute software through any other system and a licensee cannot impose that choice.

This section is intended to make thoroughly clear what is believed to be a consequence of the rest of this License.

12. If the distribution and/or use of the Library is restricted in certain countries either by patents or by copyrighted interfaces, the original copyright holder who places the Library under this License may add an explicit geographical distribution limitation excluding those countries, so that distribution is permitted only in or among countries not thus excluded. In such case, this License incorporates the limitation as if written in the body of this License.

13. The Free Software Foundation may publish revised and/or new versions of the Lesser General Public License from time to time.

Such new versions will be similar in spirit to the present version, but may differ in detail to address new problems or concerns.

Each version is given a distinguishing version number. If the Library specifies a version number of this License which applies to it and "any later version", you have the option of following the terms and conditions either of that version or of any later version published by the Free Software Foundation. If the Library does not specify a license version number, you may choose any version ever published by the Free Software Foundation.

14. If you wish to incorporate parts of the Library into other free programs whose distribution conditions are incompatible with these, write to the author to ask for permission. For software which

著作権等について(つづき)

is copyrighted by the Free Software Foundation, write to the Free Software Foundation; we sometimes make exceptions for this. Our decision will be guided by the two goals of preserving the free status of all derivatives of our free software and of promoting the sharing and reuse of software generally.

NO WARRANTY

15. BECAUSE THE LIBRARY IS LICENSED FREE OF CHARGE, THERE IS NO WARRANTY FOR THE LIBRARY, TO THE EXTENT PERMITTED BY APPLICABLE LAW. EXCEPT WHEN OTHERWISE STATED IN WRITING THE COPYRIGHT HOLDERS AND/OR OTHER PARTIES PROVIDE THE LIBRARY "AS IS" WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EITHER EXPRESSED OR IMPLIED, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. THE ENTIRE RISK AS TO THE QUALITY AND PERFORMANCE OF THE LIBRARY IS WITH YOU. SHOULD THE LIBRARY PROVE DEFECTIVE, YOU ASSUME THE COST OF ALL NECESSARY SERVICING, REPAIR OR CORRECTION.

16. IN NO EVENT UNLESS REQUIRED BY APPLICABLE LAW OR AGREED TO IN WRITING WILL ANY COPYRIGHT HOLDER, OR ANY OTHER PARTY WHO MAY MODIFY AND/OR REDISTRIBUTE THE LIBRARY AS PERMITTED ABOVE, BE LIABLE TO YOU FOR DAMAGES, INCLUDING ANY GENERAL, SPECIAL, INCIDENTAL OR CONSEQUENTIAL DAMAGES ARISING OUT OF THE USE OR INABILITY TO USE THE LIBRARY (INCLUDING BUT NOT LIMITED TO LOSS OF DATA OR DATA BEING RENDERED INACCURATE OR LOSSES SUSTAINED BY YOU OR THIRD PARTIES OR A FAILURE OF THE LIBRARY TO OPERATE WITH ANY OTHER SOFTWARE), EVEN IF SUCH HOLDER OR OTHER PARTY HAS BEEN ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGES.

END OF TERMS AND CONDITIONS

How to Apply These Terms to Your New Libraries

If you develop a new library, and you want it to be of the greatest possible use to the public, we recommend making it free software that everyone can redistribute and change. You can do so by permitting redistribution under these terms (or, alternatively, under the terms of the ordinary General Public License).

To apply these terms, attach the following notices to the library. It is safest to attach them to the start of each source file to most effectively convey the exclusion of warranty; and each file should have at least the "copyright" line and a pointer to where the full notice is found.

<one line to give the library's name and a brief idea of what it does.>

Copyright (C) <year> <name of author>

This library is free software; you can redistribute it and/or modify it under the terms of the GNU Lesser General Public License as published by the Free Software Foundation; either version 2.1 of the License, or (at your option) any later version.

This library is distributed in the hope that it will be useful, but WITHOUT ANY WARRANTY; without even the implied warranty of MERCHANTABILITY or FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. See the GNU Lesser General Public License for more details.

You should have received a copy of the GNU Lesser General Public License along with this library; if not, write to the Free Software Foundation, Inc., 51 Franklin St, Fifth Floor, Boston, MA 02110-1301 USA

Also add information on how to contact you by electronic and paper mail.

You should also get your employer (if you work as a programmer) or your school, if any, to sign a "copyright disclaimer" for the library, if necessary. Here is a sample; alter the names:

Yoyodyne, Inc., hereby disclaims all copyright interest in the library 'Frob' (a library for tweaking knobs) written by James Random Hacker.

<signature of Ty Coon>, 1 April 1990

Ty Coon, President of Vice

That's all there is to it!

困ったときは

まず、

「困ったときは」と「メッセージ表示一覧」でお調べください。



サポートページで最新の情報をお調べください。

<https://www.sony.jp/support/>

最新のサポート情報や、よくあるお問い合わせとその回答を調べます。



それでも解決しないときは使い方相談窓口、修理相談窓口(裏表紙)へご連絡ください。

困ったときは (つづき)

■ 電 源

このようなときは…	ここをお調べください	参照ページ
電源が入らない。	●電源プラグが抜けていませんか。	25
電源が入らない。 電源表示灯が長時間 白点滅する、または点灯しない。	●電源表示灯(白色)が長時間点滅している場合は、電源プラグを抜き、しばらくおいてから電源プラグを差し直してください。 それでも電源が入らず表示灯が点滅する場合は、 ●安全のための保護回路がはたらいたことを表しています。このとき安全のためリモコンで操作はできません。 →電源プラグを抜いて、販売店にご相談ください。	13
電源が入らない。 本体の電源ボタンで電源が入るが、リモコンでは電源が入らない。	●リモコンの乾電池が消耗していませんか。 ●リモコンの乾電池の $\oplus\ominus$ が逆に入っていますか。 ●リモコン受光部に正しく向けていますか。 ●リモコン受光部に強い照明などが当っていませんか。	17 25
電源を切っているのに ファンなどの動作音がする。	電源が「切」でも、次のような場合、本機が動作することがあります。 ●番組表データの取得時、録画中、ソフトウェアアップデート中など	—

■ リモコン

このようなときは…	ここをお調べください	参照ページ
リモコンで操作できない。	●リモコンの乾電池が消耗していませんか。 ●リモコンの乾電池の $\oplus\ominus$ が逆に入っていますか。 ●リモコン受光部に正しく向けていますか。 ●リモコン受光部に強い照明などが当っていませんか。 ●放送の番組連動データがあるときやデータ番組を視聴しているときは、 ①～⑫ボタンがデータ操作に使われるため、チャンネルを切り換えないことがあります。 →チャンネル $+-$ や番組表でチャンネル切換えをしてください。	17 25
チャンネル $+-$ で、特定のチャンネルだけ選べない。	●スキップされていませんか。 →選びたいチャンネルのスキップを解除してください。	42
リモコンで音量が変わらない。	●リモコンにお使いのテレビのメーカーが設定されていますか。	15

放送を見ているとき

このようなときは…	ここをお調べください	参照ページ
放送が映らない、映像が乱れる、時々静止する、音が途切れる (共通)	<ul style="list-style-type: none"> アンテナ接続コネクタへのつなぎかたを確認してください。 アンテナ線が切れたり、外れたりしていませんか。 アンテナが風でこわれたり、まがったりしていませんか。正しい方向に向いていますか。 自動車、オートバイ、電車、ヘアドライヤーなどからの妨害電波が入っている可能性があります。 <p>→アンテナを原因となるものから離してください。</p>	18 19
放送が映らない、映像が乱れる、時々静止する、音が途切れる (地上放送)	<p>地上放送</p> <ul style="list-style-type: none"> UHFアンテナは、地上放送の送信局に向かっていますか。 <p>→放送電波環境の見直しが行われた場合、対象地域では受信状態が変わることがあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> 受信レベルが低い状態でご覧になつていませんか。 <p>→受信レベルが低いと、天候や近隣の環境建物の建築、緑地の伐採、中継アンテナの増設などにより受信状態が悪化し、映像が乱れたり映らなくなることがあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> UHFアンテナの向きが、風や振動により変わつていませんか。または、アンテナ線の劣化などありませんか。 <p>→「アンテナ受信レベル」で受信レベルを確認することができます。 受信レベルは22以上が目安です。 何らかの要因で受信レベルが低くなっている可能性があります。 お買上げの販売店にご相談ください。</p>	18 42
放送が映らない、映像が乱れる、時々静止する、音が途切れる (BS・110度CS/BS4K・110度CS4K)	<ul style="list-style-type: none"> アンテナとの接続状態を確かめてください。 アンテナ線を分配器で増設されているときは、「電流通過型」のご利用をおすすめします。詳しくは電気店他にお問い合わせください。 分配器を使用している場合は、対応のものを正しく使用していますか。 アンテナ接続コネクタがプラスチックのものをお使いの場合、正しく加工されていますか。 <p>→「アンテナ受信レベル」で受信レベルをご確認ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> アンテナの方向が強風や衝撃で正しい方向から外れつていませんか。 アンテナへの積雪や雨、雷雲などによる電波の減衰が原因となることがあります。 	18 19 42
引越し後映らなくなった	<ul style="list-style-type: none"> 初期設定で居住地域の変更を行ってください。 	40
特定のチャンネルの映像や音声が出なくなったり、またはときどき出なくなる	<ul style="list-style-type: none"> 衛星放送の場合、本機とアンテナを接続するとき、衛星放送に対応していないアンテナケーブルや分配器、分波器などを使用していませんか。 <p>→BS・110度CS/BS4K・110度CS4K放送に対応していないアンテナケーブルや機器でアンテナを接続している場合、携帯電話・無線LAN・電子レンジなど本機の受信周波数帯域に相当する周波数を用いた機器の影響を受け、映像や音声が出なくなる場合があります。アンテナを接続する場合は、シールド性の高い放送対応のアンテナケーブルや機器をご使用ください。</p> <p>→詳しくは、電気店やアンテナ工事業者へお問い合わせください。</p>	19

困ったときは (つづき)

■ 放送を見ているとき

このようなときは…	ここをお調べください	参照ページ
有料放送の視聴ができない。	● 有料放送を視聴するための手続きをされていますか。 →視聴契約の手続きをしてください。	30
BS放送は映るのに、110度CS放送が映らない。	● 110度CS対応のアンテナ、ブースターや分配器を使用していますか。 ● 契約が必要なチャンネルは、契約しないと見られません。 ● 110度CS放送は、周波数が高いので従来の配線設備では見られないことがあります。 →詳しくは、電気店やアンテナ工事業者へお問い合わせください。	18 19 30
BS4K・110度CS4K放送が映らない。	● BS4K・110度CS4K放送は、2018年12月1日に放送が開始されます。放送開始後、チャンネル設定でスキャンを実施することで見られるようになります。 ● BS右旋のほか、BS左旋および110度CS左旋の4K放送を視聴する場合は、右旋・左旋対応のアンテナへの交換のほか、ブースター、分配器、分波器、壁面端子、配線用の同軸ケーブルなども対応機器へ交換する必要があります。 →詳しくは、電気店やアンテナ工事業者へお問い合わせください。	18 19 30

BS・110度CSアンテナへの積雪や豪雨などによる一時的な受信障害

- BS放送は雷雨や豪雨のような強い雨が降ったり、アンテナに雪が付着すると電波が弱くなり、一時的に画面にモザイク状のノイズが入ったり、映像が停止したり、音声がとぎれたり、ひどい場合にはまったく受信できなくなることがあります。

■ USBハードディスク

このようなときは…	ここをお調べください	参照ページ
録画できない。	<ul style="list-style-type: none"> 「録画禁止」番組を録画していませんか。 USBハードディスクの容量や番組数がいっぱいになってしまいか。 →不要な番組を消去するか、別のUSBハードディスクに録画してください。 USBハードディスクの電源が切れていませんか。家庭用電源につなぐタイプのUSBハードディスクには電源スイッチがあるものがあります。 USBケーブルは、しっかりと接続されていますか。 BS4K・110度CS4K放送は、USB3.0準拠でないUSBハードディスクには録画できません。 	46 47 54
録画予約できない。 録画予約した番組が録画されない。	<ul style="list-style-type: none"> 停電があったときは、正しく録画されません。(「本機に関してのお知らせ」で確認できます。) 初期化(フォーマット)、ダウンロード更新など、中断できない動作中は、予約録画できません。 通常の予約と優先予約が重なったときは、優先予約が録画されます。 本体の電源プラグを抜いたりしていませんか。 本体の電源プラグを抜いたりするときは、録画予約がないことを予約リストで確認してから行ってください。 USBハードディスクの電源が切れていませんか。家庭用電源につなぐタイプのUSBハードディスクには電源スイッチがあるものがあります。 	46 47 49 50
番組の削除ができない。	<ul style="list-style-type: none"> 番組が保護されている場合は、消去はできません。 →番組やディスクの保護設定を解除してください。 録画中の番組は削除できません。 	53
削除番組を元に戻せない。	<ul style="list-style-type: none"> 削除された内容は、元に戻すことはできません。 録画内容をよく確認してから、削除してください。 	—
初期化(再フォーマット)した内容を元に戻せない。	<ul style="list-style-type: none"> 初期化(再フォーマット)して消去された内容は、元に戻すことはできません。 録画内容をよく確認してから、初期化してください。 	—

メッセージ表示一覧

本機では、お知らせで送られてくる情報とは別に、状況に合わせて画面中央に「メッセージ」が表示されます。

コード番号	メッセージ	メッセージの意味	参照ページ
E209	アンテナ電源を確認してください。 詳しくは取扱説明書をご覧ください。	● 映像が映っていない場合は、アンテナ線の芯線と編組線が接触していないか、アンテナ設定でアンテナ電源の設定が間違っていないかを確認してください。	18 19 42 43
E204	このチャンネルでの放送はありません。	● チャンネル3桁入力選局で、放送されていないチャンネルが入力されています。	29
—	地上デジタル放送を受信するためには チャンネルスキャンを行う必要があります。 「ホーム」→「初期設定」→「チャンネル設定」より「地上自動」を行ってください。	● 地上放送を受信するために、「地上自動」で、「初期スキャン」を行ってください。	40
E202	放送を受信できません。 放送局（送信所）が変更されている可能性があります。 「ホーム」→「初期設定」→「チャンネル設定」より「地上自動」を行うことをおすすめします。	● 地上放送の「地上自動」で、「再スキャン」を行ってください。	40
E202	放送を受信できません。 悪天候やアンテナ設置に問題がある場合もあります。	● 受信レベルが低くて受信できません。アンテナの向きや接続を確認してください。 また、放送されていないチャンネルを選局しているため受信できません。	42
E201	悪天候などにより、降雨対応放送に切り換わりました。	● 雨の影響により、衛星からの電波が弱くなつたため、引き続き放送を受信できる降雨対応放送に切り換えました。画質、音質が少し悪くなります。また、番組表示ができない場合もあります。	—
A103	この番組を視聴するには契約が必要です。契約に関する詳細はご覧のチャンネルのカスタマーセンターにお問い合わせください。	● 未契約の有料番組を選んでいるか、未契約の映像・音声の信号を選んでいます。	30
—	このデータ放送は視聴条件により視聴できません。	● データ放送が地域制限などによって視聴できない場合があります。	31

お手入れのしかた

お手入れの前に、必ず電源プラグを抜いてください。

本体

- 本機に直接水や洗剤をかけないでください。吹きかけた水や洗剤が外装部にたれて本機が故障する場合があります。
- 汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤などに布を浸して固く絞ってふき取り、最後に乾いた布で軽くふいてください。
- 軽い汚れをふき取るときは、めがね拭きなどの乾いた柔らかい布でそっとふき取ってください。
- 市販の化学ぞうきんやクリーニングクロスなどは、販売元に確認してから使用してください。

以下のことは行なわない

- 殺虫剤やシンナー、ベンジンのような揮発性のもの、クレンザーのような研磨剤は使わないでください。変質したり、塗料がはげたりすることがあります。



電源プラグ

- ほこりなどは定期的にとってください。電源プラグにほこりがついたりコンセントの差し込みが不完全な場合は、火災の原因になります。

故障かな?と思ったら

索引

あ

- アイコン 32, 50
- 暗証番号 36~38, 49
- アンテナ設定 42, 43, 76
- アンテナ電源 42, 43
- アンテナの接続 18~21
- 右旋 18, 19, 74
- 裏番組録画 49
- オプションボタン 14, 15
- 音量(ボタン) 14, 15

か

- 画面表示ボタン 14, 15
- 機能設定 36~38
- 居住地域設定 43
- 決定ボタン 14, 15
- 降雨対応放送 11, 76
- 故障かな?と思ったら 71~75

さ

- 再スキャン 40, 76
- 再生ボタン 14, 15, 52, 53
- 左旋 19, 21, 74
- 視聴制限設定 36~38
- ジャンル検索 35
- ジャンル検索からの予約 49, 50
- 受信レベル 42, 43, 44, 57, 73, 76
- 消音(ボタン) 14, 15
- 初期スキャン 40, 76
- 初期セットアップ 26, 27, 39
- 数字ボタン 14, 15, 29
- 全情報の初期化 45

た

- 地上自動 40, 41, 76
- 地上手動 41
- 地上入力端子 13, 18, 21
- 地上放送 29
- 地上ボタン 14, 15, 29
- チャンネルボタン 14, 15, 29
- チャンネル設定 40~44, 74, 76
- 通信設定 24
- 次▶▶ボタン 14, 15, 53
- データ放送 31, 47, 76

- 停止ボタン 14, 15, 52
- 電源(ボタン) (本体) 13, 72
- 電源(ボタン) (リコモン) 14, 25, 72
- 電源表示灯 13, 29, 33, 44, 72

は

- 早送りボタン 14, 15, 53
- 早戻しボタン 14, 15, 53
- 番組説明ボタン 14, 15, 34
- 番組表(ボタン) 14, 15, 32
- 番組表からの予約 49
- 番組表設定 42
- 番組表・予約(ホーム) 35
- 付属品 17
- ブラビアリンク 28
- ボード(CS) 57
- 放送 29, 31
- 放送局からのお知らせ 57
- ホームボタン 14, 15

ま

- 前◀◀ボタン 14, 15, 53
- 戻るボタン 14, 15

や

- 郵便番号設定 43
- 予約 34, 49~51
- 予約リスト 50
- 予約リストボタン 14

ら

- リモコン受光部 13, 25
- リモコンの準備 17
- 隣接地域変更 41
- 録画リスト(ボタン) 14, 15, 52

A、B、C・・・

- ACAS番号 30, 57
- BS4K, 110度CS4K放送 14, 18, 19, 29, 30
- BS放送 29, 30
- BSボタン 14, 15, 29
- BS/CS4Kボタン 14, 29
- CATV(ケーブルテレビ)放送 19, 47
- CSボタン 14, 15, 29
- dデータボタン 14, 15, 31
- HDMI 13, 17, 20, 21, 23
- LAN端子 24
- TV操作ボタン 14
- TV入力切換ボタン 14, 15
- USBハードディスク 22, 46~56, 75

1、2、3・・・

- 10キー(ボタン) 15
- 110度CS放送 14, 18, 19, 29
- 30秒送りボタン 14, 53

この取扱説明書について

- 画面表示の細部や説明文、表現、ガイド、メッセージの表示位置などは、本書と製品で異なることがあります。
- 本書で例として記載している各画面の内容やキーワードなどは説明用です。
- 画面の背景や放送などの映像や絵は、はめ込み画像です。

保証書とアフターサービス

本機は日本国内専用です。電源電圧や放送規格の異なる海外ではお使いになれません。

保証書について

- この製品は保証書が取扱説明書（本書）の裏表紙に印刷されています。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買上げ日より1年間です。
- 本機のメモリーに保存されたデータは、保証の対象外です。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを

「故障かな?と思ったら」の項を参考にして、故障かどうかをお調べください。

それでも具合が悪いときはソニーご相談窓口へ

- 裏表紙にあるソニーご相談窓口へお問い合わせください。
- BS、110度CS並びにBS4K・110度CS4Kの放送局との受信契約や番組に関しては、ご覧になりたい放送局のカスタマーセンターや衛星サービス会社にお問い合わせください。
- デジタル放送全般については（社）放送サービス高度化推進協会（A-PAB）のホームページをご覧ください。
<http://www.apab.or.jp/>

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。

詳しくは、保証書をご覧ください。

何らかの原因でコンテンツが外部メディアや外部記録機器（USBハードディスク）に記録できなかった場合や、外部メディア・外部記録機器に記録されたコンテンツが破損または消去された場合など、いかなる場合においてもコンテンツの補償およびそれに付随するあらゆる損害について、当社は一切責任を負いかねます。

あらかじめご了承ください。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料で修理させていただきます。

部品の保有期間について

当社では地上・BS4K・110度CS4Kチューナーの補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後5年間保有しています。ただし、故障の状況その他の事情により、修理に代えて製品交換をする場合がありますのでご了承ください。

保証書

出張修理

品名	地上・BS4K・110度CS4Kチューナー
型名	DST-SHV1
お買上げ日	年 月 日

本書は、本書記載内容（下記記載）で無料修理を行うことをお約束するものです。お買上げの日から下記期間中に故障が発生した場合は、お客様欄にご記入の上、修理をお申付けください。

販売店

お問合せ先：修理相談窓口

フリーダイヤル：0120-222-330

携帯電話・PHS・一部のIP電話からは、050-3754-9599

ホームページ：<https://www.sony.jp/support/>

ソニーマーケティング株式会社 東京都港区港南1-7-1 〒108-0075

保証期間	お買上げの日から 1年
お客様住所	電話 -
お名前	様

無料修理規定

- 正常な使用状態で保証期間内に製品（ハードウェア）が故障した場合には、本書に従い無料修理をさせていただきます。本書記載の修理対応の種別（出張修理、持込修理、引取修理）をご確認の上、以下の要領でご依頼および本書（再発行しませんので、大切に保管してください）の提示・提出をお願いいたします。なお、受付窓口の種類は、（1）お買上げのお店、（2）お近くのソニーサービスステーション、（3）本書に記載の修理相談窓口の3種類です。

種別	受付窓口	保証書の提示・提出	注意事項
出張修理	(1)(2)(3)	出張修理担当者が訪問した際に提示	※1
持込修理	(1)(2)	持参した製品の修理依頼の際に提示	※2
引取修理	(3)	製品の引取時に指定業者へ提出	

※1 離島及び離島に準ずる遠隔地への出張修理となる場合、出張費用（実費）を申し受けます。

※2 (1)(2)へのご依頼が難しい場合は、(3)にご相談ください。

- お客様のご要望により、出張修理の種別について引取修理を、持込修理の種別について出張修理・引取修理を、引取修理の種別について出張修理を行なう場合は、別途所定の料金を申し受けます。

3. 保証期間内の故障でも次の場合には有料となります。

- 本書のご提示がない場合(2)本書にお買上げ日および販売店の記載がない場合または本書の記載を書き換えた場合(3)保証期間中に発生した故障について、保証期間終了後に修理依頼された場合(4)使用上の誤り(取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書きに従った正常な使用をしなかった場合を含む)による故障・損傷(5)他の機器から受けた障害または不當な修理、改造による故障・損傷(6)お買上げ後の移設、輸送、落下などによる故障・損傷(7)火災、地震、風水害、落雷その他の天災地変、公害、塩害、ガス害(硫化ガスなど)、異常電圧などによる故障・損傷(8)業務用など一般家庭用以外での使用による故障・損傷(9)消耗・摩耗した部品の交換、汚損した部分の交換

4. 故障の状況その他の事情により、修理に代えて製品交換をする場合がありますのでご了承ください。

- 修理に際して再生部品・代替部品を使用する場合があります。また、修理により交換した部品は弊社が任意に回収のうえ適切に処理・処分させていただきます。

6. 本書に基づく無料修理(製品交換を含む)後の製品については、最初のご購入時の保証期間が適用されます。

7. 故障によりお買上げの製品を使用できなかったことによる損害については補償いたしません。

8. 記録媒体を搭載または使用する製品の場合、故障の際または修理・交換により記録内容が消失等する場合がありますが、記録内容についての補償はいたしません。

9. 本書は日本国内でのみ有効です。(This warranty is valid only in Japan.)

修理メモ

*本書はお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

*保証期間後の修理については、取扱説明書等をご覧ください。G01-2

よくあるお問い合わせ、窓口受付時間などはホームページをご活用ください。

使い方相談窓口

フリーダイヤル……………0120-333-020

携帯電話・PHS・一部のIP電話…050-3754-9577

修理相談窓口

フリーダイヤル……………0120-222-330

携帯電話・PHS・一部のIP電話…050-3754-9599

※取扱説明書・リモコン等の購入相談はこちらへお問い合わせください。

FAX（共通）0120-333-389

ソニービジュアルプロダクツ株式会社 〒141-8610 東京都品川区大崎2-10-1

<https://www.sony.jp/support/>

左記番号へ接続後、最初の
ガイダンスが流れている間に

「202」+「#」

を押してください。直接、
担当窓口へおつなぎします。